

# こころ21だより

会報 第7号

平成20年8月10日発行

事務局

〒730-0856

広島市中区河原町7-2 (株)徒然社内

TEL 090-4654-8742 (平岡)

FAX 082-292-4508 (徒然社)

E-mail: kokoro21@ms13.megaegg.ne.jp

NPO法人 心豊かな家庭環境を作る広島21

発行責任者/NPO法人理事長 鍋岡聖剛

## 秋の一日、古の風情を残す空間「祝島」を訪ねてみませんか。



当NPO法人も設立して3年目。  
会員の皆様から、  
「会員の親睦と理解を!!」  
という意見を多数いただくようになりました。  
そこで、事務局では「祝島ミニツアー」の  
開催を企画いたしました。  
ぜひ、会員同士、あるいは、友人・ご家族  
お誘い合わせの上、ご参加ください。

### ツアー開催要領

日	時	平成20年10月5日(日)
	7:00	広島県庁前集合
	7:30	広島県庁前出発
	10:40	祝島到着
	11:00	棚田・石垣を見ながら頂上へ
	12:00	島の頂上で昼食と休憩
	13:30	下山
	14:00	練り堀の通りを散策
	15:00	自由時間(釣り・写生・写真撮影など) スローライフをお楽しみください
	17:00	祝島出発
	20:00	広島県庁前帰着予定 JR五日市駅・県庁前・JR広島駅 で逐次下車・解散

**祝島** は山口県熊毛郡上関町の沖に浮かぶ人口500人余りの小島です。

平地には練り堀に囲まれた家々が密集し、その家々が形づくる地域色豊かな街並み(写真)や、山に向けて構築された石垣と棚田の美しいところです。

### ■「漁業漁村百選」に選定された島。

国(水産庁)では、漁村の魅力を掘り起こし、漁村に残る歴史的・文化的に価値の高い施設や現在では貴重な工法や様式の施設など未来に残したい漁村の施設を「漁業漁村百選」として選定しました。



行き先/山口県 祝島  
(地元の方に島内を案内していただきます。)

交通手段/貸し切りバス・定期連絡船予定

参加費用/6,000円前後(交通費及び昼食代)調整中

募集人員/30人程度

申込方法/はがき・FAXに下記の項目を記入のうえ、NPO法人事務局に申し込みください  
氏名・住所・電話番号・参加人員。  
(電話でも受けつけております)

申込締め切り日/9月10日(水)

参加申し込みいただいた方には、後日詳細をお知らせいたします。

# 事業報告

## ■ シンポジウム「父親の子育てを考える」開催

6月28日（土）午後1時30分から 広島市中区 JAビル 参加人数／約60人

従業員の処遇制度で先進的な取り組みを進めている㈱サタケの人事部長・木谷 郁さんの基調講演に引き続き、「子育てと仕事の両立」を体験中の4人の若いお父さん・お母さんにパネリストとして参加していただき、子育てについて意見を交換しました。



また、今回のシンポジウムでは、新しい試みとして、ミニ・コンサートを行い、広島文化短期大学の井後勝彦先生と横山美和さんによるヴァイオリンとチェンバロの演奏を楽しんでいただきました。

当日、会場では、約60名の出席者の方に次のようなアンケートの協力をお願いし、24名の方から回答をいただきました。

### アンケートの項目

- (1) ご参加の目的と理由
- (2) 今回のシンポジウムのご感想
- (3) 今後講演会や研修会を開催したいと考えています。ご希望のテーマや講師など、お聞かせください。
- (4) ご案内の方法についてお尋ねします。
- (5) 私どものNPOの活動等について、お考えのことやご要望等、お聞かせください。

以上の中から、(2) 今回のシンポジウムのご感想の自由回答分を紹介させていただきます。

- ・音楽の生演奏が良かった。
- ・参加者が少ない。もっと上手にPRを！今日は充実した内容のシンポだっただけに残念！
- ・定員600席と聞いたのに、あまりに少ない出席者に驚いた。市の育児検診や子育て支援行事などでもっと広報し、若いお父さん・お母さんにもっと話を聞いて欲しかった。とても残念に思う。PTAなどでも広報してください。
- ・参加者の中にもっと若い人が多いといいなと思いました。本日のようなシンポジウムを色々な形で続けながら、父親の育児参加のイメージを広げていかなければ現実はずかしい。
- ・子育てのメンバーが若すぎる、色々な年齢層が必要。
- ・せっかくのシンポジウム、若い人（子育て中のパパ、マ

マ）に聞いてもらいたいです。今日の話はとても参考になる内容、話し合いましたので。

- ・それぞれの立場からの話で、大変興味深く聴くことができた。
- ・話を聞きまして、共感したり、感動したり、このようなパパやママが増えるといいな—と思いました。子育てを笑顔で楽しむことのできる若者が増えることを望みます。
- ・コーディネーターが少し時間をとりすぎかな？フロアにも少し問いかけてみるのもよいのでは？
- ・私としては父親の子育てが大切だということは十分理解できますが、そのためにも、企業の理解が一番だと思います。そのためにも、今回の参加に企業の方、若い世代の方にもっと参加していただきたく思いました。途中、ミニコンサートは、リラックスでき、良い効果だと思います。良かったです。
- ・父親の子育てがテーマでしたが、内容は少し違っていました。もっと違った父親の子育てを期待していました。（母親の代理ではなく）
- ・是非、若い方の参加があれば…。
- ・基調講演は企業の経営者向けのお話だったように思います。また、パネルディスカッションも恵まれた職場の方ばかりで、もっと育休はおろか有休もなかなかとれない職場の方がどういうふう子育てに関わっているか、が聞きたかったです。お子様の年齢も同じくらいの方ばかりなので、例えば高校生や大学生を育てられている方の経験談など、もう少し幅の広い視野でパネリストを選ばれたほうがよいのではないかと思います。それにしても、パネリストが乳幼児の子育て中、聞く人のほとんどが子育てはとっくに終わった人たちというアンマッチは、どういうものでしょうか。

## ■ 第2回通常総会開催

5月26日（月）午後6時30分から 広島市中区 県民文化センター

審議結果は、次のとおり。

- (1) 平成19年度事業報告及び収支決算報告
  - (2) 平成20年度事業計画及び収支予算
  - (3) 法人会員の年会費の改定
- 事務局より議案を説明し、原案どおり承認されました。



### ◆会員の活動を紹介

総会は、せっかく会員の皆様にお集まりいただく機会ですので、これを、より有意義なものとするため、会員の皆さんが取り組んでおられるユニークな活動のいくつかを紹介していただく時間を設けました。

#### 広島経済大学 … 「興動館」

学生の皆さんに、「興動館」の地域社会貢献活動・地域社会との交流事業について紹介していただきました。

学生たちは、日頃、地域で行っている「小学校の子どもたちの見守り活動」などを中心に、寸劇を交えてお話をしてくれました。

#### 広島工業大学 … 祝島の集落調査と都市と島しょ部の交流事業

森保洋之先生（本NPO法人の個人会員）に、学生とともに進めている山口県祝島の集落調査と都市と島しょ部の交流事業についてお話していただきました。

## 今後の予定

### ■ 会員の皆さんによる“フリートーキング会”を開催します。

私たちのNPO法人の活動は、一人ではできないことを、仲間と力を結集し、社会変革（チェンジ）をしようとするものです。

会員が思いつくチェンジへの活動を会員の意見交換から、起こしていきましょう。

つきましては、このような活動に取り組んではどうだ

ろうか、このような進め方がよいのではないかなど、会員の皆さまの自由参加によるフリートーキング会を、2～3ヵ月に1度、定期的で開催する予定です。

ふるってご参加ください。

第1回目は「祝島」ツアーでレッツトーク!!

### ■ 子どもの手による“カレーづくり体験会”を開催します。

- ・12月中旬
- ・広島市中区の3小学校区の子ども会に呼びかけ予定

出席の大人の約束事として、「口を出さない、手を出さない」のもと、子どもが自分で丸太を切り、自分で火をおこし、自分でカレーを作ります。

会員の皆さんへ。

この活動のお手伝いをお願いいたします。

詳しくは次号でお知らせします。

## ■ 会員の社会貢献活動

私たちのNPO法人の会員は多方面で活躍している人が大勢おられます。今後は、会報を通じ他の団体などでの活動も紹介していきます。

### 宗箇山登山大会（植樹10周年記念）

平成10年、地元など9団体で組織された「宗箇松復元事業実行委員会」により、4代目松が植樹され、説明板も設置されました。山頂で当時の平岡敬市長はじめ関係団体の皆さんによる植樹や上田宗箇流家元による献茶などの催しものが盛大に行われました。

平岡さんは「山頂に1本の松を植えることに意義を感じ、額に汗して取り組むという今回の事業は、子どもの教育という意味でも、また、地域文化の継承という意味でも大きな意義があります」と述べられました。それをキッカケに地元では、「宗箇松の生長を見守る会」を設立し、宗箇山登山を通じて、21世紀を担う子どもたちに、郷土の歴史や文化、自然を愛する心が育つことを願いながら、松の成長を見守る活動を続けてきました。

今年、植樹10周年を迎えるにあたり「宗箇松の生長を見守る会」が、11月30日（日）、10周年記念の登山大会を開催します。



4代目宗箇松の植樹をする当時の市長 平岡氏

### 開催要領

集合時刻／午前10時

集合場所／①安佐南区長東西三丁目  
長東西第一公園

②西区三滝山（三滝寺駐車場付近）

長東ルートと三滝口ルートから、それぞれ登山。山頂で、10年前復元事業に関わった平岡顕さんにより宗箇松についてのお話があります。

紅葉深まる秋の一日、家族連れで登山はいかがでしょう。ご案内を申し上げます。

（当NPO法人会員 佐藤陽祐）

## ■ 老後が安心な地域づくりの取り組み

当NPO法人では、関係NPO法人（全国葬送支援協議会広島支部）との連携のもと、

- ①葬儀の無駄、無理、見栄をはぶき、費用の大幅な削減ができる「地域葬（地域の宗教施設や集会施設を活用しての葬儀）」の普及や
- ②葬儀は個人の自由です。高齢化社会を反映した「家族葬」や、伝統やしきたりにとらわれない「自由葬」の支援

を行っています。

\*この活動について、詳しくお知りになりたいことがあれば、どんなことでも、また、いつでも結構ですので、下記までお問い合わせください。

全国葬送支援協議会広島支部

（当NPO法人会員）

082-261-4949（株玉屋・児玉）

### 会費納入のお願い

今年度会費（1,000円）をまだ納められていない方、お振り込みをよろしくお願いいたします。

広島信用金庫 本店営業部

普通預金 0695083

口座名／NPO法人心豊かな家庭環境をつくる広島21

# こころ21だより

会報 第8号

平成20年11月20日発行

事務局

〒730-0856

広島市中区河原町7-2 (株)徒然社内

TEL 090-4654-8742 (平岡)

FAX 082-292-4508 (徒然社)

E-mail: kokoro21@ms13.megaegg.ne.jp

NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

発行責任者/NPO法人理事長 鍋岡聖剛

## 忘年会とお祝の集いのご案内

わが会の2008年の忘年会を下記により開催します。お誘い合わせのうえ、是非ご参加ください。  
なお、今回は6月に内閣総理大臣表彰を受けられた川瀬啓子さんと、11月に中国文化賞を受けられた藤本黎時さんの受賞のお祝いを兼ねて開催することとしました。

この会は、会員以外の方のご参加も歓迎いたします。お知り合いでお二人にご縁のある方がおられましたら、ご一緒に参加していただき、楽しいひと時を過ごしていただいたら幸いです。

記

日時 / 12月15日(月) 午後6時より

場所 / 中区大手町一丁目 鯉城会館(県民文化センター) 082-245-2322

会費 / 6,000円

特別企画 / 当日は、藤本さんとお付き合いが深く、国内外でご活躍中のバイオリニスト・中畝みのりさんも駆けつけ、お祝いの演奏をしていただきます。

※参加を希望される方は、別紙申込用紙でFAX、または電話でお願いします。

FAX 082-292-4508 TEL 082-292-4507 (株)徒然社内)

申込締め切り日 12月13日(土)

## “子どもたちの食づくり体験会”の開催案内

子どもたち自身により、丸太を切り、丸太を割り、火をおこし、調理してカレーを作る。大人は口も手も出すことは禁止です。

昨年に引き続き、中区の舟入学区子ども会と連携し、子どもたちの食づくり体験会(2008カレー作り大会 in 舟入)を、下記により開催いたします。

記

日時 / 12月14日(土) 午前9時30分より

場所 / 市立舟入小学校グラウンド 中区舟入南二丁目

会費 / 無料

主催 / 舟入学区子ども会

後援 / NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

協賛 / JA広島中央会・ハウス食品・湯来町栗柱町内会

※参加を希望される方は、別紙申込用紙でFAX、または電話でお願いします。

FAX 082-292-4508 TEL 082-292-4507 (株)徒然社内)

申込締め切り日 12月12日(金)

参加者募集中!!

## 活動報告

# 祝島ツアー、楽しく行ってきました。

10月5日、会員を中心とした28名の参加で、「会員の親睦と理解」の目的とした山口県・祝島を訪ねるツアーを実施しました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、県庁前から貸し切りのマイクロバスで祝島へ出発。車中での1時間あまりは、参加者のユニークな自己紹介や、長年にわたり祝島の集落研究を続けておられる広島工業大学・森保洋之先生（私たちのNPO法人会員）の話で、あっという間に楽しく賑やかに過ぎてしまいました。



### 室津

祝島への渡り口、室津では地元の歴史研究家、河村さんの案内で歴史建築物「四階楼」を見学しました。

四階楼は、港に沿って一際眼につく擬洋風建築で、明治12年に汽船宿などとして建てられた4階建ての建物です。維新の志士小方謙九郎が建てた、当時の県内最古の一つであり、外観内装とも凝った造りが見られ、特に鏝絵が見事で、上関の歴史を忍ばせる文化財であります。平成17年12月、国の重要指定有形文化財に指定されています。

### 船中

その後、チャーター船で、室津港を出発。目的地である祝島に向かいました。途中、船上から、現在調査が進められている上関原子力発電所の計画地を見学。

祝島上陸前に、島在住の歴史研究家・橋部好明さん（上関町教育委員長）に乗船いただき、約1時間かけて船で島のまわりを1周のクルージング。山に向けて構築された巨大な棚田の石垣や奇形岩礁群を見学しました。



### 祝島

上陸は丁度、お昼時。港の前の旅館に用意された昼食に臨みました。ここでは、特別に用意してもらった魚が本当に美味しかった。（これ以上表現ができない）

昼食後、橋部さんの案内で、島の街並みを見学。平地には練塀（ねりへい）と呼ばれる塀に囲まれた家々が密集し、地域色豊かな街並みが見られました。

この練塀は、石を二列に並べ、その間に土を入れ、軒の高さまで積み上げ、道側の塀の石の周りを漆喰などで固めた強固なものでした。



国（水産庁）では、このような魅力いっぱいの祝島を、「未来に残したい漁業漁村百選」のひとつとして選定しています。

今、祝島は、都会では体験できない自然のなかで、「スローライフ」を楽しもうとする人々の人気スポットになっています。ゆっくり・ゆったり・心豊かに、ハイキングや釣り、写生、写真撮影などをエンジョイしたり、珍しい島の文化や歴史を学びながら島の中を探訪したりする人々が訪れています。

私たちは、「また、いつか来て、ゆっくり過ごしたいね。」と話しながら、午後3時、祝島を後にし、帰路に着きました。

# こころ21だより

会報 第9号

平成21年7月10日発行

事務局

〒730-0856

広島市中区河原町7-2 (株)徒然社内

TEL 090-4654-8742 (平岡)

FAX 082-292-4508 (徒然社)

E-mail: kokoro21@ms13.megaegg.ne.jp

NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

発行責任者/NPO法人理事長 藤本黎時

## 第3回通常総会を開催しました

新理事長に藤本黎時さん、副理事長に岸房康行さんを選任

5月25日(月)、中区大手町の県民文化センター(鯉城会館)において、午後6時から理事会、引き続き、午後6時30分から第3回通常総会を開催しました。

理事会・通常総会では、平成20年度の事業報告、収支決算、平成21年度の事業計画案、収支予算案、個人会員の年会費の改定、役員を選任並びに定款の変更について審議していただき、原案どおり満場一致で承認していただきました。

### ○役員を選任

理事(17人)、監事(2人)は2年間の任期満了となりました。新しい役員を選任について審議いただきましたが、辞任の申し出のあった鶴衛理事を除き、全員再任されました。

また、3年間理事長をお勤めいただいた鍋岡聖剛理事から健康上の理由から理事長を辞任したい旨の申し出があり、理事会で互選の結果、新理事長に、藤本黎時理事が選任されました。今年度から、NPO法人



の執行体制の強化を図るため、副理事長を1人から2人に増員することとし、岸房康行理事(JA広島中央会専務理事)に、古川隆副理事長とともに、副理事長を引き受けていただきました。

なお、鍋岡前理事長には、顧問として、引き続き法人の運営にご協力をお願いすることになりました。

### ○新しい役員

役職	名前	役職	名前
顧問(理事)	平岡 敬	顧問(理事)	鍋岡 聖剛
理事長	藤本 黎時	副理事長	古川 隆
副理事長	岸房 康行	理事	石津 哲次
理事	石田 恒夫	理事	市川 太一
理事	今中 亘	理事	川瀬 啓子
理事	黒田 佳代子	理事	後藤 増雄
理事	酒井 慈玄	理事	坂井 幸
理事	東 友一	理事	森元 弘志
監事	高木 一之	監事	赤羽 克秀

(敬称略)

## ■ 藤本黎時新理事長あいさつ

### 心豊かな家庭環境と地域づくりに貢献



今年度から、鍋岡聖剛初代理事長のあとを受けて2代目理事長をお引き受けすることになりました。長年広島市の要職にあって市の発展と地域づくりに献身されたご経験、指導力、見識と培われた人脈をもつ鍋岡理事長は、事務局のベテラン・スタッフの方々

と共に、NPO 立ち上げのもっとも大切で困難な時期を乗り切れ、発展の基礎をつくられました。

わがNPOの理念については、「心豊かな家庭環境をつくる広島21」という表題そのものが語っており、それ以上の解説を必要としません。核家族化し、祖父母と孫、親と子の関係が希薄になり、今や家庭生活が崩壊の危機に瀕している現代にあって、この理念を

市民社会の中で具体的な活動をとおして実現していくことがわがNPOの応用編であり、活動課題と考えます。

これまでの活動としては、講演会やシンポジウム、子供たちの食づくり体験などを実施してきました。大学は、各地域の自治体と包括協定を結び学生たちによる地域貢献を目指しています。わがNPOは、今後も地域社会での講演会等の啓蒙活動や食育実践活動等を通じて、健全で心豊かな家庭環境を回復することを目指し、地域づくりに貢献していきたいと願っています。

私は、教師として限られた領域での社会経験しかもちませんが、行政、環境、教育、実業、福祉、文化等の多彩な専門分野でのご経験を積んでおられる理事と会員の皆さんのお知恵を拝借して新しい企画を考案し、皆さんと一緒にこの応用編を実施していきたいと思いません。どうかご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

## ■ 総会后、懇親会（交流会）を開催

通常総会に引き続き、会員の交流を深めるとともに、親睦を図るため、懇親会（交流会）を開催しました。まず、会員の皆さんに活動を紹介していただく「プレゼンテーションタイム」、そして、引き続き、パーティーを行い、交流を深めました。

今回のプレゼンテーションタイムでは、まず、今中亘理事から今中さんが学長を務めておられる「あさみなみ区民大学」について、「地域に学び、地域を育てる～開校7年目のあさみなみ区民大学」と題してお話をさせていただきました。

続いて、事務局スタッフの金子敏郎さんによるNPO法人で積極的に進めている、大人は手を出さない「子どもたちのカレーづくり体験会」についてお話をさせていただきました。

また、パーティーの懇談の中で、会員の森保洋之さん（広島工大教授）からは、昨年、「会員の親睦行事～都市と農山漁村の交流～祝島ツアー」を実施しましたが、その後の祝島の様子について紹介していただきました。祝島では、練塀の修復の話が進んでいるそうです。





## ■ 脳科学者・黒川伊保子さんを迎えて

# “講演会&グループ討議 ～育ちあうコミュニケーション講座～” を開催

今日、不登校・ニート、ひきこもり、パラサイトシングルと、子どもや若者たちにかかわる課題が浮き彫りにされています。

私たちのNPO法人の“子育て応援団事業”の一つとして、6月21日（日）午後1時から、中区大手町の広島市女性教育センター（WEプラザ）で、著名な脳科学者とともに子育てについて考える“講演会&グループ討議”を開催しました。

この講演会は、NPO法人キャリアネット広島と共催で、人気TV番組「世界一受けたい授業」、NHK教育テレビ「日本語なるほど塾」などに出演し“目からウロコの子育て論”を展開して大好評の脳科学者、黒川伊保子さん（株式会社感性リサーチ代表取締役社長）を講師に迎えて行ったものです。



黒川さんによる「男脳・女脳を生かした子育て」と題しての講演では、男と女の脳の違いという興味深い話を聴き、そして男脳・女脳を生かした子育ての仕方を学んだ後、80人の参加者全員が11のグループに分かれて子育てについてのテーマでグループ討議をし、理解を深めました。

会場は、子育てに心配のお母さん、お孫さんの幸せな成長を願うおじいさん・おばあさん、そして子どもの教育に関心をもつ人々でいっぱいとなりました。参加者は、終始、真剣に意見を交わし合い、大変有意義な講演会となりました。

### ◆ 託児サービス

子ども連れのお母さんが講演会で、ゆっくりと話を聞いていただけるように、お子さまをあずかる託児サービスを実施しました。

これは、わがNPOの事業として、事務局住田さんを中心に、スタッフ8名のお手伝いをいただき、お子さま10名をお預かりしました。



## ■ 藤本新理事長を囲んで “フリートーキングの会” 会員交流会

### 第1回 会員交流会開催

会では会員の皆さまの意見をお聞きするため、「フリートーキング」を開催すると発表しておりましたが、なかなか実行できていませんでした。ただフリートーキングというだけでは、何を語ったらいいのかと焦点も定めにくく、集まりにくいと考えました。

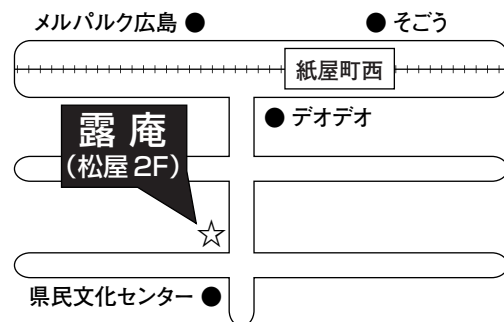
そこで、今年度は軽い食事と一杯のビールでも飲みながら「会員交流会」という場を右記の要領で作ろうということにいたしました。

交流会の中で、われわれがこれまでに実施したシンポジウムや講演会、託児サービス事業、大人が口や手を出さないカレー作り大会などへの評価やご批判、あるいは、活動の拡大に向けての意見や新たに取組んだら意義ありと思われる事業の提案などについて語っていただければと思います。

どうぞ、皆さまお誘い合わせの上、ご参加ください。会場の都合がありますので、あらかじめお申し込みくださいますようお願いいたします。

### 記

日時	8月29日(土) 午後5時から
場所	露庵 (中区大手町1丁目45アロハビル2F) TEL 082-545-2266
会費	3,500円程度
申込方法	8月20日までに、お名前・ご住所・連絡先電話番号を書いて、FAX又は郵送で申し込んでください。 FAX 082-292-4508 (徒然社) 住所 広島市中区河原町7-2(株)徒然社内 NPO法人 ころそ21



## ■ 個人会員の年会費を1口2,000円に改定させていただきます

私たちのNPO法人を設立し4年目を迎えます。この間、会員の皆さまのご協力をいただき、徐々にではありますが、活動の幅も広がってきました。これからも、一層の充実・活性化を図っていく必要があります。

昨年度、法人会員の年会費について「1口5,000円」を「1口10,000円」に改定させていただきましたが、NPO法人の事業の一層の充実を図るため、新たな会員の拡充を図るとともに、あわせて、個人会員の年会費の改定をお願いすることとしました。

5月25日開催の通常総会で、個人会員の年会費を「1口1,000円」から「1口2,000円」に改定させていただくことを提案し、承認いただきました。

まだ、年会費未納の会員の皆さまには、同封の振込用紙により、お振り込みいただきますよう、お願い申し上げます。

## ■ 祝島で、鍊堀修復プロジェクトがあります ■ NPO法人の事業報告などは、インターネットでもご覧になれます

昨年10月に、会員の親睦ツアーで訪問した山口県の祝島で、“鍊堀修復プロジェクト”が開催されます。関心のある方は、ご参加ください。(同封のチラシを参照ください。)

広島県は、県知事の認可にかかるNPO法人の事業報告などをインターネットで公告しています。私たちのNPO法人についても、

心豊かな家庭環境をつくる広島21

で検索してアクセスできます。関心のある方は、アクセスしてみてください。

# こころ21だより

会報 第10号

平成21年10月23日発行

事務局

〒730-0856

広島市中区河原町7-2 (株)徒然社内

TEL 090-4654-8742 (平岡)

FAX 082-292-4508 (徒然社)

E-mail: kokoro21@ms13.megaegg.ne.jp

NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

発行責任者/NPO法人理事長 藤本黎時

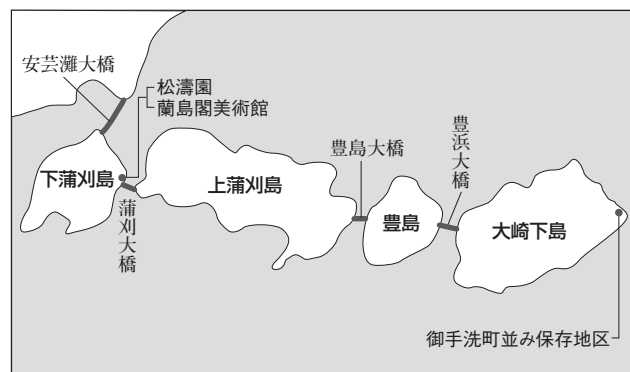
## 秋の会員親睦ツアー開催します

### 「安芸灘とびしま海道」

今年の会員親睦ツアーは、「安芸灘とびしま海道」の島々を訪ねます。

とびしま街道は、呉市川尻町から下蒲刈島～上蒲刈島～豊島～大崎下島～平羅島～中ノ島～岡村島へ7つの橋を通る海道です。

昨年11月18日に上蒲刈島と豊島間の豊島大橋が開通して愛媛県の中ノ島までつながりましたが、数年前までは、離島であったことや単独町制であったため、各島は古くからの伝統や文化等を残し、隠れた観光の穴場です。



#### 〈ツアー開催要領〉

- 日 時 / 11月20日(金) 午前8時30分、県庁北側道路へ集合。午後5時ごろ帰着予定。
- 行 程 / 8:30 広島県庁前出発  
10:00 下蒲刈島着  
朝鮮通信使の歴史を伝える松濤園と、瀬戸内の美を発信する蘭島閣美術館、その他の美術館群を、蘭島文化振興財団の学芸員さんの案内で見学。  
12:00 下蒲刈島発  
12:30 御手洗着  
江戸時代の風情を残す船宿跡の食堂で昼食。  
13:30 江戸時代の歴史を今に伝える御手洗地区の「重要伝統的建造物群保存地区」を、地元のボランティアガイドさんの案内で見学。  
15:30 御手洗出発 帰途へ
- 交通手段 / 貸切りバス ●参加費用 / 6,000円 (昼食代を含む)
- 募集人員 / 30人程度
- 申込方法 / はがき・電話またはFAXで、氏名・電話番号・参加人数をNPO事務局までお知らせください。
- 申込締切日 / 11月10日(火)

(参加申込まれた方には、後日詳細をお知らせいたします。)

# 体験させたいし、大きなケガはさせたくなし!!

## —— フリートーキングの会 ——

8月29日、午後6時より、大手町の県民文化センターそばの「露庵」で、会員と知り合いを含めた15名が集い、わがNPO法人に対する意見などいただきながら、3時間にわたり、大いに話が弾んだ。

話の中で、子どもたちへの食育の重要性が語られ、特に食物の種や苗を植えるところから、手入れ・穫り入れ・料理などを体験させることが大切との意見があった。「体験することで、子どもたちも食べ物に感謝の気持ちを覚え、マナーも良くなるんです」という意見に一同納得した。

こうした意見の一方で、教育現場でそうした体験をさせたいけれど、刃物を使うなどケガが発生する危険性があり、その責任について問われることの大変さが指摘された。

家庭において家庭の責任で体験させるのはいいが、幼稚園や保育園、学校など団体で体験をさせようとす

ると、事故が発生したときの責任が問われ、教育現場において簡単に体験の場を提供しにくい状況なのだと。また、食材が腐っていたり食中毒への危険はないかなど、しっかりした安全性が問われるが、これを完璧に解決して体験させるのは大変という意見も出された。

両方の意見の矛盾の中で、わがNPOはどう対応していくのか、これからの大きな課題を頂戴した会であった。

また、子どもたちにいろいろな経験をさせたい。しかし、社会が発展しどんどん便利になる。戦後、便利な社会をつくるように努力してきたが、それを実現すればするほど、次の世代は苦勞を体験をする機会が少なくなってしまう。子どもたちに対して、便利な社会の実現を目指した大人たちにも責任があるのかもしれない。

この先、このバランスをどう考えていけばよいのだろうか?

報告/事務局 金子敏郎

## 若いお母さん方を対象に料理教室を開催

私たちのNPO法人では、食育を進めるため、シンポジウムや子どもたちの食づくりの体験会などいろいろな活動に取り組んでいます。

今日、核家族化が進み、また、社会に進出するお母さん方が多くなる中、伝統的な和食や旬の食材を活用した料理を味わう機会が、だんだんと少なくなる傾向にあります。

このため、特に若いお母さん方を対象に、伝統的な和食、旬の野菜を取り入れた料理の作り方や、野菜を利用したケーキの作り方などを教える料理教室を開催し、家庭における食事をより豊かなものにするための取り組みを進めています。

10月16日(金)には、安佐南区の祇園西公民館で、地区の若いお母さん方を対象として料理教室を開催しました。

この料理教室では、私たちのNPO法人の住田和子会員が講師を務め、若いお母さん方に料理の指導を行いました。そして、参加者全員でできた料理を楽しく試食しながら、学習を深めました。



## 行事案内

# 今年も大人が口を出さない カレー作り大会を実施します。

一昨年、昨年と2年続けてきたカレー作り体験会を、本年も舟入学区子ども会と協力して下記要領で開催いたします。

開催にあたって苦勞するのは、丸太の運搬の車と人手です。また、のこ・なた・包丁を使わせるため、それを使用することによるケガを未然に防ぐためのサポーターなど人手が必要です。

会員の方で、これらの趣旨をご理解の上、お手伝いいただける方をお待ちしています。なお、他地区でも実施したいと考えていますので、会員の皆さまの周辺に声をかけてみてください。



場 所 / 中区舟入小学校グラウンド  
日 時 / 平成21年12月13日(日)午前9時30分より  
連絡先 / 事務局 金子 (090-3633-8603)



## 広島市メンター制度勉強会のご案内

会員の皆さんの中には、ご自身のキャリア・経験・特技などを生かしながらボランティア活動を通じて社会貢献をしたいと願っておられる方が多くおられます。

NPO法人では、そういった方々のために、広島市が進めている小中学生を対象とした子育て支援、「メンター制度」についての勉強会を開催します。メンター制度の概要は、同封資料を参考にしてください。興味のある方は、ぜひご参加ください。

### 開催要領

- 日 時 / 11月9日(月) 午後2時～3時30分  
場 所 / 中区大手町四丁目1番1号 中区地域福祉センター  
内 容 / ①広島市のメンター制度について  
広島市教育委員会育成課の担当職員による説明  
②メンターを体験して  
メンターとして活動している会員による活動紹介  
③意見交換  
参加者による意見交換会

連絡先 / 事務局 平岡 (090-4654-8742)  
締切日 / 11月6日(金) (参加の方は事前にご連絡ください。)

## 会費納入のお願い

平成21年度の年会費を、まだ納入いただけていない会員の皆さんには、恐縮ですが同封の振込用紙により、納入いただきますよう、お願い申し上げます。(行き違いの節は、ご容赦願います。)

●法人会員 / 1口 10,000円 ●個人会員 / 1口 2,000円

広島信用金庫 本店営業部  
普通預金 0695083  
口座名 / NPO 法人心豊かな家庭環境をつくる広島21

## 法人会員

私たちのNPO法人の活動を支援していただいている法人会員は次の方々です。

学校法人 石田学園

医療法人社団  
八丁堀平松整形外科消化器科病院

医療法人社団  
いでした内科・神経内科クリニック

広島駅弁当株式会社

株式会社 玉屋

広島信用金庫

社会福祉法人 三篠会

株式会社 徒然社

会報への「ご意見・ご提案」募集!!

# こころ21だより

会報 第11号

平成22年10月7日発行

NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

発行責任者/NPO法人理事長 藤本黎時

事務局

〒730-0856

広島市中区河原町7-2 (株)徒然社内

TEL 082-292-4507 (金子)

FAX 082-292-4508 (徒然社)

E-mail: kokoro21@ms13.megaegg.ne.jp

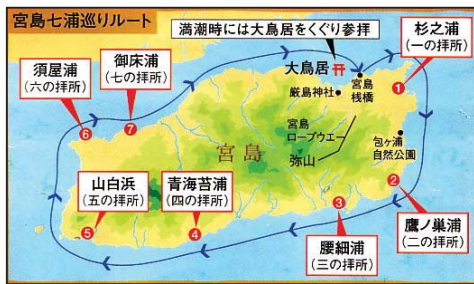
## 宮島の魅力・再確認ツアー案内

### 屋形船で宮島一周 満潮時に大鳥居をくぐって船上から本殿参拝

今年の会員親睦ツアーは「もうひとつの宮島」を訪ねます。宮島の七浦を屋形船で巡り(古来より伝わる「御島廻り」)、その後、宮島講座を受講し、町家通りを探索します。

普段は目にする事の出来ない宮島の自然と歴史にきっと出会えます。

お問い合わせの上、ご参加ください。



宮島七浦巡りルート



町家通り探索ルート、○印が集合場所

### 〈ツアー開催要領〉

- 日 時 / 11月7日(日) 午前9時45分、厳島港三号棧橋に集合 (図参照)  
午後4時、現地解散 (小雨決行)
- 行 程 / 10:00 「七浦巡り」乗船出発 (時間厳守で出航します)  
大潮の満潮時刻に合わせて大鳥居をくぐり船上から厳島神社本殿を参拝。  
満潮時刻:10時12分 潮位:383cm  
12:00 厳島三号棧橋到着  
風情ある町家「佐々邸」にて昼食(アナゴ弁当、缶ビール、お茶)  
13:00 宮島講座  
「厳島門前町の歴史と町家・町並み、その新たな見出し」  
講師:広島工業大学 佐々木香菜子 (昼食と同じ町家にて)  
14:00 観光協会ガイドさん、森保ゼミの案内で「町家通り」を探索  
「誓真釣井」→「要害山」→「富くじ跡」→「町家通り」など  
16:00 現地解散
- 募集人員 / NPO会員(紹介者を含む) 40人程度 ●参加費用 / 5,000円/人(昼食代を含む)
- 申込方法 / 電話・FAXで、氏名・電話番号・参加人数を書いて事務局までお知らせください。  
電話 082-292-4507 FAX 082-292-4508 (いずれも徒然社内)
- 申込締切日 / 10月22日(金) (参加申し込みをいただいた方には、後日詳細をお知らせいたします)
- 主 催 / NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21
- 協 賛 / 広島工業大学 地域・集落計画研究センター (森保ゼミ)

## ■ 第4回通常総会開催

第4回総会が平成22年6月14日、広島市中区の広島県民文化センターで開催されました。総会は議案書に基づいて審議が行われ、原案どおり承認されました。会員の皆さまへは、「第4回通常総会議案書」をすでにお送りしております。

### 平成22年度の主な事業

(平成22年4月1日より23年3月31日)

#### 1. 子育て世代のためのクッキング教室の開催

次のページで詳しく紹介します。

#### 2. 第4回子どもたちのカレー作り大会開催

これまで同様、親が口を出さずに、子どもたちに丸太を切り、斧で割り、火を燃やし、包丁を持って料理をすることを体験させます。それを通じたくましく自立する子どもたちを育てようとするものです。昨年の第3回大会では舟入小学校で100名あまりの参加者がありました。



#### 3. 託児ボランティアの実施

#### 4. 会員の親睦を図るための事業

会報第11号の1ページ目の要領で実施いたします。

#### 5. その他

- 私たちのNPO法人の姿をわかりやすくするためのパンフレットを作成します。これまで、幅広い分野に目を向けて活動してきましたが、今後は方向を絞り込んで会員の皆さまにも、より参加しやすいものにしていこうとするものです。
- 会員相互の理解を深めるための名簿の作成。  
内容については事務局において検討中。後日、会員の皆さまに連絡いたします。



第3回子どもたちのカレー作り大会より

## ■ 事務局より

### ◆ 事務局長委嘱について

平岡顕さんは、平成18年、私たちのNPO法人立ち上げの煩瑣な事務手続きを引き受けていただき、それ以来事務局長として私たちのNPO法人の事務処理を着実、熱心にこなしてこられました。その平岡顕さんから、「平成22年6月の定例総会ならびに県知事への事業報告の終了をもって、事務局長の職を辞させていただきたい」との申し出がありました。平岡顕事務局長さんには、4年間、熱心にNPO法人の発展にご尽力いただいたことを心から感謝いたします。

ついては、この申し出を承認することとし、これまで事務局スタッフとして熱心に事務に携わっていただいております金子敏郎を、理事会の承認を得て後任の事務局長として委嘱することといたしました。

理事長 藤本 黎時

### ◆ 平成22年度事務局メンバー

事務局長／金子 敏郎

事務局／窪田 晴美・住田 和子・野坂 忠守・浜口 豊彦・平岡 顕  
高東 博視 (今年度より)



## 行事案内

# 子育て世代のためのクッキング教室の開催

旬の食材を活用した家庭料理を作る機会を通して、楽しい子育てをしていただくために、私たちNPO 法人ではクッキング教室の開催を企画しました。

開催にあたって、会場や参加者募集の協力を広島信用金庫様、新鮮な食材の提供をJAグループ広島様に依頼いたしましたところ、ご快諾いただき実施の運びとなりました。事業の詳細は下のチラシをご覧ください。

### なすとトマトのグラタン

材料 (4人分)

- ・なす…3本
- ・トマト…中2個
- ・ベーコン…100g
- ・ピザ用チーズ
- ・油、塩、こしょう適量

### いろいろたまごやき

材料 (4人分)

- ・卵…6個
- ・シーチキン缶…1缶
- ・こぶ茶…少々
- ・ソーセージ…1本
- ・砂糖、塩…適量

### えびのチリソース煮

材料 (4人分)

- ・えび…12尾
- ・玉ねぎ…中1個
- ・しょうが…一かけ
- ・ケチャップ…大さじ3
- ・醤油、酒…各大さじ1
- ・オイスターソース…大さじ1
- ごま油…大さじ1

### カルピスムース

材料

- ・牛乳…200cc
- ・砂糖…40g
- ・生クリーム…200cc
- ・ゼラチン…20g
- ・水…100cc
- ・カルピス…250cc
- ・水…250cc

子育て世代のお母さんを中心に  
簡単にできる和食料理、旬の野菜を取り入れた料理の作り方をレクチャーします♪  
クッキング終了後、作った料理は、子育てについてのお悩み相談や、  
その他いろいろなお話をしながら、その場で試食をしていただきます。  
皆さま、ぜひ、お気軽にご参加ください。

日 時 《第1回》平成22年10月16日(土)  
《第2回》平成22年10月26日(火)  
《第3回》平成22年11月13日(土)  
《第4回》平成22年11月25日(木)  
※すべて、午前10時～正午 (全部ご参加されなくても結構です。)

場 所 (ひろしん) パーソナルブランチ西風新都 セミナールーム  
(広島信用金庫 西風新都支店)

対 象 幼稚園・保育園のお子さまがいらっしゃる方

主 催 NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

講 師 子育て応援団プロジェクトリーダー 住田 和子

募集人数 15名程度 (定員になり次第締め切らせていただきます。)

参加費用 1回につき500円(材料費)

《献立内容》  
なすとトマトのグラタン・大根もち・豆腐と納豆のおやき・切干大根の煮物  
レンコンのかわりあげ・食べるラー油・カルピスムース・・・などなど  
(どの回で何を作るかは未定です。)

協 力 : 広島信用金庫 JAグループ広島

参加お申し込み・お問い合わせは、下記電話番号まで！皆さまのご参加をお待ちしております。

〈ひろしん〉パーソナルブランチ西風新都 <広島信用金庫 西風新都支店>  
広島市安佐南区伴南1丁目5-30-1  
受付時間 : (平日)AM9:00~PM5:00  
担 当 : 古田 ※お気軽にお電話ください。

TEL 082-848-6940

# 会 員 名 簿

(平成22年度)

赤羽 克秀(監)	東 和子	足立 柳子	荒谷 義章	有田 啓子	安東 善博
井川 三千男	池上 義信	石田 恒夫(理)	石津 哲次(理)	市川 太一(理)	井手下 久登
伊藤 修太	伊藤 俊文	井上 佐智子	井上 尚子	今中 亘(理)	岩田 公正
上田 普弥子	内田 圭	生田 悦子	大石 一朗	大窪 康幸	大杉 道昭
小滝 凡夫	加藤 律子	加登 禮子	金子 和史	金子 敏郎(事)	川上 みどり
川瀬 啓子(理)	岸 節子	岸房 康行(理)	玖島 慶子	国広 美佳	久保 加代子
窪田 晴美(事)	黒川 浩明	黒田 佳代子(理)	桑野 祥子	桑本 義弘	好木 ユキ工
高祖 まち子	高野 忠造	幸本 武司	合ヶ坪 宏政	後藤 増雄(理)	坂井 幸(理)
酒井 慈玄(理)	佐藤 陽祐	下村 重円	末岡 幸子	鈴政 孝二	住田 和子(事)
世良 靖子	世良 泰弘	惣明 明美	高木 一之(監)	高東 博視(事)	竹島 祥之
辰広 一美	辰広 純子	立道 和子	谷川 正徳	谷村 澄子	田淵 真知子
田村 利文	辻 英明	坪井 宏	鶴 衛	土井 恵子	栃藪 啓太
長尾 喜久美	中上 鈴枝	長崎 節子	中島 和雄	中田 幸子	中平 和子
中村 勝三郎	中村 道德	長屋 清子	長山 文子	鍋岡 聖剛(顧)	二五田 幸義
西川 雅子	西田 道夫	西田 明朗	西名 孝爾	西本 良行	西元 夕キ子
野坂 忠守(事)	畠山 京子	浜口 豊彦(事)	濱田 昭法	浜田 多英子	原田 八重子
原田 知子	東 友一(理)	肥後 久雄	平岡 颯(事)	平岡 敬(顧)	藤岡 憲三
藤川 勤	藤田 典子	藤本 黎時(理)	藤原 弘吉	古川 隆(理)	古田 健司
細川 八重子	増田 学	増村 博敏	松浦 敬子	松浦 洋二	松尾 英
光原 達夫	箕輪 三喜枝	三宅 章夫	宮崎 礼子	村川 伴子	村田 和之
森野 国子	森本 久子	森元 弘志(理)	森保 洋之	森脇 弘至	矢野 章子
山下 京子	山田 道信	山本 誠	横路 洋	米今 明子	

※(顧)=顧問 (理)=理事 (監)=監事 (事)=事務局 (敬称略)

# 法 人 会 員

(平成22年度)

学校法人 石田学園

医療法人社団  
八丁堀平松整形外科消化器科病院

医療法人社団  
いでした内科・神経内科クリニック

広島駅弁当株式会社

株式会社 玉屋

広島信用金庫

社会福祉法人 三篠会

株式会社 徒然社

会への「ご意見・ご提案」を  
事務局・事務局員にお寄せください。

# こころ21だより

会報 第12号

2011年4月1日発行

NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

発行責任者／NPO法人理事長 藤本黎時

事務局

〒730-0856

広島市中区河原町7-2 徒然社内

TEL 082-292-4507(金子)

FAX 082-292-4508(徒然社)

E-mail:kokoro21@ms13.megaegg.ne.jp

## 地産地消実践クッキング教室

私たちは食育を進めています。

家庭料理や旬の食材を活用した料理を味わう料理教室の開催を通して、社会で忙しく働く女性や子育てに奮闘されているお母さんたちの応援をしています。

伝統の食材・旬の食材を使って、より簡単に手軽なおいしい料理メニューを実際に作ることで、料理に対する興味・作る喜び・作ったものを食べさせてあげたいという気持ちが出て、食の大切さをより強く感じてもらったと思います。

この料理教室での出会いは、温かな家庭教育のためには食の大切さが欠かせないことを、また、子育ての楽しみも生まれることへとつながってほしいと願っています。

いろいろな方面からの援助・協力で昨年は、祇園西公民館で「山本幼稚園保護者会料理教室」を2回、八木幼稚園で「八木幼稚園保護者会料理教室」を2回、広島信用金庫西風新都支店で「こころ料理教室」を5回、祇園西公民館で山本幼稚園保護者会と文教大学3年生が一緒になった料理教室を1回開催することができました。

今後も新しい形の料理教室を考えていこうと思っています。

(住田和子)



協力団体／JA・山本幼稚園保護者会・広島信用金庫・文教女子大学

### 事務局からのお知らせ

- ◆現在、NPOの紹介パンフレットを製作中です。
- ◆新しい活動についての提案を求めています。アイデアがありましたら、遠慮なく事務局までご提案ください。
- ◆皆さまからの会費をクッキング教室・カレー作り大会・再確認ツアーなどの活動経費の一部にあてています。

### 東日本大震災の被災者へ義援金

東日本大震災の被災者へ義援金を中国新聞社会事業団を通じて送りました。

2011年3月28日 金50,000円

## 行事報告

### 第4回カレー作り大会

2010年12月19日  
舟入小学校



今回も、丸太は温品の広島市森林公園から提供していただき、舟入学区の子どもの会の役員の方々と一緒に舟入小学校のグラウンドへ持ち込みました。当日は、子どもと大人あわせて90人余りがカレー作り大会を通してワイルドな一日を楽しみました。

カレー材料は、ハウス食品・JAから協賛いただき、ノコやナタは「市民参加の森林づくり実行委員会」から借り受けました。昨年は夏の高温のため、カレー材料のタマネギの入荷がなく、これは、NPO会員の浜口豊彦さんの個人在庫から協力をいただきました。

4回目ということで、子どもたちの連続参加も増え、火の燃やし方、調理の進め方も上手になっているように思われました。

また、この活動に広島市立大学の国際学部准教授 山口光明先生も関心を持たれ、ゼミ生と一緒に参加いただきました。

今回は5年目ということで、その時は舟入学区以外の団体にも紹介し、われわれのたくましい子どもの成長を促す活動の趣旨を理解してもらおうと考えています。

(金子敏郎)



### 宮島の魅力・再確認ツアー

前年度の「安芸灘とびしま街道」ツアーに引き続き、昨年11月7日(日)、「宮島の魅力・再確認」ツアーを30人の参加者のもとに実施しました。

午前中の「御島廻り」では、大潮の満潮時に合わせて大鳥居をくぐり船上から厳島神社を参拝。その後、屋形船で七浦を訪ねて宮島を一周しました。

午後は広島工業大学・森保ゼミの協力を得て、宮島の歴史と文化を学ぶ「宮島講座」の後、表参道商店街の裏に残る「町家通り」の探索をしました。

今回のツアーは普段は体験することのできない「もう一つの宮島」の自然と歴史・文化に接することができ、参加者の皆さんには大変好評でした。

(高東博視)



### 新規会員募集中

4月1日現在、会員として参加していただいている方は、つぎのとおりです。

◆会員人数127人 ◆法人会員8団体

われわれのNPO法人の趣旨に賛同して会員になっていただける方を募集しています。お知り合いに加入を希望される方がおられましたら、事務局までご連絡ください。関係資料を用意します。

# こころ21だより

会報 第13号

2011年10月1日発行

NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

発行責任者／NPO法人理事長 藤本黎時

事務局

〒730-0856

広島市中区河原町7-2 徒然社内

TEL 082-292-4507(金子)

FAX 082-292-4508(徒然社)

E-mail: kokoro21@tsure20.co.jp

## 講演会「食育で拓く子どもの明るい未来」開催!!

現在、食生活が乱れている子どもたちが多いといわれています。

核家族化や共働き家庭の増加など社会現象の変化によって、朝食を食べない欠食、好きなものしか食べない偏食、一人で食事をする孤食が増えるなど、多くの問題が生じています。今回のフォーラムでは、こうした問題点を改めて浮き彫りにするとともに、その解決への道を講演と実践報告から探ります。

入場無料

### ■ 講演

#### 育てよう心も体もたくましく

NPO法人副理事長 岸房 康行

### ■ 実践報告

#### ① なぎさ公園小学校

「畑でまなぶ なぎさっ子  
～食・農・いのち・生きる知恵～」

学校法人鶴学園 初等中等教育研究センター  
センター長 福原 之織  
(前なぎさ公園小学校校長)

#### ② 庄原市立総領小学校

「食べる喜び」「知る」「育てる」「作る」  
を感じる子どもの育成～

校長 才谷 利史

#### ③ 堂本食品株式会社

体とところにやさしい食品作りをめざして

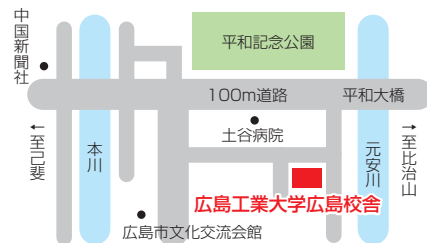
堂本食品株式会社 開発営業推進室  
米文化伝道士 浜本 京子

質疑応答

### ■ 開催要項

・日時 平成23年12月4日(日)  
午後1時(開場12時30分)

・場所 広島市中区中島町5-7  
広島工業大学広島校舎5階  
☎082-249-1251



- ・主催 NPO法人心豊かな家庭環境をつくる広島21
- ・協力 広島工業大学
- ・その他 \*無料託児サービス  
\*定員 200人  
\*閉会后、相談コーナーを設ける

### ■ お申し込み・お問い合わせ先

会場の都合がありますので参加のお申し込みは上記事務局までお願いします。

### 事務局からのお知らせ

- 私たちの法人の会員名簿を作成しましたので、今回の会報と一緒に送りたいと思います。
- 会員の募集をしています。過日お送りしておりますパンフレットをご活用ください。なお、部数が足りなくなりましたら、事務局までご連絡ください。

### 訃報

我々の理事を務めて頂いておりました後藤増雄さんが9月19日にお亡くなりになりました。ご冥福をお祈りいたします。

# 子育て支援 at 西風新都

私たちの法人の主な活動のひとつ「子育て支援」「食文化の改善」事業を昨年度に引き続き「広島信用金庫西風新都支店」の協力で実施いたします。

両日とも、企画主旨そった育児講演と食育の一環として「手作りおやつ、おふくろの味料理」の簡単レシピも紹介いたします。

## 第6回

日時／11月22日(火) 午前10時～12時

企画主旨／

心豊かな家庭環境をつくるために!  
ひとりひとりの子どもたちが心豊かに育っていくために!  
お父さんお母さんが、楽しく、自信を持って子育てできるように!

内容／●子育て支援 育児講演

子育て相談

「子どものかわいいところいっぱいみつこう」

幼稚園保育園入園までに 子育て相談

講師／あい保育園廿日市 園長 今井美津子  
元広島市康午保育園園長  
元西区地域福祉センター子育て支援専門員

●食育

簡単レシピの紹介

手作りおやつ おふくろの味料理

講師／当法人理事 住田 和子

## 第7回

日時／12月9日(金) 午前10時～12時

企画主旨／

子育てに不安を感じておられませんか? 子育てを楽しみませんか。日常の子育ての悩みは、ありませんか? 話すことによって、なーんだいじょうぶなんだ。と、思うことがたくさんあると思います。おかあさんが、楽しむことで、おかあさんの笑顔が、子どもたちの豊かな表現力を身につける力になります。

内容／●みんなであそぼう

赤ちゃん体操・親子あそび

お手玉の作り方、あそび方

講師 元広島市温品保育園主任保育士  
米今 明子

●食育

簡単レシピの紹介

手作りおやつ おふくろの味料理

講師／当法人理事 住田 和子

- 場 所／両日とも「ひろしんパーソナルランチ西風新都セミナールーム」  
(広島信用金庫 西風新都支店)
- 主 催／心豊かな家庭環境をつくる広島21
- 協 力／広島信用金庫
- 対 象／幼稚園・保育園・未就園児のお子さまがいらっしゃる方  
祖父母の方も可
- 募集人員／15組
- 参加費／500円(材料費含みます) 軽食があります

## トマト祭りを実施しました

廿日市市下平良にある広島信用金庫廿日市中央支店屋上の水耕栽培でできたトマトの収穫に合わせて、支店と同じビルに入居するあい保育園・広島信用金庫廿日市中央支店・当法人の共催でトマト祭りを8月25日に支店ビル屋上で開催いたしました。

祭りは保育園の先生と子どもたちでトマトを収穫、そのトマトは当法人の住田理事が作成したトマト料理レシピと一緒に各家庭に持ち帰ってもらいました。

## 第5回カレー作り大会

今5回目を迎えます「大人が口を出さないカレー作り大会」を今年は去年にもまして盛大に開催しようと計画しております。

私たちの法人の活動を理解してもらうためにも、当日は他の校区の子ども会や団体などへも見案内します。また、マスコミにも案内し我々の活動を広く紹介してもらえれるようにしたいと考えております。

- ・開催日／12月11日(日)、午前9時30分より
- ・場所／舟入小学校グラウンド
- ・目標参加者数／200人

### ◆開催の目的

#### ①たくましい子の成長を手伝いたい。

木を切ること・割ることができる(ノコ・ナタが使える)、火を上手の燃やせる、包丁を扱えるなど人としての基本的技能を体験させることができます。

#### ②子どもの自主性を育みたい

カレー作りの火の扱い方、調理には大人が口や手を出さないことを申し合わせてやっております。子ども同士での相談は推進しております。

グループの中にリーダーを置きガキ大将的に年長者が後輩を指導できる状況を作ろうとしております。

また、これは大人の我慢の養成にも役立つものだと考えております。

ただし、危険な部分については細心の注意を払い「危ない!危ない!」を極力言わないようにしつつ、大人が見守る体制を作っています。

#### ③組織の存在を広く知ってもらいたい。

活動の実態・考え方を知ってもらうことによりイベントへの参加者増をはかり、また、我が法人への協賛企業を増やすことにつながると考えております。

**手助けください!!**

会員の皆様に協力してほしいことがあります。

#### ◆丸太の運搬

イベント開催には丸太の手配が必要です。昨年は丸太を温品の「広島市森林公園」(広島市の外郭団体)、から舟入小学校に運搬。現在、舟入学区の子ども会には車も段取りできますが、今後開催場所を増やして行くためには、この協力が重要です。

#### ◆工作道具の手配や食材の手配

工作道具は昨年「市民参加の森づくり

実行委員会」(広島市の外郭団体)から借り受けました。野菜や米はJA広島、カレーのルーはハウス食品から提供いただきましたが、これも、運搬しなくてはなりません。

#### ◆用具の保管

イベントが終わったあとで、つぎのイベントまで飯ごうや鍋、鉄棒など保管しなくてはなりません。倉庫スペースのある方はありませんか。

是非とも以上の件でご協力が可能な方、事務局の金子の方に連絡ください。

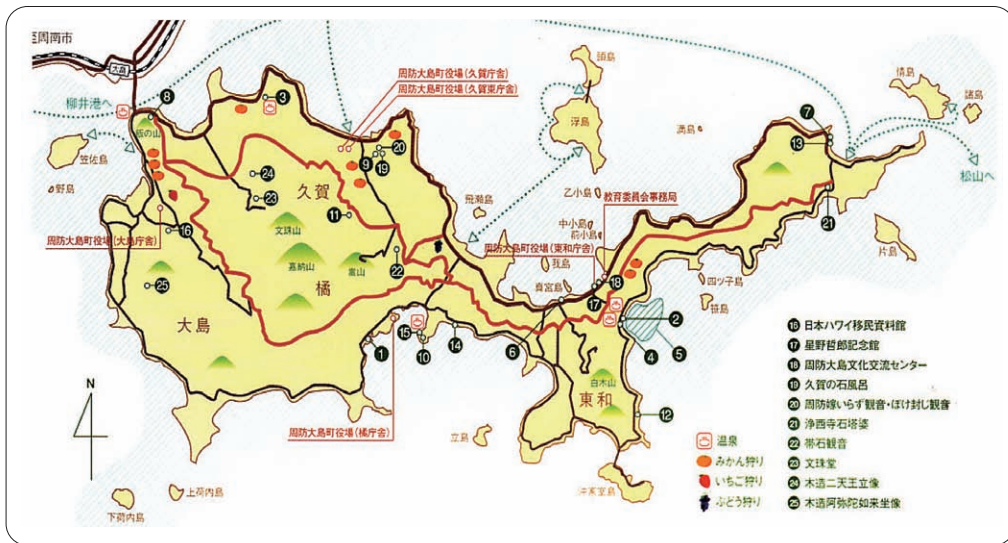
# 募集

## 秋の一日、 周防大島の歴史と文化を訪ねてみませんか

今年の「歴史・文化の再確認」バスツアーは山口県周防大島を訪ねます。

「陸奥記念館」「星野哲郎記念館」等を見学し、大島最南端の沖家室島を訪ねます。

沖家室島では周防大島出身の民俗学者・宮本常一氏の業績を学び、開島400年の歴史ある漁業集落を探索します。(この集落は2006年に水産庁の「未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選」に選ばれた)これから大島ミカンの収穫も始まり、お土産にも最適ですよ。会員同士、友人、ご家族お誘い合わせの上、是非ご参加ください。



### <ツアー開催要領>

- 日 時／11月6日(日) 午前8時広島県庁・北側道路に集合 (雨天決行)
- 行 程／ 8:10 広島県庁前 発  
高速4号～五日市IC～玖珂IC経由(大塚駅前から乗車可)  
9:50 周防大島文化交流センター 着  
11:50 道の駅ザンセトとうわ 着  
昼食は屋外で「お魚バーベキュー」  
13:30 沖家室島 着  
漁業集落を散策後、泊清寺にて住職(新山玄雄氏)講話  
①沖家室集落の歴史と形成  
②宮本常一記念事業の思いなど  
16:00 陸奥記念館 着  
五日市IC～高速4号経由で帰途に(随時途中下車は可)  
19:00 広島県庁 着
- 交 通／貸切中型サロンバス(乗車場所／県庁前・安佐南区大塚)
- 募集人員／28人(先着順)
- 参加費用／5,000円(昼食代を含む)
- 申込方法／高東まで電話かE-mailでお申し込みください。(バスの乗車地をご指定ください)  
電話／090-8604-7833 E-mail／takatoh@ms9.megaegg.ne.jp
- 申込締切日／10月21日(金) ※参加申込を頂いた方には、後日詳細をお知らせします。



# こころ21だより

会報 第14号

2012年(平成24年)3月1日発行

事務局

〒730-0856

広島市中区河原町7-2 徒然社内

TEL 082-292-4507(金子)

FAX 082-292-4508

E-mail: kokoro21@tsure20.co.jp

NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

発行責任者/NPO法人理事長 藤本黎時

## 地域社会のきずなを強固に

理事長 藤本黎時

「心豊かな家庭環境」が失われていくのは、現代の不可避な社会現象です。特に1970年代以降の高度経済成長によって産業界が広く人材を求めた結果、人々が職を求めて都会に集まり、農村が疲弊し、核家族化が加速して地域社会のきずなが希薄になりました。

心貧しい家庭環境を心豊かなものに回復させることは、歴史を逆転させるような困難な仕事です。しかし、昨年3月11日、東日本を襲った大震災によって、私たちは家族や地域社会のきずなの大切さに気付かされました。子どもたちにとって明るく幸せな未来が訪れるように、家族や地域社会の人的きずなを強固なものにし、「心豊かな家庭環境」をつくるために微力を尽くすことが私たちのNPOの活動目標と考えます。

これまでの活動を振り返ってみると、華々しい活動や成果を挙げているわけではありませんが、会員の皆さまのご努力とご尽力によって、身の丈相応の カレー作り大会でのあいさつ ささやかな活動を続けることができました。恒例となっている子育て支援、クッキング教室、カレー作り大会のような少数の会員でできる活動に加えて、周防大島の歴史と文化を訪ねるツアーや食育フォーラムのような多くの会員が参加できるイベントも実施することができました。

年度末が近づき、これから次年度の活動計画を企画・考案する時期がまいりました。会員の皆さまからの積極的なご提案やご助言を期待しています。

どうぞ、今後とも、物心ともに温かいご支援とご参加をお願いいたします。



## 第6回総会開催のお知らせ

- ◆日時／2012年5月15日(火) 総会／午後6:00～ 懇親会／午後6:30～
- ◆場所／メルパルク広島 5階 瀬戸(広島市中区基町6-36)

お願い

事務局では現在、来年度の活動について検討しています。  
会員の皆さまのご意見や活動案を事務局までお寄せください。

# 子どもの食を見つめなおそう

12月4日(日) フォーラム開催



基調講演／岸房副理事長

第13号の会報でお知らせしたフォーラム「食育で拓く子どもの明るい未来」を12月4日(日)、広島市中区の広島工業大学広島校舎で開催しました。

若いお母さんや、学生など約110人の参加がありました。

現在、食生活が乱れている子どもたちが多いといわれています。朝食を食べない「欠食」や1人で食事をする「孤食」などが増えている現状を受け、解決策を探りました。

NPO法人の岸房康行副理事長が「育てよう心も体もたくましく」と題して基調講演。「子どもたちが豊かな人間性をはぐくみ、生きる力を身につけるためには、何よりも『食』が重要である」と訴えました。続いてエリザベト音楽大学大学院修士課程在学中の福間修人さんのサクソフォン、光永有香さんのピアノ演奏でくつろいだひとときを過ごしました。実践報告では3人が登壇。鶴学園 初等中等教育研究センターの福原之織センター長は、児童が校内の田んぼで稲を育てながら食と農を学び、命の大切さを実感する教育に取り組んでいる、なぎさ公園小学校(佐伯区)の事例を紹介。庄原市立総領小学校の才谷利史校長からは、児童たちが考案した、地元特産のこんにゃくや野菜を使った「総領うまか汁」を通して、食への関心が高まり、家で食事を作る児童が増えた、などと報告がありました。また、堂本食品(株)の浜本京子開発営業推進室室長からは、「母が子どもに食べさせたいと思える食品づくり」を目指して、学校給食用のつくだ煮を開発し商品化した経緯も報告されました。

アンケートでは「いろいろなことが食育につながっていることが理解できた。改めて食育の大切さを痛感した」、「食育と家族のきずなについて考えさせられた」などの意見が寄せられました。

こうした意見を参考にして、これからも食育の問題に取り組んでいきたいと思います。(野坂忠守)



託児サービス

## 商品提供

堂本食品株式会社

- ・素材そのまま、完全無添加の「元祖甘栗ぱっくりりん」
- ・栄養学が学べる食育パッケージ「しそひじき」

大塚製薬株式会社

- ・バランス栄養食「カロリーメイト」



# 食育活動と子育て支援

子どもの嫌いなものは、どう料理したら食べてくれるの？  
 おばあちゃんがつくってくれていた切り干し大根の煮ものはどうやってつくるの？  
 高野豆腐の子ども向けのおいしい料理法は？  
 幼稚園の毎日のお弁当づくり、朝ごはんのおかずからお弁当メニューへの工夫。  
 また、幼稚園入園までに家庭で大切にしたいこと  
 などをうけて、育児講演や料理教室を開催しました。



祇園西公民館

(住田和子)

開催日	場 所	対象者	内 容	参加人数
11月8日	山本幼稚園	未就園児親子	乳幼児期に大切にしたいこと 当法人理事 住田和子	61人(子ども) 51人(大人)
11月22日	広島信用金庫 西風新都支店	未就園児親子	育児相談 あい保育園廿日市 今井美津子園長 料理教室 当法人理事 住田和子	12人
11月24日	船越幼稚園	未就園児親子	楽しくできる親子あそび 当法人理事 住田和子	50人
12月9日	広島信用金庫 西風新都支店	未就園児親子	お手玉づくりとあそび 当法人会員 米今明子 料理教室 当法人理事 住田和子	8人
2月16日	八木小学校	八木幼稚園保護者会	料理教室 当法人理事 住田和子	15人
2月17日	祇園西公民館	山本幼稚園保護者会 広島文教女子大学竹内ゼミ生	料理教室 当法人理事 住田和子	30人

## 感想文

### 料理教室を終えて

広島文教女子大学 竹内ゼミ3年生

何を作るのだろうと、心待ちにしていました。常備菜と聞くと、漬物しか浮かんできませんでした。先生のメニューを見て、こんなにたくさんあるのだと驚きました。私は、オープンオムレツを作りました。オープンオムレツという名前を見て包まないことは分かり、レシピを見てさらに理解でき、料理名だけでどのような料理か予想がつく名前にすることもメニューを提示する上で大切だと思いました。

普段、家庭では、味付けにケチャップを用いていましたが、今回、塩だけでも十分おいしかったので、家でも味付けは、具につける程度にしておこうと思いました。じゃがいもも大きめに切るとボリュームが出て、見た目も良かったです。他の班が作ったゴーヤは、一口目は甘く、噛めば噛むほどゴーヤの苦味がでて、今まで食べたことのない味つけで、おもしろかったです。野菜の豚肉巻きは、具にごぼうを使っていたので、噛みごたえもあり良かったです。

今回学んだレシピを大切に、子どもに弁当を作る時が来たら活用したいと思いました。ありがとうございました。



広島信用金庫西風新都支店

## 子育て支援と食育 24年度予定

### ■ 西風新都

- ・ エコバッグづくり+料理 (6月)
- ・ エコたわしづくり+料理 (8月)
- ・ お手玉づくりとあそび+料理 (10月)
- ・ 折り紙教室+料理 (12月)

### ■ 広島文教女子大学竹内ゼミとの料理教室

### ■ 山本幼稚園保護者会との料理教室

# 第5回 カレー作り大会 IN 舟入

12月11日(日) 舟入小学校グラウンド

参加/舟入学区 小学生/61名 幼児/4名 保護者/21+4名(役員)  
NPO法人/7名  
広島市立大学 学生/21名(1年生)+1名(4年生) 教官/2名  
協賛/JAグループ広島 (米/25キロ、ジャガイモ/50個、人参/30本、玉ネギ/50個)  
ハウス食品 (カレーのルー/30箱、炒め玉ネギペースト/20箱)  
協力/市民参加の森林づくり実行委員会 (のこ/5枚、ナタ/5本)  
フォレストクラブ森守 (丸太)

子どもの自主性を育む  
狙いが結実しつつあり!!

5回目の今回で印象的なところは、子どもたちの処理能力が大変にあがって来ていることでした。飯ごうの火を付けるのにマッチ1本でOKのグループもありました。包丁の扱いもだいぶ上手になってきています。また、保護者は多くの口を挟むこともなく、子どもたちも自主性をもって目標に向かって活動していると思いました。

今回は広島市立大学の学生が大勢参加してくれました。イベント後の学生の感想文を読んでもみると、彼らも子どもたちと一緒にカレーを作りながら、世代間の交流や地域との交流にも価値を見いだしてくれているようです。これは、主催者の狙い以上の効果です。

実施に当たっては、開催1週間前に子ども会とわれわれの打ち合わせ会議をもちましたが、次回は9月ごろのもっと早い時期から回数を増やしていきたいと思います。

また、当日急きょ対応せざるを得ないような小さな不備もありましたが、これらは次回の開催計画のための参考にしていきたいと思います。実際の運営においては、大人も子どももこれまでの体験で習得したノウハウと知恵でけがもなく無事に終えることができました。

今後も、こうしたイベントを通して自主性のある子どもたちの成長に貢献できるよう、多くの場所で実施していくことがわれわれのNPOの課題といえるのではないかと思います。

(金子敏郎)



丸太切りに挑戦



全体風景



提供食材

## 感想文

### ◆広島市立大学1年生

カレー作り大会に参加して、さまざまな世代の人々と交流することができました。大人に火のおこし方を教えてもらい、自分にとってもいい経験になりました。「子供たちには危険なとき以外は口出しをしない」というルールでしたが、ヒヤヒヤした場面もありました。しかし、集団の中で自主的に行動したり、協力し合う経験が将来子どもたちに生きてくると思います。今回のような世代間をこえて交流できる場は貴重であると思います。また、参加したいです。

### ◆舟入小学校4年生

カレー作りでいいなと思ったところは、子どもだけで全部やることです。

ぼくは、前年生だったから木を切ったりすることができなかったけど、今年はたくさん切ることができました。マッチで火をつけることもできました。

今日やったことはたしかにやくにたち、勉強になったけどじっさい木もマッチもなかったらどうするの?と不安に思いました。次のカレー作りの時おしえてください。

## 会 員 紹 介

### ～子育て支援活動に参加して～

#### NPOの活動に参加して

山下 京子(広島市安佐南区)

昨年、たくさんの花と身に余る温かい言葉を頂いて退職した。40年間の勤めを大過なく終えることが出来たのもこれまで育てて見守ってくださった皆様のおかげと感謝の気持ちでいっぱいである。その気持ちを少しでもお返しできたらと、誘いもあり手伝いという形で活動に参加している。今までに、保育園と広島信用金庫西風新都支店、あい保育園廿日市、公民館、幼稚園などの会場である活動に参加した。主な内容は楽しく豊かな食卓を囲めるようなメニューの紹介、調理、子育ての相談である。

活動に参加するにあたり、子どもが子どもとして育つ生活の重要性や家庭の文化を伝えていくことの大切さを、今一度伝えていきたいと考えている。次世代を担う子どもたちの未来が明るいものとなるように、親世代が心豊かに子育てをできる環境や食育について、少しでも手助け出来たらと思う。

活動してみると、参加する人は自分から参加される方なので少しでも吸収して帰ろうと前向きであり、素晴らしいと感じることが多い。喜んで帰られる時はうれしくもある。

活動を通じて自分の未熟さに気づかされたり、新しい出会いをいただいたりして、自分自身が心豊かな体験をさせていただいていると感じている。

#### 西風新都支店の活動を終えて

米今 明子(広島市南区)

はじめに、お母さんたちがよく知っているずいずいずっころばしのうたにあわせて、あかちゃんマッサージを参加者みんなでする。

お子さん連れのお母さんたちは、すぐに子どもの手をとって一緒に歌いながら楽しんでおられた。子どもたちの表情も楽しそうだった。

次に、お手玉あそびの紹介をする。昔懐かしい歌にあわせていろいろな遊び方を紹介していく。お手玉に興味関心をもたれたころ実際にお手玉づくりをはじめた。袋の中に、見本用に1個、2個は自分で作る体験ができるように材料を用意する。針仕事は苦手という人もいるのではと、はじめ不安だったが、縫いはじめると時間内に仕上げる事ができた。

時間が過ぎても「ここは、どうするんですか?」と、熱心に質問される人もおられた。一生懸命縫って完成したとき、素直に喜んでおられるお母さんの姿が見られた。お手玉づくり、お手玉あそびに興味関心を持ってもらえたこと、昔ながらのあそびを伝承できたことが本当によかった。

.....  
今回の会報から、会員紹介のコーナーを設けます。第1回目は、山下京子さんと米今明子さんから寄稿いただきました。

# 周防大島の歴史と文化を訪ねて

11月6日(日)実施

今年の「歴史・文化の再確認」ツアーは、参加者26人で山口県周防大島へ日帰りバスツアーでした。

「陸奥記念館」「星野哲郎記念館」「宮本常一資料室」を見学し、最後に周防大島最南端の沖家室島を訪ねました。沖家室島では由緒ある泊清寺本堂にて、新山玄雄住職さまから島の歴史や民俗学者・宮本常一氏の業績を学びました。また、森保洋之理事(広島工業大学教授)の案内で開島400年の歴史ある漁業集落の路地散策は大変興味深いものでした。

また、森保理事から旅をする際の心構え(宮本常一氏の父の言葉)を教えてくださいました。大変示唆に富んでいるので掲載しておきます。

収穫が始まったばかりの大島ミカンはお土産に最適でしたし、昼食の屋外「お魚バーベキュー」は安くておいしく、大層好評でした。(高東博視)



泊清寺前で



沖家室島の散策



泊清寺本堂



「道の駅サザンセットとうわ」でのランチタイム

## <宮本常一氏の父の言葉>

宮本常一氏が単身、周防大島から大阪に出ることになった時の、父からの言葉があります。旅する巨人、宮本常一氏の有名な「あるく」「みる」「きく」(民俗学者、宮本常一的世界)の原点になった言葉です。

- ① 汽車に乗ったら窓から外をよく見よ
- ② 新しく訪ねて行ったところは、必ず高いところへ上がってみよ
- ③ 金があったら、その土地の名物や料理は食べておくのが良い
- ④ 時間のゆとりがあったら、出来るだけ歩いてみるのだ
- ⑤ 人の見残したものを見るようにせよ

# こころ21だより

会報 第15号

2012年(平成24年)5月31日発行

事務局

〒730-0856

広島市中区河原町7-2 徒然社内

TEL 082-292-4507(金子)

FAX 082-292-4508

E-mail: kokoro21@tsure20.co.jp

NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

発行責任者/NPO法人理事長 藤本黎時

## 総 会

5月15日(火)、午後6時から広島市中区基町のメルパルク広島で、第6回通常総会を開催しました。出席者は27名。当日、事務局から提案した議案はすべて原案どおり承認されました。

今年度も食育を中心にして、シンポジウムの開催、子育て支援として「料理教室の実施・育児相談」、子どもがたくましく育つための「カレー作り大会の実施」などを事業として進めていきます。

議事終了後、理事で中国新聞社経営企画局次長の坂井幸さんから「3月11日を体験して」と題して、東京においてご自身が体験された話を聞きました。

映像や紙面で見聞きする状況より、経験者の生々しい話に参加者一同熱心に聞き入りました。(2ページ参照)

また、法人会員の株式会社玉屋の児玉賢司専務より最新の葬儀事情と題しての話も聞きました。(3ページ参照)

講演の後は懇親会。約2時間でしたが、参加者相互の会話も弾み、充実した時間を楽しむことができました。

### 活動参加のご案内

1. 定例の事務局会議に参加して一緒に運営企画をしませんか?  
毎月1回、中区袋町市民交流プラザ3階「フリースペース」で次の日程で午前10時から正午まで、理事長はじめ事務局8名で開催しています。  
6月以降の年内スケジュール  
6月26日、7月24日、8月28日、9月25日、10月23日、  
11月27日、12月25日
2. 会員の皆さまからの提案をお待ちしています。  
「心豊かな家庭環境」をつくるために、取り組むべき活動など提案ください。企画段階から一緒に検討しましょう。
3. 会員が取り組んでおられる身近な活動等を教えてください。  
活動内容を会報などを通じて会員にご紹介したり、当法人が支援を検討します。

### 新理事に渡部佳美さん

平成23年度総会で渡部佳美さんが理事に選任されました。

現在、広島女学院大学 生活科学部 管理栄養学科准教授。

日本食育学会会員として、中学校、高等学校の家庭科教育で、食育の果たす役割や食育プログラムなどの研究をされています。



# 3月11日を体験して

坂井 幸



なぜ新聞記者になったのか。それは時代の真ん中にいるワクワク感が好きで、紙面を通じて読者に伝える喜びがあったからだ。昨年3月に赴任した東京支社は日比谷公園近くに位置するプレスセンタービル内。まさに時代の中心を感じる位置にある。

2011年3月11日は国会内であいさつ回りをしていた。と、地の底からゴォーと轟くような音。年代もののシャンデリアがぐるぐる回る。一抱えもある石柱にしがみつぎ、揺れが収まるのを待った。「東京が震源地だ」と駆け込んだ官邸記者クラブのテレビ画面で見たのは、あの大津波だった。

携帯メールでようやく全部員の無事を確認。それぞれを官邸や国交省などに配置させるとともに取り急ぎ、支社に歩いて戻った。同じ道すがら、ハイヒールを履いた女性会社員たちがヘルメットを被って徒歩で帰宅を急いでいたのは異様な光景だった。結局、徹夜での取材。翌日出向いたなじみの食堂で「これぐらいしかないけど」と出された卵かけごはんは、とてつもなくおいしかった。

3・11を境に華やかな首都は一変した。ネオンが消え、地下鉄の本数はぐっと減り、コンビニやスーパーの食料品や電池の棚は空っぽになった。都会の便利さは地方に支えられてきた現実を思い知らされる。

被災地を回ったのは5月に入ってからだった。瓦礫の山をよくみると、布団、なべ、靴などが交ざっている。東日本大震災前日までの人々の平穏な暮らしを無言で語っているようでもの悲しい。大津波が襲った宮城県女川町では安佐北区出身の青年に会った。避難所でボランティア活動をし、子どもたちにサッカーを教えている。彼は6年前、発足したばかりの社会人クラブチームに誘われ、縁もゆかりも無い女川に移り住んだ。「なぜ、広島に帰らないの」との質問に彼はこう答えた。「人は支え、支えられて生きていくんです」。

大震災は、「当たり前」を振り返る転換期だった。家族が当たり前暮らしとは一、尊い命を守るとは一、地方に根を張って生活するとは一。ただ、一年以上たった今、私たちはあの時の思いを持続させているか。現在も新聞紙面に掲載されている死者や行方不明者の数にどれだけ思いを至らせているか。

俳優の高倉健さんは台本に新聞から切り抜いた1枚の写真を貼り付けていた。それは震災の残骸の中、唇をかみしめて水を運ぶ少年の姿を切り取った写真である。毎朝、少年の写真を見るときゆっくと気合が入った、という。

「時代の真ん中」にいるのは、何も記者だけではない。今生きている一人ひとりである。今一度、私は何ができるか、私は何をすべきかを考えていきたい。

2011年3月、中国新聞東京支社 次長 兼 編集部長として赴任し、直後に東日本大震災を経験。1年の東京支社勤務の後、この3月から中国新聞社 経営企画局次長。



# 最新の葬儀事情

児玉 賢司

最近、葬祭の形態が大きく変わってきました。

高齢社会に伴い、故人も喪主も高齢になり、社会的つながりが少なくなり、家族葬が多くなりました。いまや、弊社の葬儀の80%が家族葬です。以前は密葬と言っていましたが、言葉の響きが良くないのかあまり普及しませんでした。家族葬という表現になり多くの方に好感をもたれました。

家族葬と言っても ①家族のみ ②家族と親族 ③家族と親族とごく親しい友人などのパターンがあります。費用があまりかからず、会葬者に気を遣うことのないという利点の反面、葬儀後に多くの弔問者がこられて大変だったとの声も耳にします。

直葬という形態も東京では30%を超え、広島でも直葬が増えています。24時間経過したら火葬場で火葬する形態で、お経は火葬場の炉の前であげていただきます。

他にも山、川、海への散骨、場所、室内納骨堂、共同墓の増加等も新しい傾向です。

いずれも、時代を反映した形が葬儀、墓にも表れてきています。

株式会社 玉屋 専務取締役

## 「子育て支援 at 西風新都」の今年度予定

広島信用金庫 西風新都支店での料理教室や子育て支援事業の予定が決まりました。

- 7月6日(金) 親子あそび ペーパーサートを作ってあそぶ (料理教室のメニュー／変わりソーメンほか)
- 9月5日(水) エコたわし作り チラシ広告で作るごみ箱 (料理教室のメニュー／鶏肉のしのだ巻きほか)
- 11月6日(火) お手玉作りとお手玉あそび (料理教室のメニュー／検討中)
- 1月18日(金) 折り紙で作ったコマとパズルであそぶ (料理教室のメニュー／検討中)

## 会 員 紹 介

### 皆さん、どうぞよろしく

森保 洋之(佐伯区在住:広島工業大学 勤務)

本会に入会し、はや4年、今まで、歴史・文化を訪ねるツアーのお手伝いをしてまいりました。と申しても、祝島、御手洗、宮島、沖家室等々の集落の資料作成と説明面のことであります。都市と各地域の交流は大切なことです。今後も、お役に立つことがあれば、今まで同様にと考えています。

さて、本会は会員メンバーが多彩、かつ、事業の企画・実行力があり、運営等が誠実である点、大きな特徴と想います。こうしたことを踏まえ、本会の目的に向けて、諸活動を活性・持続すること(そのための泡立て!)が大切であると考えます。私は今年度末で本勤務先を卒業、その後は、こうしたことのお手伝いも可能な範囲でさせていただきますものと考えています。

今後もよろしく願いいたします。(深謝!)

### 料理教室で食育推進

東 和子(佐伯区在住:広島市立山本幼稚園 勤務)

幼稚園では、子どもたちの健やかな成長や発達を促すために保育の一環として食育を位置づけています。食事は食育推進の中核であり、子どもの発育状態を把握し、その実態に即した食事内容を設定することが必要です。

「おなかすいた」「今日卵焼きが入ってるよ」。お母さん手作りのお弁当で友達との会話が弾みます。お弁当参観日や料理教室でお母さん方もバランスのよい食事が取れるようにがんばっています。本園では、NPOの住田先生の料理教室が人気です。子どもたちの苦手な食材に魔法をかけて素敵なメニューに変身。

なるほどやってみよう! 「今日からお弁当も食卓も変わります」。お母さんの声に毎年3回料理教室を実施し、楽しいひとときを過ごしています。

## 編集後記

総会終了後、参加できなかった会員の方にできるだけ早く議案書を届けようと大至急で今回の会報を作成しました。事業計画を参考にして、ぜひ活動にご参加ください。

総会においての坂井さんと児玉さんのお話は大変関心深いものでした。参加できなくて話を聞けなかった会員の皆さまにも紹介したいと考え、ご本人に話の内容を寄稿いただきました。(金子敏郎)

## 法人会員紹介

私たちのNPO法人の活動を支援して  
いただいている法人会員です。

### いでした 内科・神経内科クリニック

☎739-1734 広島市安佐北区口田3-31-11  
フリーダイヤル 0120-65-0211

### 社会保険労務士法人 サトー

☎730-0051 広島市中区大手町1-6-2 MDX広島ビル5階  
☎ 082-546-2080

### 株式会社 玉屋

☎732-0814 広島市南区段原南1-20-11  
フリーダイヤル 0120-454949

### 医療法人社団まりも会 ヒロシマ平松病院

☎732-0816 広島市南区比治山本町11-27  
☎ 082-256-3650

### 広島信用金庫

### 社会福祉法人 三篠会

法人事務局  
☎739-1412 広島市安佐北区白木町小越230番地  
☎ 082-828-7722

# 電子書籍 対応

今すぐ体感ください!!

徒然社

検索

<http://tsure20.co.jp>



広告



紙

パソコン

iPad

iPhone

### 商品カタログ・パンフレット・ 団体広報誌・記念誌の 印刷と電子化。

- ◆紙媒体に加え、インターネットで文書・書籍を配布。
- ◆WEBでのチラシ広告効果をアップ。
- ◆大量の文書をスマートに整理し、保管スペースの節約。
- ◆PDFで作った書籍より見やすく、快適な操作性。

商業チラシ等企画制作・商品カタログ印刷・各種地図編集・制作・印刷  
可変印刷(封筒宛名・はがき宛名・チケット席番等)  
記念誌・社内報・広報紙・報告書等企画・編集・印刷  
インターネットコンテンツ制作・管理・印刷物の電子化・電子書籍制作

株式会社 徒然社 つれづれしゃ

〒730-0856 広島市中区河原町7-2 TEL/082-292-4507 FAX/082-292-4508

# こころ21だより

会報 第16号

2012年(平成24年)9月20日発行

事務局

〒730-0856

広島市中区河原町7-2 徒然社内

TEL 082-292-4507(金子)

FAX 082-292-4508

E-mail: kokoro21@tsure20.co.jp

NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

発行責任者／NPO法人理事長 藤本黎時

## My Opinion

### 介護生活に思うこと

平岡 顕

田舎に暮らす老親の介護のため広島と故郷の尾道の二地域居住生活を始めて3年目を迎えます。遠距離介護にも慣れ、制約の多い生活の中にも余裕の出た日々で、今では過疎化が進む故郷のまちづくりや農業の楽しさも味わっています。私たちのNPO法人の立ち上げに関わらせていただいた自分としてはその活動に十分に関われない現状は残念ですが、田舎暮らしを通じて改めて家庭や家庭の在り方を考える機会をいただいています。

その中で気になることが一つあります。それは、最近の世論調査や議論をみると、福祉と負担という社会問題が若年層と中高齢者層の意見の対立という形で顕在化し始めたのではないかと、ということです。私は現役時代、介護保険制度の導入に関わった経験が有りますが、導入当時の議論を思い出しながら、高齢者福祉の将来に一抹の不安を覚えるのです。

家族の役割の基本は、子どもの養育と自立して生活する力を失った高齢者の医療介護にあり、それを個々の家庭の役割と社会全体の役割を考えながら、また、若年層・中高齢者層を通じた支え合いの仕組み(社会保障制度)として確立することにあつたはずで、私

の提起する懸念は、わが国の長引く出口の見えない経済の低迷と急速に進む少子高齢社会化という現実根付くやっかいで深刻な問題です。

最近、「無縁社会」という言葉を見聞します。これまで日本社会は、まず、家族の中で助け合う「家族のセーフティネット」があり、それから企業が従業員の雇用を守り、生活給も含めて安定的な賃金を支払うという「企業のセーフティネット」があり、さらに、社会保障という「公的なセーフティネット」がありました。それが、近年、特に都会では単身世帯が増え、人と人との関係が希薄になり、また、家族、地域社会との絆が希薄になり、そして企業とのつながりが不安定な社会になってしまいました。

このような無縁社会化が進む中、私たちは安心できる生活に向けてどうすればよいのか。まずは、社会保障を中心に「公的なセーフティネット」を強化していくことです。しかし、全てを公的なサービスに委ねることは困難で、そこで、次には、地域社会のつながりを大事にし、住民同士がお互いに助け合っていくコミュニティ意識の高い地域社会づくりを進めることが求められているものと思います。ボランティア活動、地域自治組織、NPO法人などの活動の重要性が叫ばれている所以です。それとも、わが国は、失われた20年という時代を経て、既に、家族の絆とそれを支える社会の仕組みの理想を失ってしまった国になったのでしょうか。

## 来年2月にフォーラム開催

### 「おいしく食べて生涯元気に」

生涯健康に過ごすためには、生活習慣病の予防のための食生活の改善や、低栄養の予防が必要です。そこで、国民的な課題である減塩対策や、経口摂取について、最新情報を提供するとともに、試食などの体験を通して、日常の食生活を振り返り、改善を図るための一助となるフォーラムを2月に開催します。

内容は、高齢者の食生活をテーマとして、

- ① 減塩調理のレシピ紹介、試食
- ② 高齢者宅配弁当の現状と対応
- ③ 凍結含侵法を用いた商品の紹介、試食など

また、管理栄養士・栄養士を目指す学生による減塩対策方法や、調理レシピなども提供する予定です。

竹内育子理事(広島文教女子大学教授)、渡部佳美理事(広島女学院大学准教授)を中心に、岸房副理事長、事務局から野坂理事が加わり4人で準備を進めています。詳細は11月発行予定の会報に掲載します。

# ～ 倉敷美観地区と下津井港の周辺探索 ～

今年は足を延ばして倉敷方面へ。訪ねる機会の少ない町並み・屋敷を探索します。  
会員同士、あるいは、友達・ご家族お誘い合わせのうえ、多数のご参加お待ちしております。

## ＜倉敷美観地区周辺の町並み＞

美観地区の北側を東西に走る道は、倉敷川より早くから町が形成され、街道筋として賑った場所です。昔ながらの町屋は、ギャラリーや喫茶店、土産物店など個性的な店舗に修復・再生されています。町家再生の第一人者、楢村 徹氏の講話も企画しています。



## ＜下津井港周辺の町並み＞

鷺羽山のふもとの下津井は“風待ち、潮待ち”の港町です。江戸中期から北前船の寄港地として発展してきました。江戸後期に大規模な塩田を開き、「塩田王」を築いた野崎武佐衛門の屋敷（国指定重文）も見学します。



## ツアー行程(予定)

時間	内 容	備 考
7:20 7:30	広島県庁の北側道路へ集合(時間厳守) 広島県庁出発 広島IC～倉敷JCT経由～児島IC	市民病院南側
10:00	下津井港到着 ・「下津井港町並み保存地区」のガイド探索 ・「むかし下津井廻船問屋」見学(無料)	「せんい児島・瀬戸大橋祭り」開催中
11:30	「岡山県漁連水産物展示直販所」にて昼食・休憩 「瀬戸のたこ飯定食」(@1500円)	
12:30	下津井港を出発 ・塩田王「旧野崎家住宅」(国指定重文)見学	入館料：500円
14:30	「倉敷美観地区」到着 ・倉敷本通り街道筋(重伝建地区)のガイド探索 ・講話「町家再生による“まちづくり”」 (講師：楢村 徹氏・倉敷建築工房)	「倉敷屏風祭り」開催中
16:30 19:00	倉敷美観地区出発 倉敷IC～広島IC経由(随時途中下車OK) 広島県庁到着(解散)	

協力：広島工業大学 地域・集落計画研究センター

## ＜ツアー開催要領＞

- 開催日：10月21日(日) 雨天決行
- 交通：貸し切り中型サロンバス(定員28人乗り)
- 募集人員：25人程度(先着順)
- 参加費用：6,000円(昼食代・施設入館料などを含む)  
※参加費は当日徴収します。当日キャンセルの場合は参加費を申し受けます。
- 申込方法：FAX・ハガキに下記事項を記入し、NPO事務局にお申し込みください。  
(氏名、住所、電話番号、参加人員)
- 締め切り日：10月10日(水)
- 申込先：NPO法人「心豊かな家庭環境をつくる広島21」  
広島市中区河原町7番2号 徒然社内  
TEL/082-292-4507  
FAX/082-292-4508

# 会員交流のためのサロントーク開催

会員相互の交流を深めるため、NPO会員に登場していただき、サロントークを開催します。

- 開催日/10月23日(火) 午後6時～7時30分
- 場所/広島市まちづくり市民交流プラザ 3階A会議室  
広島市中区袋町6-36 TEL/082-545-3911
- スピーカー/浜口 豊彦理事  
(元リーガロイヤルホテル広島 取締役副総支配人)
- 演題/ホテル業界で私が学んだこと
- 会費/500円(弁当・お茶代に充当します)
- 申込先/10月19日(金)までに、電話・FAX・E-mailで事務局へ  
TEL/082-292-4507 FAX/082-292-4508

# 子育て支援 at 西風新都

広島信用金庫 西風新都支店

## 第1回

- 7月6日(金) 10時から12時まで
- ・参加人数/大人5人、子ども7人 NPOからの参加者5人
- ・イベント/ペーパーサートを作ってあそぶ
- ・講師/住田 和子
- ・料理メニュー/変わりそうめん、トースト手作りジャムいろいろ添え
- ・料理講師/窪田、浜口

画用紙に好きな絵を描いて、割り箸でペーパーサートをつくりました。わが子の大好きな絵を、会話をしながらつくり、みんなで見せ合いました。

料理は次の日の七夕祭りにちなんで、バラエティーに富んだそうめんとの時期ならではの食材を使った手作りジャムを紹介しました。実際にフランスパンのトーストにつけて試食しました。子どもたちも、お母さんたちもおいしい!と。まずは、喜んでもらえてよかった。

## 第2回

- 9月5日(水) 10時から12時まで
- ・参加人数/大人4人、子ども6人 NPOからの参加者5人
- ・イベント/エコたわし作り
- ・講師/米今 明子
- ・料理メニュー/ナスとトマトのグラタン、トウモロコシご飯
- ・料理講師/住田、浜口

編み物が初めての人がほとんどだったため、一人ひとりに手助けが必要でしたが、みんなエコたわしを作ることに一生懸命取り組まれたので仕上げることができました。

◆次回はお手玉づくりです。会員のみなさんの中でお手伝い出来る人はぜひ参加して一緒にお手玉をつくったり、お手玉の伝承あそびを楽しみませんか?

- 11月6日(火) お手玉作りとお手玉遊び
- 1月18日(金) 折り紙で作ったコマとパズルであそぶ

今年度予定の4回のうち2回を実施しました。広島信用金庫 西風新都支店様のご協力で、こころ豊かな家庭環境づくりへの一助となるよう担当者一同頑張っています。参加者が増えるよう、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

## 会 員 紹 介

### 荒れ果てた休耕地の再生を夢見て

中村 勝三郎



休耕地に主な果樹5種40本を植樹し5年目の夏を迎えた。6月下旬から、この9月まで、種々の果物が実をつけた。学生や訓練生たちは、自分

が生産に携った季節の果樹を収穫し、食し、加工の演習で農業の楽しみを多少なり理解してくれているようである。

JR瀬野駅から徒歩15分の地での講義・演習でも休む者はいない。年間50名ほど育つ若者が、少しでも農業に関心を持ち、農地の再生へと就農してくれるのが楽しみである。

この春ロンドン郊外で出会った白と黒を基調としたレストランのデザインが妙に脳裏に焼き付いていて、現在乏しい発想力と技術力、芸術力を駆使し「庵・せの」を制作しているが、演習合間の休憩場所や、巣立った若者たちとの農業談義の場になれば幸いと思っている。

(IWAD環境福祉専門学校 専任講師)

### 新入会員

氏名	住所
・住岡 真典	広島市中区舟入南
・川口 覚	広島市中区吉島西
・寺田 秀樹	広島市安佐北区真亀
・福原 秀穂	広島市中区堺町
・谷口 弘幸	広島市佐伯区美鈴が丘東
・竹村 将志	廿日市市阿品台北

氏名	住所
・佐々木和人	広島市南区段原南
・福谷 崇史	広島市西区己斐上
・日高 孝昭	広島市中区江波東
・村上 育美	広島市中区江波東
・山野 進	広島市中区西川口町
・宮本 英昭	広島市安芸区矢野西

### 新法人会員

・中広印刷株式会社 広島市西区中広町1-17-23

## 第6回 カレー作り大会

2007年から始めたカレー作り大会も今年で6回目を迎えようとしています。

今年の実行委員会を早めに立ち上げ、安全への配慮や事業の拡大への検討も重ねています。大会の目的は、子どもたちがたくましく育つことの支援です。大人は口を出さず、手を出さず、子どもたちの自主性を見守ります。子どもたちは丸太をノコでひき、オノで割り、包丁を使い、マキを燃やします。危ないと思われることばかりかもしれませんが、経験を積んだ子どもたちは確実に成長しています。

不透明な未来に最後に頼りになるのは人力、その使い方を次の世代へ伝えるのが大人の使命。私たちのNPOの活動がたくましい子どもたちの育成に役立つことを願っています。 (金子 敏郎)



### 実行委員会報告

#### ●メンバー

委員長／金子 敏郎理事

委員／野坂 忠守理事・高東 博視理事・

日高 孝昭会員・山野 進会員

岡田 泰徳 (舟入学区子ども会代表)

委員会開催日／8月31日 (金) 19時より 徒然社内

#### ●大会開催予定日／12月16日 (日) (予定)

新しい取り組み

舟入学区以外の学区の子ども役員などを招待し、大会を体験してもらいます。これにより、他学区でのカレー作り大会開催を期待します。

## 平成24年度 主要事業の役割分担表

主要事業の名称	担当責任者 (事務局理事)	備 考
①フォーラム	岸房、野坂	竹内理事・渡部理事が提案、平成25年2月ごろ開催 テーマ「おいしく食べて生涯元気に」
②食育活動と子育て支援	住田、窪田、浜口	7月6日(金)、9月5日(水)、11月6日(火)、1月18日(金) 「子育て支援 at 西風新都」
③カレー作り大会	金子	舟入小学校で、12月16日(日)を予定
④会報の発行	野坂、金子	5月、9月、11月、2月発行予定
⑤会員交流サロントーク	浜口、金子	24年度 新規企画[10月23日(火) 浜口理事のトーク]
⑥子どものための出前演奏会 共催：エリザベト音楽大学	住田、高東	24年度 新規企画 (保育園児・幼稚園児対象)
⑦会員親睦ツアー	高東	10月21日(日)倉敷・下津井方面へ
⑧主要な通常業務 イ)会計管理 ロ)会員名簿管理 ハ)官庁諸手続	窪田 金子 高東	

### 編集後記

会報は、NPO会員が活動についての情報を共有するための役割を持っています。また、会員外の人たちや社会に対して、われわれNPOが何を考えて活動をしているのか、ということを知ってもらうためのPR、情報発信の場でもあります。今号から「My Opinion」の欄を新設しました。

会員の皆さまの積極的な投稿(1000字程度)を事務局までお寄せください。

# こころ21だより

会報 第17号

2012年(平成24年)12月1日発行

事務局

〒730-0856

広島市中区河原町7-2 徒然社内

TEL 082-292-4507(金子)

FAX 082-292-4508

E-mail: kokoro21@tsure20.co.jp

NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

発行責任者/NPO法人理事長 藤本黎時

## My Opinion

### 介護生活に思うこと

平岡 顕



田舎に暮らす老親の介護のため広島と故郷の尾道の二地域居住を始めて3年目を迎えます。遠距離介護にも慣れ、制約の多い生活の中にも余裕の出た日々で、今では過疎化の進む故郷のまちづくりや農業の楽しさも味わっています。私たちが、現在、進めているまちづくりは、「自然と歴史ロマンのまちづくり」、具体的には、①原田町が有している歴史資源を活用したまちづくり、そして、②原田町の豊かな自然環境と共生していくまちづくり。私たちのNPO法人の立ち上げに関わらせていただいた自分としてはその活動に十分に関われない現状は残念ですが、田舎暮らしを通じて改めて家庭や家族の在り方を考える機会をいただいています。

その中で気になることが一つあります。それは、最近の世論調査や議論をみると、福祉と負担という社会問題が若年層と中高齢者層の意見の対立という形で顕在化しはじめたということです。私は現役時代、介護保険制度の導入に携わった経験があるのですが、導入当時の議論を思い出しながら、高齢者福祉の将来に一抹の不安を覚えるのです。

家族の役割の基本は、子どもに対する養育と自立して生活する力を失った高齢者に対する医療介護にあり、それを個々の家族の役割と社会の役割を考えながら、また若年層・中高齢者層を通じた支え合いの仕組み(社会保障制度)として確立することにあつたはず。私の提起する懸念は、わが国の長引く出口の見えない経済の低迷と急速に進む少子高齢社会化という現実に根付くやっかいで深刻な問題です。

家族の役割の基本は、子どもに対する養育と自立して生活する力を失った高齢者に対する医療介護にあり、それを個々の家族の役割と社会の役割を考えながら、また若年層・中高齢者層を通じた支え合いの仕組み(社会保障制度)として確立することにあつたはず。私の提起する懸念は、わが国の長引く出口の見えない経済の低迷と急速に進む少子高齢社会化という現実に根付くやっかいで深刻な問題です。

最近、「無縁社会」という言葉を見聞きします。これまで日本社会は、まず、家族の中で助け合う「家族のセーフティーネット」があり、それから企業が従業員の雇用を守り、生活給も含めて安定的な賃金を支払うという「企業のセーフティーネット」があり、さらに、社会保障という「公的セーフティーネット」がありました。それが、近年、特に都会では単身世帯が増え、人と人との関係が希薄になり、また、家族、地域社会との絆が希薄になり、そして企業とのつながりが不安定な社会になってしまいました。

このような無縁社会化が進む中、私たちは安心できる生活に向けてどうすればよいのか。まずは、社会保障を中心に、「公的なセーフティーネット」を強化していくことです。しかし、全てを公的なサービスに委ねることは困難で、そこで、次には、地域社会のつながりを大事にし、住民同士がお互いに助け合っていくコミュニティ意識の高い地域社会づくりを進めることが求められているものと思います。ボランティア活動、地域自治組織、NPO法人などの活動の重要性が叫ばれているゆえんです。それとも、わが国は、失われた20年という時代を経て、既に、家族の絆とそれを支える社会の仕組みの理想を失ってしまった国になったのでしょうか。  
(NPO法人前事務局長)



史跡や伝承話の地への説明板の設置

たくましい子どもを育てよう!!

## 第6回 カレーづくり大会in舟入

2007年から始めたカレーづくり大会も今年で6回目。今年は主催者にゆいぽーと（広島市男女共同参画推進センター）様に参加いただきました。開催日が衆議院議員の選挙投票日と重なり思わぬ段取り変更となりましたが、幸い開催場所を舟入小学校の隣の公園への変更で済ませることができました。（舟入学区子ども会の担当者が頑張ってくれました）

今回は開催の舟入学区の人たちだけでなく、大会を体験研修したいと広島市子ども会育成部の役員も多数参加いただきます。会員の皆さまもぜひ一度お立ち寄りください。お越しの節はお皿とスプーンはご持参ください。ゴミを出さないことも大会の一つのねらいとし、紙皿や紙コップは使わない方向で努力していきます。

会報16号で、実行委員会を立ち上げたと報告しましたが、11月20日の会議で、今年度の大会は主催を実行委員会から3団体がすることに決まりました。



### 記

- 日 時／2012年12月16日（日） 午前9時30分～午後2時
- 場 所／広島市中区舟入南2-6 舟入第2公園（舟入小学校北隣）
- 主 催／NPO法人心豊かな家庭環境をつくる広島21・舟入学区子ども会育成会・ゆいぽーと（広島市男女共同参画推進センター）
- 協 賛／JAグループ広島・ハウス食品株式会社・株式会社徒然社
- 協 力／フォレストクラブ森守（丸太の提供）
- 参加資格／小学生（3年生以下は保護者同伴）
- 参加目標／150人（広島市立大学の指導教官と学生、広島市子ども会育成会の役員も参加予定）
- 参 加 費／500円（保険料含む）幼児は無料
- 問い合わせ先／大会事務局 事務局長 金子敏郎【082-292-4507（株）徒然社内】

（写真は2011年第5回大会より）

（金子敏郎）

## 第1回 こども夢コンサート

エリザベト音楽大学の協力を得て保育園・幼稚園児を対象に、いわゆる出前コンサートを実施します。旺盛な情緒形成期にある保育園・幼稚園児が本物の音楽に触れて感性を育み、豊かな家庭環境の創造に資することを期待するものです。

第1回は今年度限りで閉園となる広島市立安東幼稚園で行い、閉園記念イベントのコンサートとなります。

### 記

- 日 時／平成25年2月14日（木）10時30分～11時30分
- 場 所／広島市立安東幼稚園（安佐南区安東3丁目3-10）
- 主 催／NPO法人心豊かな家庭環境をつくる広島21
- 協 力／エリザベト音楽大学（演奏者は同大学音楽学部 学生10人）



（高東博視）



# フォーラム「おいしく食べて生涯元気に」

生涯健康に過ごすためには、生活習慣病予防のための食生活の改善や、低栄養の予防が必要です。そこで、国民的課題である減塩対策や経口摂取についての最新情報の提供や、試食などの体験をとおして日常の食生活を振り返り、改善を図ることを目的として、フォーラムを開催します。

## 記

- 日 時／平成25年2月10日(日) 午前11時～午後2時
- 場 所／〒730-0051 広島市中区大手町5-6-9  
ゆいぽーと(広島市男女共同参画推進センター) 5階研修室 電話082-248-3320
- 主 催／NPO法人心豊かな家庭環境をつくる広島21  
ゆいぽーと(広島市男女共同参画推進センター)
- 定 員／100人 事前申込制(先着順)
- 材 料 費／500円
- そ の 他／無料託児サービス
- 申込締め切り日／2月5日(火)
- 申し込み方法／電話・FAXまたはメールでこの会報1ページ目の事務局までお願いします。
- 内 容／

- ①講演1／「おいしく食べていつまでも健康に」薄味の秘密のレシピ  
AGRI主宰：黒田千晴
- ②講演2／「豊かに食べていつまでも健康に」上手に利用しましょう市販品、お弁当  
(株)マイコック 管理栄養士：平本千代姫
- ③展示・試食コーナー／凍結含侵法を用いた商品「笑み満菜(日本水産)」
- ④健康栄養相談
- ⑤弁当試食／試食内容説明および試食タイム AGRIの弁当・(株)マイコックの弁当

(野坂忠守)

## 会 員 紹 介

### ご縁やつながりを大切に活動します

窪田 晴美

去る10月23日の「サロントーク」開催日のことです。今年7月入会のMさんが会の行事に初めて参加くださいました。「はじめまして…」とお互いに名刺交換をし、普通に雑談が始まるや、「え～、そうでしたか!」と驚き、少々興奮気味に声を出してしまいました。それは、Mさんが何と10数年来の娘の勤務先の上司だったのです。思わぬところでの出会いに、これもなにかのご縁と感激でした。

この会の発足時より、活動に参加することで少しでも人さまの役に立てるのでは…とと思っていましたが、正直一番役に立っているのは私自身のようなようです。

人生経験豊かな方々の講話を聞かせていただいたり、経験したことのなかった視点の違った小旅行で楽しませてもらったり、フォーラム、シンポジウムなどの開催に関わりさまざまな出会いをさせていただいたり。

今後も多くの方々との出会い・ご縁・つながりを大切にしながら活動に参加させていただきたいと思っています。

### 新入会員

氏 名	住 所
・久保 俊祐	安芸郡府中町八幡
・平松 立美	広島市佐伯区藤の木

氏 名	住 所
・井上 正章	広島市南区南蟹屋

今年度で5回目の「歴史・文化の再確認」ツアーは倉敷方面へ日帰りバスツアーでした。

参加者は20人で、ご夫妻での参加も3組ありました。天候にも恵まれ、普段は訪れることの少ない街並みを探索してきました。

昼食は下津井の“たこ飯”大好評。



鷲羽山にて

追中 富久壯（舟入公民館郷土史研究会員）

## 探索ツアーに参加して

私は「下蒲刈・御手洗地区」探訪以来2回目の親睦ツアー参加です。

「倉敷・下津井方面」は現役時代の上京時や四国出張の際に、気になりながら途中下車もせず通り過ぎ、十数年来の旅でした。

### ● 下津井港まちなみ保存地区のこと

交通の要衝地は時代により若干の盛衰を経ても変わらず、瀬戸大橋の起点にもなりました。廻船問屋の店構えや倉庫も北前船の寄港地としての繁栄がしのばれます。平清盛も宮島もうでの折は利用したことでしょう。

### ● 塩田王「旧野崎家住宅」のこと

野崎武左衛門の事業への着眼点と先見性に思いをはせ、子孫の方々が創業者の遺志を引き継ぎ、中央で活躍中の由を聞き継続性の大切さを感じました。

### ● 倉敷美観地区（本通り街道筋）のこと

建築家・楳村徹氏（倉敷建築工房）から、街路散策をしながらの説明と工房での講話（町家再生まちづくり）を拝聴し、建築家の地域貢献のあり方を改めて学びました。まちづくり再生では“路地”が絶妙な柔らかさの働きをするように思いました。NPOの皆さまありがとうございました。



塩田王 旧野崎家住宅

講演者 楳村徹氏



倉敷建築工房で講演を聴く

（高東博視）

## 事務局だより

1. 新入会員3名を迎えました。(3ページ参照)
2. 広島市男女共同参画推進センター使用料減免団体に登録しました。(2012.10.19)
3. 平成24年度広島県子ども夢基金活動助成事業に助成交付の申請をしました。11月8日付で40,000円の交付が決定。交付対象事業は、「子どもたちをたくましく育てるためのカレーづくり大会」です。

## 事務局会議とイベント

- ・ 9月25日 事務局定例会議
- ・ 10月10日 育児講演会 大町保育園
- ・ 10月21日 倉敷・下津井ツアー 参加20名
- ・ 10月23日 事務局定例会議
- ・ 10月23日 サロントーク開催 参加13名
- ・ 11月 6日 子育て支援事業 広島信用金庫西風新都支店
- ・ 11月 7日 育児講演会 安西幼稚園
- ・ 11月14日 事務局臨時会議
- ・ 11月17日 「ゆいぽーと」登録団体協議会代表者会に出席
- ・ 11月20日 クッキング教室 八木幼稚園
- ・ 11月27日 事務局定例会議

# こころ21だより

会報 第18号

2013年(平成25年)3月18日発行

事務局

〒730-0856

広島市中区河原町7-2 徒然社内

TEL 082-292-4507(金子)

FAX 082-292-4508

E-mail: kokoro21@tsure20.co.jp

NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

発行責任者/NPO法人理事長 藤本黎時

## My Opinion

### 男女共同参画の 実行を!

川瀬 啓子



#### ○3月8日は、「国際女性の日」です

1904年3月8日にニューヨークで、女性労働者たちが参政権を要求するデモをしたことを記念して、国連は1975年、3月8日を「国際女性の日」と定め、女性の十全かつ平等な社会参加の環境を整備するよう、加盟国に対し呼びかけています。世界中でさまざまな形で、女性の人権に関わる催しが開かれ、広島市でも、毎年男性も加わって(多数とは言えず残念!)、活動が展開されます。

広島市市民交流プラザ、広島市男女共同参画推進センターで参加者のメッセージも集めていますから、ぜひお立ち寄りください。

#### ○UN Womenの国際女性の日メッセージ(2012年)

バチレ事務局長のメッセージです。「持続可能な未来は、女性、男性、若者が共に平等を享受することによってのみ達成可能です。法改正を行う政府、ディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)と(男女)同一賃金を提供する企業、さらに、人間は皆、同じように扱われるべきであると子どもに教える親に至るまで、平等は、私たちひとりひとりにかかっているのです」。

#### ○生まれた時は、選挙権もなかったなんて

日本女性が普通選挙権を得たのは、1945年です。営々と続いた女性たちの活動が実を結び、当時幼児の私も選挙権を手にしたのです。女性たちの平等確立のための闘いの歴史を、次の世代にも伝えたいと、女性たちの連帯の気持ちは強いのです。

○日本の男女平等指数は世界101位(135カ国中)  
世界経済フォーラムダボス会議(WEF)が、男女平等

の度合いを評価した「男女格差報告」2012年版によれば、日本は対象となった135カ国のうち101位でした。女性が労働市場でうまく活用されていないため、教育投資に見合う利益が出ていない、男女の雇用格差をなくすことで、日本国内総生産(GDP)は16%増えると予測しています。

#### ○単身女性、母子家庭の「貧困」の問題

勤労世代(20~64歳)の単身で暮らす女性の3人に1人、65歳以上では52%が「貧困」であると、国立社会保障・人口問題研究所が、07年の国民生活基礎調査を基に分析しています。19歳以下の子どもがいる母子世帯の相対的貧困率は57%に達します。子育てしながらの就労環境が改善されず、非正規雇用などの不安定な働き方が増え、高齢化が進むなか、貧困が女性に偏る現象が明確にあるのです。

#### ○3.11大地震と原発事故からのメッセージ

困難な生活が続く東北で、女性たちが再建計画の参画ポジションに就くことの重要性が指摘されています。計画立案決定への女性の参画のスピードが滞り、社会的な格差が拡大しているなかで、男女共同参画の視点からの取り組みを、広島でもはずせません。

#### ○広島的女性たちと一緒に!

ここにあげたデータが示す現実を、私たちは見過ごしたままの毎日が続けがちです。気づかせてくれるのは、取り組み始める女性たちです。例えば、国際ソロプチミスト広島—もみじの方たちは、現代日本が抱える人身取引の問題について、果敢に講演・学習会を開かれました。平和に関わる活動を、コツコツと続ける、多くの人がいます。一緒に歩み続けたいと思っています。

(NPO法人理事、臨床心理士)



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク



それは、日本で実際に起きている。  
STOP 人身取引  
よその国の話ではありません。

# フォーラム「おいしく食べて生涯元気に」

会報第17号でお知らせしたフォーラム「おいしく食べて生涯元気に」を2月10日（日）広島市中区の広島市男女共同参画センター（ゆいぽーと）で開催しました。

協力いただいた広島女学院大学、広島文教女子大学の学生26人を含む135人の参加者は、3人の登壇者の発言に熱心に聴き入っていました。



広島文教女子大・竹内育子教授は「健やかな食生活を送るには」と題して、高齢者の栄養上の問題点、食事づくりのポイントなどを分かりやすく解説。テレビ出演や講演などで活躍されているAGRI主宰の黒田千晴さんは、広島弁やユーモアを交えながら、塩分を半分にする工夫、減らす工夫、楽しく食べて楽しく暮らすための食卓の演出方法などを紹介しました。

（株）マイ・コックの管理栄養士・平本千代姫さんは、弁当づくりの現場体験をとおして、栄養バランスのとれた、薄味でもうま味がきいている「お弁当、市販品を上手に利用してください」と呼びかけました。



凍結含浸法の試食品の展示

昼食は、AGRIの「白菜パスタサラダ・チキンのテリーヌ」（160kcal）、マイ・コックの「薄味のお弁当」（440kcal）、凍結含浸法の食品「かにシューマイ、鶏の炊き合わせ」など3種類。

食事のあと、多くの参加者が展示されている凍結含浸法の食品「笑み満菜」を囲み、係員に次々と質問をするなど、

関心の高さがうかが

われました。

試食した三好邦子さん（76）は、「初めて食べましたが、素晴らしい技術に驚きました。食事は見た目が大切です。形のあるものを食べるのは楽しいということを改めて実感しました」と話していました。

（野坂 忠守）



当日のお弁当



託児サービス

## \*凍結含浸法

広島県立食品工業技術センター（南区）が開発し、特許を取得した。凍らせた食材を解凍して組織を緩め、減圧下で全体に酵素を染み込ませる。酵素が食材の細胞を切り離し、柔らかくする仕組み。食材の形はそのまま、簡単に舌でつぶせるほど柔らかく、しかも本来の味は残るため、お年寄りが食べる楽しみを取り戻すのに役立つ。

## \*凍結含浸法による試食品「笑み満菜」の提供社

日本水産株式会社、クニヒロ株式会社  
肉じゃが、チキンカレー、ひじきの煮付け、照り焼き風チキン、かにシューマイの野菜あんかけなど9種類を展示。

## フォーラムに参加した学生から寄せられた感想文

広島文教女子大学 人間栄養学科3年 前田 桃菜  
今回食育フォーラム参加して、定員よりも多くの方が参加しておられるのを見ると、健康への意識が年々高まっているように感じられました。

糖尿病の患者が増加していますが、食塩を摂取する量は減少傾向にあったりと、食の関心も高くなっているように思いました。先生方のお話の中にもありましたが寝たきりになっても、やはり食べることへの楽しみがその人のQOL(生活の質)の向上にもつながってくると思うし、その楽しみが増えることで健康寿命の延伸にもつながるのではないかと思います。そのため、今回試食させていただいた凍結含浸法による調理法が重要になってくると思います。

食べる楽しみのためには、この調理法のような見た目を重視することの他、味付けや舌触りが常食と同じようなものにすることが大切で、スタッフとしてお手伝いする中で、この食事について質問をされる方を多く見たので、皆さんが非常に興味を持っておられるように感じました。

実際に試食をしてみました。味が薄く、食材も柔らかいものばかりで食べやすく、栄養素そのままということで、この調理法が必要になる場面がさらに増加するのではないかと思います。また、食に対して関心を持たれている方を多く見たので、さらに知識を増やして相談に対して適切に対応できるようになりたいと思いました。



健康・食生活相談風景

広島文教女子大学 人間栄養学科3年 松永 佳那  
まず、竹内先生の講演を聞いて、現在の食生活についての問題点と、生活習慣病や低栄養素を予防する食生活について考えることができました。食べることの楽しさや食べることの大切さを学ぶことができました。食べることについて改めて考えるきっかけにもなり、これからは生かしていこうと思います。

黒田千晴さんは、薄味にするためのコツなど、例え話も含めてわかりやすくお話しされました。塩分を減らすには、12gから6gなど、一気に半分も減らすことはしないで、少しずつ少しずつ減らしていくことで、次第に慣れていくので、まずはわからないくらい少しずつ減らしていくことが大切であることがわかりました。そうすることで、外食の頻度も減り、より健康的な食生活を送れるのだと思いました。また、昼食ではチキンのテリーヌと野菜の付け合わせを試食しました。野菜は蜂蜜だけで味付けがしてありましたが、十分味が付いておりドレッシングなどをかけなくてもおいしかったです。

午後からはマイ・コックの平本千代姫さんの講演がありました。「お客さま一人ひとりの要望を聞いて、どうすれば満足していただけるかということを考えながら対応している。大変だけれどお客さまが食べることに喜びを感じたり、満足していただくことが嬉しい」というお話に感心しました。凍結含浸法の試食もあり、良い経験を積むことができました。



後片付けを手伝ってくれた学生の皆さん

## 会 員 紹 介

### マリンバに恋して

高祖 まち子

小さな夢を形にと、少しわくわくして迎えた退職。しかしながら、すぐに母のだんだん進む認知症の介護が始まりました。日夜このことに心がとられているなか、主人から「協力してあげるから」の後押しで、小さな夢でもあったマリンバのレッスンを始めることになりました。

マリンバとの出会いは、娘が小学生のとき、合奏で担当したのが始まりでした。その音色に恋した娘は、母に大きなマリンバを買ってもらいました。娘の奏でるマリンバは季節の風に音と色をのせて運び、近隣の人々や家族の心を和ませてくれました。

異国に嫁いだ娘は二人の女の子がいますが、今は、孫と娘と私とでマリンバを演奏することに夢を膨らませています。



マリンバを演奏する筆者・右から2人目

## 第1回こども夢コンサート開催

### (安東幼稚園おんがくのもり)

2月14日(木) 午前10時20分～11時30分  
参加人数(園児、保護者、地域の方々、エリザベト音大学生他) 120人

子どもたちが本物の演奏に触れる機会をつくり、豊かな感性と夢を育む取り組みをスタートさせました。エリザベト音楽大学の学生22人ほかの協力を得て、今年3月末に閉園となる広島市立安東幼稚園で開催し、夢と深い感動を届けることができました。子どもたちの輝く瞳と魅せられた表情が全てを語ってくれています。

管楽器や打楽器など交響曲に近い編成では同大学で初の出張演奏とのこと。弦楽四重奏、ロッシェーニの歌曲、金管六重奏など鮮やかな演奏を披露していただきました。

今後も関係者の協力をいただき、年2回ペースで幼稚園・保育園で開催していく予定です。(高東 博視)



### エリザベト音楽大学 学生の感想文

エリザベト音楽大学 2年ピアノ専攻 有村 菜穂

「子どもたちに本物を」と企画されたこども夢コンサート。私は全体の構成・司会を担当させていただきました。演奏会と聞くと何だか堅いイメージですが、今回は、親しみやすい劇の中にある「本物」というギャップのある舞台制作を目指しました。

終演後、子どもたちが「お姉さん、ありがとう。楽しかったよ」と笑顔で来てくれました。コンピューターがあれば、生演奏も不要な便利な社会となりましたが、子どもたちの言葉と笑顔から、「音楽」は人と人とのつながりの中で初めて生まれ、感動を与えるのでは…と、幸せな気持ちを感じ、私自身が多くを学ばせていただきました。これからも、音楽の本質を伝える活動をしていきたいと思えます。ありがとうございました。

エリザベト音楽大学 3年 声楽専攻 武田 健

私は金管合奏のトランペットと指揮で参加させていただきました。「自分たちにできる最高のおもてなしを」をテーマに練習に励み、子どもたちの耳に、胸に、残り続ける音楽を届けたい、皆、その一心でした。

出番前、園児と保護者の方々の音楽劇を舞台袖から眺めていると、今回で最後という少し寂しげな心情を感じ、自分たちの役割を改めて認識しました。そして音楽で心の肥やしを、とステージに臨みました。皆さんの笑顔、自分たちの湧き出る笑顔に一つの音楽の輪を感じ、頂いたものがあすぎて、心溢れて涙に変わりそうな瞬間もありました。温かい人と人との関わりがあってこそ音楽がある、そして「本物」を伝える大切さと責務を感じました。ありがとうございました。

## 「子育て支援at西風新都」の来年度予定

平成22年の秋から広島信用金庫のご協力を得て、子育て世代の若いお母さんと幼児を対象にした料理教室・育児相談を開催してきましたが、来年度の日程が次のとおり決まりました。

- ◆開催日：5月24日(金)、7月12日(金)、10月25日(金)、12月13日(金)
- ◆場所：広島市安佐南区 広島信用金庫西風新都支店セミナールーム
- ◆時間：午前10時～正午

# 第6回カレーづくり大会in舟入、盛大に開催

2012年12月6日(日) 舟入第2公園

開催日を12月16日で早くから準備していたのですが、衆議院議員選挙投票日とその日と重なり、当初予定の舟入小学校のグラウンドが使えなくなるという事態が発生しました。幸いにも会場を小学校の隣の公園に変更することができました。

大会の目的は、「たくましい子どもを育てる一方法として、食育も考え、子どもたちにいろいろな経験をさせたい。」「親が手を出さずに子どもの主体性を育てる。」というものです。

これを何度か体験した子どもたちは、たくましさを身につけてきたようです。

今回は舟入学区以外の広島市子ども会育成会の役員もこの企画を体験してみたいと10学区10人の参加があり、世代を超えた男女約110人が集う大会になりました。

私たちは機会があれば今後とも子どもが将来たくましく育ってくれることを願い、いろいろな場所での開催を応援していこうと思います。

(金子 敏郎)

## ◆実施状況報告

主催：NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21  
舟入学区子ども会育成会  
ゆいぽーと（広島市男女共同参画推進センター）

参加者：小学生と未就学児	52名
保護者	25名
市内10学区子ども会指導員	10名
広島市立大学教員・学生	10名
NPOこころ21	6名
ゆいぽーと	3名
舟入学区子ども会役員・関係者	5名



## ゆいぽーとまつりで



2月23、24の  
両日開催された  
「ゆいぽーとまつり」  
に、カレーづくり大会の  
模様を写真パネルでPR

## 第7回総会のご案内

日時／5月21日(火) 総会 午後6時  
・特別企画 講演：6時30分  
・懇親会：7時15分  
場所／メルパルク広島 広島市中区基町 6-36

### 骨董菌感染者、赤羽克秀氏が 骨董・古美術を語る。

総会の議事終了後、懇親会までの約45分間、30年にわたり骨董菌に感染されている私たちのNPOの監事でもある赤羽克秀さんに、骨董・古美術について語っていただきます。



話の内容は骨董とは何か、古美術品の価値、コレクターの条件、だまされる人の条件などについてです。

#### お宝鑑定

当日は皆さまがお持ちの骨董・古美術品で現在の市場価格はいくらだろうかと思われる方は現物をお持ちください。赤羽さんが鑑定していただきます。

## 役員企画懇談会開催

今期の途中報告と今後の活動について役員 15 名の出席で企画懇談会を開催しました。

2月26日(火) 午後6時30分  
市民交流プラザ 会議室

出席者：顧問／平岡敬、鍋岡聖剛 理事長／藤本黎時  
副理事長／岸房康行 理事／今中亘、金子敏郎、窪田晴美、住田和子、高東博視、竹内育子、野坂忠守、浜口豊彦、森保洋之、渡辺佳美  
監事／赤羽克秀

#### ◆主な報告

フォーラム・食育活動と子育て支援・カレーづくり大会・こども夢コンサート

#### ◆主な意見

- ゆいぽーととの連携や、情操教育の一環としての夢コンサートは評価できる
- 食育活動による世代間交流の機会づくり、などの活動も考えてみたい
- 将来のこの法人の形を考えたい
- 東日本大震災の現地体験ツアーや、被災地復旧支援ボランティア活動を体験した学生たちの報告会の開催など
- 心豊かな家庭環境を阻害している要因について検討
- これまでの活動について、一度総括する必要がある
- これまで実施したカレーづくり大会、広島信用金庫での子育て支援、夢コンサートなどの事業は継続する

## 訃報

### 酒井 慈玄さん(75歳) 2月17日死去

平成18年の発足以来、われわれのNPO法人の理事を務めていただいていた。心からご冥福をお祈りします。

心からご冥福をお祈りします。

## 新入会員

・法人会員／永井司法書士事務所

・個人会員／川本 正行  
下坊 和幸  
信政 ちえ子

#### 編集後記

今年度最後の会報を作成するにあたり、今年度分を振り返ってみました。

新たに「My Opinion」の欄を設けました。一年に4回の発行として会員の皆さま全員のオピニオンというわけにはいかないけれど、多くの方の考え方、生き方などを知ることができそうだと喜んでいきます。また、新たな会員が大勢加入していただきました。これも、嬉しい限りであり、またその方々の満足度を高めなくてはと事

務局としては責任を感じています。もちろん、長く会員として支援していただいている方々の満足度を高めることは当然です。皆さまのご意見をお待ちしています。

今回の18号は前号の事業予定紹介記事に対して、報告記事が多くなり一見目新しさにかけるかもしれませんが、しかし、前号発行の後での事業はいずれも順調に実施できました。どの事業も自己満足に終わることなく、社会的にも注目されていると思われます。新聞記事やニュース放送などでも紹介されました。(金子敏郎)



# こころ21だより

会報 第19号

2013年(平成25年)7月1日発行

事務局

〒730-0856

広島市中区河原町7-2 徒然社内

TEL 082-292-4507(金子)

FAX 082-292-4508

E-mail: kokoro21@tsure20.co.jp

NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

発行責任者/NPO法人理事長 岸房康行

## 新理事長に岸房康行さん



### 就任あいさつ

岸房 康行

このたび藤本前理事長の後任として3代目理事長をお引き受けすることになりました。藤本前理事長は堅実な運営に努めて

こられ、事業の伸長にも多大な貢献をされました。私は、まだまだ力不足ではありますが、皆さんのご支援・ご協力をいただきながら運営に努めてまいりたいと考えておりますので、どうかよろしくお願いいたします。

子どもたちは、基本的な生活習慣が身に付いていなかったり、対人関係が希薄で異年齢や異世代との交流がなかったり、自然体験・生活体験が不足しているなど多くの課題を抱えていることが指摘されています。

その背景には、物質的に非常に便利な社会になったことや大人が手本となり得ていないなど、さまざまなことがあります。とくに、家庭や地域の教育力の低下を背景に、子どもたちの自然体験・生活体験が不足している

ことが挙げられます。文部省が平成10年に実施した調査においても、自然体験や生活体験の豊かな子どもほど道徳観・正義感が身に付いているとの結果が出ているように、豊かな体験活動は子どもの成長にとって大変重要なのです。

毎日の食事でも、生鮮食品を買って手作りの料理を作れば子どもにお米をとがせたり野菜を切らせたりも出来ますし、料理作りだけでなく配膳等の手伝いをさせるなど生活体験の場面はいくらかもあります。また、生活体験以外にも自然体験や地域活動など保護者が意識すれば多様な体験活動も出来るでしょう。

当NPO法人の活動を通じて、子どもたちがさまざまな課題を抱えていることを認識していただくと同時に、家庭環境を見つめ直していただけるきっかけとなるような活動をより強化していきたいと考えております。

NPO法人の理念であります「心豊かな家庭環境をつくる」ために、全力で取り組んでまいりますので、どうかよろしくお願いいたします。

平成25年度

総括責任者/理事長 岸房康行・事務局長 金子敏郎

### 主要事業の役割分担表

主要事業の名称	担当理事 (○印は総括者)	備 考
①総会・理事会・役員懇談会	○金子、岸房	
②シンポジウム・講演会・フォーラム	○野坂、岸房、藤本	平成25年10月下旬、テーマは未定
③食育活動と子育て支援 (料理教室・育児相談)	○住田、窪田、浜口	5月24日、7月12日、10月25日、12月13日 「広島信用金庫西風新都支店」にて
④カレーづくり大会	○金子、野坂	大芝学区
⑤会報の発行	○野坂、金子	年4回発行予定
⑥会員交流サロントーク	○浜口、金子	年2回程度
⑦こども夢コンサート	○住田、高東、藤本	年2回程度
⑧会員親睦ツアー	○高東、浜口、窪田	11月ごろ
⑨主要な通常業務 イ) 会計管理 ロ) 会員名簿管理 ハ) 官庁諸手続	窪田 金子 高東	総会後の事業報告(広島市)

# 第7回通常総会開催

平成25年5月21日 メルパルク広島

## ◆新体制がスタート

総会は30名の会員の出席で、議案書にそって24年度の事業報告・収支決算を事務局より説明し承認されました。

25年度の事業として、シンポジウム・講演会の開催、食育活動と子育て支援として料理教室の開催・育児相談の実施、子どもたちがたくましく育つために貢献するカレーづくり大会、こども夢コンサート開催、会員交流サロントーク、会員親睦ツアーなどの計画が提案され、承認されました。

また、2期にわたって勤めていただいた藤本理事長の後任に、岸房康行さんが新理事長に就任しました。同時に副理事長に野坂忠守さんと高東博視さん、新理事に高木一之さん、新監事に坪井宏さんが就任しました。藤本さんには今後も顧問とし、また事務局の一員として活躍していただきます。

## ◆「骨董とは」を赤羽氏大いに語る

今年の特別企画として、われわれの法人監事でもあり古美術愛好家で骨董菌に蝕まれている赤羽克秀さんによる「骨董品とは」と題する講演会を実施しました。30年間にわたる赤羽さんの骨董を求めた人生経験をもとにしたお話しに、参加者一同、興味深く聞き入りました。

また、懇親会の途中で参加者が持参した掛け軸や皿のお宝鑑定もしていただき、鑑定に喜んだり、ちょっと残念がったりと楽しい懇親会となりました。

参加者には赤羽さんの自費出版の「ロンドン骨董事情」がプレゼントされました。



## カレーづくり大会 8月24日に大芝学区で実施

大芝学区では昨年まで14回にわたって、子ども会育成協議会主催で大芝学区サマーキャンプを実施していましたが、これまで子どもたちはお客さま扱いで、保護者が食事やゲームなどを準備・提供していました。しかし、そのやりかたでは保護者の負担が大変だという状況でした。

そうした折、舟入学区のカレーづくり大会を知り、そのやり方が面白いじゃないかということになり、私たちの法人に相談が持ちかけられました。

法人では私たちの考え方が広がっていくことにもなり大歓迎ということで協力をするようになりました。

会は午後1時から夕方6時半まで行いますが、参加者数は約300名の予定です。法人では、いつものように丸太、オノ、ノコの手配、飯ごうでのご飯作り、包丁を使わせる調理の教習などを通して、子どもたちがたくましく育つ環境づくりをこれまでのノウハウを生かして手伝っていきます。

## 介護体験、 ワイルドな日々から

田淵 眞知子



高齢化社会の現在、認知症にかかった

両親の介護は珍しいことではなく、多くの家庭が同じような悩みを抱えていることでしょう。私のささやかな体験が、同じ悩みを抱えた方々の参考になり、私の悩みを正直に告白することによって連帯感を感じていただければ幸いです。

両親との日常のコミュニケーションがとれないために、時にはぶつかり、時にはどのように対応していいかもどかしく、戸惑う毎日が続きました。病気だからと頭では理解できても、心では対応できません。このままの状態がいつまで続くのか、と先行きに不安を感じながら、ある時は両親を恨みながら邪険に扱い、また、ある時は肉親ゆえにいとおしさがいっそうこみ上げてくるのです。

このような負のスパイラルから抜け出すためには、何よりも気持ちにゆとりをもち、冷静な判断力を失わない努力が大切です。私の場合は、このような窮状の中で精神的余裕を取り戻し、落ち込んだ気持ちが慰められたのは、30年前に亡くなった祖母への懐かしい思い出でした。祖母は、どのように困難な状況の中にあっても、それに逆らわず、自分の置かれた環境を素直に受け入れることのできる人でした。また、幼子のように純真な気持ちをもった祖母は、太陽に向かって話しかけたり、お月様を見て手をあわせたり、お地藏様にもお参りをするといった、目に見えないものに対しても敬虔な気持ちになれる人でした。

祖母の影響のおかげで聞き分けのない子どものような両親の目に付く言動ばかりを捉えて、辛くあたっていた自分に気付き、両親のしぐさや言葉に逆らわないで、両親の目に見えていない思いはなんだろう、と冷静に考える余裕がもてるようになりました。「介護」という厳しい現実の中で、気持ちにゆとりを取り戻し、家族、ヘルパーさん、介護体験で共感し合える友、政治を熱く語る友、おいしい話に興じる友、ファッションや趣味の話で盛り上がる友（そういえば、最近、男性

の話題は出なくなったな…）、多くの友人、知人に支えられて、楽しい日常生活を送っています。

ある友人に介護体験の話をする、「漫才みたい」と大笑いされました。介護はそんなに面白いことなのかな、楽しいことなのかな、と自省しながら精神的余裕が持てるようになった自分に気がつくのです。父は、元氣なとき2階で生活していました。あるとき、階段を踏み外して救急車のお世話になったにもかかわらず、「2階の自分の部屋へ戻りたい!」と聞き分けのない子どもです。困り果てた私は、近所に住む弟を手伝わせて、2階へ上がれないようにと階段の上り口に布団を積み重ねてバリケードを築きました。

2、3日経ってももう大丈夫と判断した私たちは、うっかりバリケードを解除してしまいました。その日、私の入浴中に、父は二階に上がってくつろいでいるところを、時々訪ねてくる弟に運悪く見つかってひどく叱られました。弟と父のちぐはぐな言葉のやりとりを階下で聞きながら、これが他人ごとだと面白いだろうな、と複雑な気持ちで聞いている自分に気づくのでした。他人ごとではなかった弟は興奮がおさまると、厳しい叱責から優しい言葉での説得工作へと作戦を変更しました。私はその説得工作をにんまり笑いながら聞いていました。その説得工作も、結局、父の意味不明な言葉には勝てず、その夜は父の寝具を2階へと移したのでした。

だんだんと症状が進んでいく両親の介護の日々、私も人並みに時には「しんどい」と思うことがあるのは事実です。しかし、自分の置かれた環境を素直に受け入れて、目に見えないものに対して常に敬虔（けいけん）な気持ちを失わなかった祖母のことを思うとき、冷静に自分を見つめる余裕を取り戻すことができるのです。また、多くの友人や知人からいつも温かく励まされ、支えられているという気持ちの余裕が、孤独感に陥る私を救ってくれます。

父は3月17日に90歳で亡くなりました。残された母は90歳、現在養護施設で穏やかな日々を過ごしています。これからも母を温かく見守っていきたいと思います。

辛く厳しい介護の日々、自己を客観視する精神的余裕と、身近な友人たちの励ましが、苦境に耐え抜く力と勇気を与えてくれるように思います。

## 会員紹介

山野 進

入会のきっかけは、金子事務局長のお誘いです。金子氏との出会いは、子ども会役員として20年ほど前になります。6年前に金子氏より「学校の校庭で、子ども会でカレーを作ろう」とお話しがあり、久しぶりの再会でカレー大会が始まり舟入学区子ども会の恒例行事になりました。



趣味は国際ボランティアです。ワイズメンズクラブ国際協会に所属し、以前はパキスタン・ラホール市にあるアフガニスタン難民のYMCA小学校に行っていました。5年前外務省から危険度レベル3に指定されてからは入国できなくなりました。現在はレベル2以下のフィリピン・セブYMCAをベースキャンプにして、レイテ島・ボホール島・カミン島などの歯医者さんのいない漁村や山村で、デンタルワークキャンプをコーディネートしています。



筆者は最後列右から3人目

## 食育活動と子育て支援

平成25年5月24日 広島信用金庫 西風新都支店

参加者／9組の親子

内 容／親子で遊ぼう（手遊び・わらべうた）

料理レシピ（チヂミ・スープ）



昨年度は主にお母さんを対象に手芸や折り紙を実習に取り組みましたが、会場等の都合もあり、今回は子遊びを中心に実施。歌いながらからだを動かす遊びは大好評でした。

また、少しずつですが定着してきたようで、リピーターのお母さんから料理のリクエストをいただいたり、初めての方からも「次回も楽しみに参ります」と声をかけてもらいました。

### 新法人会員

入会日／平成25年6月3日

法人名／有限会社しんや

代表者／益 淑子

所在地／広島市中区本通り1-9

電 話／082-248-2701

## 事務局だより

現在事務局は原則として月一度の事務局会議を開いています。今年度から理事長が代わりましたが、前理事長の藤本さんにも引き続き局員として参加していただきます。

会員の皆さまからの提案、活動への参加をお待ちしています。

### 事務局

理 事 長／岸房 康行

副理事長／野坂 忠守・高東 博視

事務局長／金子 敏郎

事務局員／藤本 黎時・浜口 豊彦

住田 和子・窪田 晴美

### 編集後記

総会も終わり新年度の活動を始めています。総会後の最初の仕事が会報の発行。記事中のマイオピニオンについては原稿をお願いしてから掲載するまでにちょっと時間が長くなり、状況がいろいろ変化しましたが、田淵真知子さんから、両親の介護について、自分

の気持ちの持ちようと、自分を支えてくれる友人、知人たちの励ましが大きな力を与えてくれるという意見が寄せられました。老老介護は、今後ますます増えることが予想されます。皆さんの参考にしていただければと思います。  
(野坂忠守)

# こころ21だより

会報 第20号

2013年(平成25年)9月20日発行

事務局

〒730-0856

広島市中区河原町7-2 徒然社内

TEL 082-292-4507(金子)

FAX 082-292-4508

E-mail: kokoro21@tsure20.co.jp

NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

発行責任者/理事長 岸房康行

## My Opinion

### 子育て・住まい環境づくり

森保 洋之



広島県の子育て住まいづくり環境検討協議会(会長:私)は、「子どもがのびのび育ち、子育て世代がいきいき生活し、みんなが住みたいと思う広島県!」という理念のもとに、子育て

住まいづくりに求められる住居・住環境のあり方と、それを実現するための方策について協議し、2011年12月に、「子育てしやすい住まい環境」のあり方に関する提言を行いました。この提言は、実現方策まで提言している点が、他県などと比較しての特長です。以下、本提言の概要を紹介します。

【提言】“子育てしやすい住まい環境”のあるべき姿:

五つのキーワード⇒

- ①近所の子どもが集まり遊べる住まい環境。
- ②地域の人たちが助けてくれる住まい環境。
- ③親同士の助け合い・交流ができる住まい環境。
- ④働きながら子育てできる住まい環境。
- ⑤安心して子育てできる住まい環境。

【これらを実現する7施策】

- ①“子育てしやすい住まい環境”についてのニーズ調査の継続的実施。
- ②“子育てしやすい住まい環境”のあるべき姿を評価項目とした「評価制度の創設」。
- ③地域イベント立ち上げへの支援。
- ④新たな子育て支援サービスへの支援。
- ⑤子育て支援施設などの設置に関わる「容積率緩和制度」の推進。
- ⑥子どもがのびのび遊べる環境の整備促進。
- ⑦「子育て世帯向け住宅ローン金利優遇制度」の創設。

以上が概要で、広島県の場合、子育て住まい施策の主な対象層を、≪借家から持ち家への住み替えが進む

子育て世帯≫としているわけです。

ところで、「地域全体で『元気なひろしまっ子』を育む環境づくり」建議(広島県生涯学習審議会2004年11月)で、「子どもの豊かな心を育む安全な環境づくりを推進する三つの視点」が示されています。その内容は、

- ①家庭における子どもの基本的な生活習慣づくり⇒「食事」「外遊び」「読書」が、心と身体を育てる3本柱、家庭による子どもの生活習慣づくり。
- ②地域における連帯感の醸成⇒「子どもに関わる事業の実施」「新たな地域の連帯感づくり」による、大人同士のつながり、安心安全な地域への変革。
- ③おとなの関わり方の日常化⇒「あいさつ運動、地域人を講師に迎える仕組み」「問題を抱える青少年への居場所などの提供」による、互いに声を掛け合える人間関係の再構築、等々であり、何れも重要な課題であると思います。

以上のように、子どもに対する「心」づくり、「住まい環境」づくりは大事で、それを、時間軸を考慮しつつ実現していくことが重要でありましょう。また、地域が子どもを見守る仕組み、子どもの成育環境を大事にする私ども自身のスローライフ型生活様式の検討、等々も重要課題であります。9月7日の中国新聞(朝刊)によりますと、映画監督の宮崎 駿氏は、引退会見の折、「子どもたちに、この世は生きるに値するんだと伝えるのが仕事の根幹になればいいかなと思ってやってきた。」と述べたそうです。このことも、私どもは心に置くべきことと考えます。≪心に太陽を持って≫

は、私の郷里: 栃木市出身の山本有三氏の訳詩です。子どもたちに、夢・希望を与えられる環境づくりを、目指したいものであります。

(NPO法人こころ21理事、広島工業大学・名誉教授)



広島県の子ども元氣いっぱいキャラクター「イクちゃん」

# 秋の一日、「出雲大社」と「鉄の歴史村」を訪ねてみませんか

中国横断自動車道・尾道松江線の三次東JCT・IC～吉田掛合IC間が今年3月に開通。これを機会に島根方面の「歴史と文化」を訪ねる日帰りバスツアーを企画しました。会員、友人、ご家族お誘い合わせの上、多数のご参加をお待ちしています。



全国一の鉄の生産量を誇った島根県吉田町「鉄の歴史村」(国の重要有形民俗文化財)



今年5月、60年ぶりの「大遷宮」が無事終了した出雲大社参拝と周辺まち歩き

## ツアー開催要領

- 日 時：11月15日(金) 雨天決行
- 集 合：午前7時30分  
広島県庁・北側道路(市民病院と県庁の間の通り)
- 交 通：貸切り中型サロンバス(第一タクシー)
- 募集人員：28人(先着順)
- 参加費用：6,000円(昼食代を含む)  
博物館入館料は各自負担とします。  
※参加費は当日徴収します。  
※当日キャンセルの場合は参加費を申し受けます。

## 申込方法

- FAX・ハガキで事務局にお申し込みください。(氏名、住所、電話番号)
- 締め切り：10月31日(木)
  - 申込先：NPO法人心豊かな家庭環境をつくる広島21  
広島市中区河原町 7番2号 徒然社内  
TEL082-292-4507 FAX082-292-4508

## ツアー行程

- 7:40 出発  
高速4号～西風新都IC～三次東IC～吉田掛合IC  
(大塚駅、Aシティー中央、各バス停より乗車可)
- 9:40 「鉄の歴史村」到着  
「鉄の歴史博物館」、鉄山師の街並みなど探索
- 11:40 鉄の歴史村にて昼食  
山里カフェ「はしまん」:山里弁当@1,500円
- 13:20 「出雲大社」到着  
「古代出雲博物館」、神門通り、旧大社駅など探索
- 15:30 「島根ワイナリー」到着  
ワインの試飲とお土産品
- 16:30 出雲を出発 西風新都IC～高速4号経由  
(随時途中下車は可)
- 19:00 広島県庁 着

(高東博視)

## プラチナ世代とつなぐ子どもたちの自然体験事業に参加

ゆいぽーと(広島市男女共同参画推進センター)から、独立行政法人福祉医療機構が募集した、平成25年度社会福祉振興助成金を受けて展開する「プラチナ世代とつなぐ子どもたちの自然体験事業」への協力依頼があり、当NPO法人も実行委員会に参加することになりました。

副委員長に岸房康行理事長、実行委員に野坂忠守副理事長、金子敏郎理事が就任しました。主体事業者は「ゆいぽーと・NPO法人男女共同参画社会をめざす女性教育を考える会広島」です。

事業は7月からスタートし、来年3月まで続きます。助成

金による事業のため、当NPOの経費負担はありません。

### \*事業内容

プラチナ世代(60歳以上の定年後世代)と子どもたち(幼児、小学生)、保護者が一緒に休耕田を耕し、キュウリ、ジャガイモなどの農作物を育てます。子どもたちが自然の中で土と関わり、命を育む食物を収穫するだけでなく、育てる喜びを知り、生きる力、生活力、感性を育てる事業。

11月には、自然環境を破壊された福島の子どもたちと、広島の子どもたちが農業体験をとおして交流する場も設けます。  
(野坂忠守)

## こども夢コンサート

### 25年度スケジュール

エリザベト音楽大学の協力を得て、次のとおりこども夢コンサートを開催します。

#### ミニバージョン

<こども夢コンサート2013> ~うた!うた!!うた!!!~と題して、本物の舞台芸術の魅力をこどもたちに届けます。一緒に歌い、一緒に感じる…オペラからおなじみの曲まで、声の不思議を体験するミニ・シアターです。

#### ◆出演 (予定)

- ・神田 彩花 (ソプラノ) エリザベト音大4年生
- ・村田 慶介 (バリトン) エリザベト音大4年生
- ・折河 宏治 (バリトン) エリザベト音大専任講師

#### ◆曲目 (予定) オペラ「魔窟」より、ほか数曲

#### ◆日程、場所

- 10月7日 (月) 9:45~10:15 広島市基町保育園
- 11:00~11:30 広島市舟入保育園
- 10月21日 (月) 10:10~10:40 広島市真亀保育園

#### ◆企画・構成 エリザベト音楽大学 音楽コミュニケーションデザイン専修



第1回こども夢コンサートの写真

#### ミニオーケストラバージョン編成 (予定)

幼稚園・保育園交流事業。  
広島市安佐南区山本幼稚園・山本保育園が合同で開催。

#### ◆日程 平成26年2月20日 (木)

#### ◆場所 山本幼稚園 10:00~10:40

#### ◆企画・構成 エリザベト音楽大学 音楽コミュニケーションデザイン専修

#### 広島文化学園大学とも連携

広島文化学園大学の協力を得て、こども夢コンサートを実施します。今年度中に3カ所で開催するよう計画中です。詳細が決定し次第、会報で紹介します。

(住田和子)

## カレーづくり大会

### 大芝学区 雨で中止、 舟入学区は12月15日開催

会報19号で案内していましたが8月24日開催予定の大芝学区でのカレーづくり大会は大雨のため中止となりました。開催に向けては、これまでの舟入学区大会で蓄積したノウハウをもとに「協力者」として動きました。協賛では、ハウス食品様にはカレーのルー60箱・玉ネギペースト40個を、また、JAグループ広島様からはニンジン40本をいただけていました。

中止になったとはいえ、主催者が作成されたしおりには私たちの企画の狙い「たかましい子どもを育てよう」が上手に表現されていました。主催の大芝学区子ども会育成協議会会長の渡邊信司さんからは、「今年は中止になりましたが、来年もよろしく」と今後の継続を約束いただきました。

※これまでカレーづくり大会においては主催者として取り組んだり、協力であたりりましたが、開催場所も点から面となり支援の活動を増やすため、今後は主催者を手助けする「協力」という立場を取ることに事務局では決定しました。

- 協力/ ●舟入学区子ども会 (飯ごう・なべ・くどなどの機材借り受け)  
●ゆいぽーと (飯ごう・鍋・ノコ・なた・斧の借り受け)  
●フォレストクラブ森守 (丸太提供)
- 協賛/ ●ハウス食品株式会社  
●JAグループ広島

#### 舟入学区予定

事業名/第7回カレーづくり大会  
開催日/12月15日 (日)  
場 所/舟入小学校グラウンド

(金子敏郎)

## 食育活動と子育て支援

- ◆日程、場所 7月12日 (金) 広島信用金庫西風新都支店
- ◆参加者 7組の親子 NPOから5人
- ◆内 容  
・絵本の読み聞かせ、手あそび  
・ランチ ナスとトマトの簡単グラタン (リピーターのリクエスト)

#### \*次回のお知らせ

- ◆日 時 10月25日 (金) 午前10時
- ◆内 容  
・親子あそび、手あそび  
・ランチ いもを使って、いもご飯・いも煮・いもケーキ

(住田和子)

## 個人会員名簿

平成25年9月20日現在

### 広島市中区

金子 和史  
金子 敏郎  
川口 覚  
川瀬 啓子  
好木 ユキエ  
坂井 幸  
住岡 真典  
竹内 育子  
田淵 真知子  
信政 ちえ子  
日高 孝昭  
福原 秀穂  
藤登 康  
村上 育美  
森脇 弘至  
山野 進

下坊 和幸  
世良 靖子  
世良 泰弘  
竹島 祥之  
森元 弘志

### 広島市南区

井川 三千男  
大石 一郎  
桑野 祥子  
高祖 まち子  
佐々木 和人  
米今 明子  
渡部 佳美

### 広島市西区

平岡 敬  
安東 善博  
市川 太一  
岩田 公正  
鶴 衛

東 友一  
肥後 久雄  
福島 紀幸  
福谷 崇史  
藤岡 憲三  
山本 誠

### 広島市安佐南区

今中 亘  
上田 普弥子  
大窪 康幸  
高野 忠造  
幸本 武司  
佐藤 陽祐  
下村 重円  
惣明 明美  
高木 一之  
辰広 一美  
辰広 純子  
中上 鈴枝  
鍋岡 聖剛

野坂 忠守  
浜口 豊彦  
平岡 顕  
藤本 黎時  
古田 健司  
村田 和之  
山下 京子

### 広島市安佐北区

足立 柳子  
井手下 久登  
伊藤 俊文  
川本 正行  
窪田 晴美  
黒川 浩明  
合ヶ坪 宏政  
寺田 秀樹  
中村 道徳  
長山 文子  
畠山 京子

### 広島市佐伯区

東 和子  
玖島 慶子  
高東 博祝  
谷口 弘幸  
長屋 清子  
平松 立美  
古川 隆  
前川 功一  
松尾 英  
森保 洋之

### 廿日市市

赤羽 克秀  
井上 佐智子  
岸 節子  
竹村 将志  
坪井 宏  
中村 勝三郎

### 東広島市

原野 昇

### 安芸高田市

田村 利文

### 安芸郡府中町

黒田 佳代子  
川野 祐二  
久保 俊祐  
住田 和子

### 安芸郡熊野町

仁井本 敏浩

### 安芸郡坂町

中村 一孝

### 広島市東区

井上 正章  
岸房 康行

## 法人会員名簿

平成25年9月20日現在

### ◆医療法人社団いでしたクリニック

広島市安佐北区口田3-31-11

### ◆社会保険労務士法人サトー

広島市中区大手町1-6-2 MDX広島ビル5階

### ◆有限会社 しんや

広島市中区本通1-9

### ◆株式会社 玉屋

広島市南区段原南1-20-11

### ◆株式会社 徒然社

広島市中区河原町7-2

### ◆永井司法書士事務所

広島市中区八丁堀1-23 ヴェル八丁堀711号

### ◆中広印刷株式会社

広島市西区中広町1-17-23

### ◆医療法人社団まりも会ヒロシマ平松病院

広島市南区比治山本町11-27

### ◆広島信用金庫

広島市中区富士見町3-15

### ◆財団法人 三篠会

広島市安佐北区白木町井原4487番地

## 訃報

### 宮本 英昭さん(62歳) 7月15日死去

昨年の7月入会し、サロントークに参加したり  
これからの活躍を期待していたのですが逝去さ  
れました。心からご冥福をお祈りいたします。

## 新入会員

個人会員／福島 紀幸 広島市西区井口台  
藤登 康 広島市中区江波西  
中村 一孝 安芸郡坂町西

## 事務局だより

- 1、新会員を3人迎えました
- 2、独立行政法人福祉医療機構へ「事業実施確認書」を提出(2ページ関連記事)

## 編集後記

最近季節の変化がデジタル的に思えます。ある日突然暑くなり、突然涼しくなります。アナログ的な途中がないような移り変わりです。なんか、季節が夏と冬だけになるのでしょうか。

さて、われわれの活動の幅が広がってきています。例えば、カレーづくり大会については、舟入学区だけでなく大芝学区に広がりました。ほかに、複数の団体から相談が持ちかけられています。また、夢コンサートについても協力大学が増え、開催場所も安佐南区から中区まで広がっています。

これまでの活動実績が少しずつ社会的評価をもらっているのかな！

(金子敏郎)



# こころ21だより

会報 第21号

2013年(平成25年)12月25日発行

事務局

〒730-0856

広島市中区河原町7-2 徒然社内

TEL 082-292-4507(金子)

FAX 082-292-4508

E-mail: kokoro21@tsure20.co.jp

NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

発行責任者/理事長 岸房康行

## My Opinion

### 子どもたちに感動を

川本 正行

昭和61(1986)年9月「ワールドトライアスロン・イン・ヒロシマ」と、昭和62(1987)年4月「全日本トライアスロン宮古島」を私は完走しました。この素晴らしい感動を子どもたちにも味わわせたいと思い、勤務校だった長東西小学校に「トライアスロンクラブ」を昭和62年に設立しました。

当時の学習指導要領では、小学校におけるクラブ活動は、特別活動の領域に含まれるものであり、「児童の自発的・自治的な実践活動を通して、健全な自主性と豊かな社会性を育成し個性の伸長を図る」ことを目標としています。また、体育科では高学年の目標として「1.各種の運動の楽しさを体得するとともに、その特性に応じた技能を養い、体力を高める。2.協力、公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動する態度を育てる」とあり、長東西小学校トライアスロンクラブはこれらの目標にかなう時代の先端を行くクラブとして、授業の正課として創設しました。

クラブ活動は、「基礎体力をつける」「精神力を養う」ことを目的に、毎月第2～4水曜日の6校時に行いましたが、本格的なレースは日曜日や冬休みに、「ワールドトライアスロン長東西」という名称で、9月と1月と3月に宮古島大会の十分の一の長さで行いました(5年間で15回開催、1月と3月は水深40cmの小プールを走る)。子どもたちにはかなり厳しい距離でしたが、速い子で1時間弱、遅い子は2時間かかりましたが、どの子も自分のペースで完走し感動を共有することができました。

- ◆全員が1位になることはできないが、全員が完走することはできる。
- ◆全員が他人に勝つことはできないが、全員が自分に勝つことはできる。

想定外なことがいろいろありましたが、子どもたち全員が筋書きのないドラマの主役を演じてくれ、フィニッシュの感動を味わうことができました。また、応援やボランティアの保護者や家族も目頭を熱くされるシーンが何度もありました。

現在、私が所属している広島県トライアスロン協会は、子どもたちの出場できるレースを年に6大会(アクアスロンくらはし、おおさきサマーフェスティバル・カヌートライアスロン、ビギナーズトライアスロンINグリーンピア、宮島ジュニアトライアスロン、バナナカップ・デュアスロン・ヒロシマ)開催しています。

宮島の大人の大会は6月に開催されま

すが、他の5大会は子どもの部もあり家族で楽しむことができます。また、草の根レースとしては、「彩が丘トライアスロン大会」と「北広島町有田ミニトライアスロン競技大会」があります。地域の方々が熱心に子どもたちのために活動しておられます。私はこれらの大会で審判長や審判を務めたり、ボランティアをしたり、大人の部で選手として出場したり、元気な子どもたちと感動を共有しています。

多くの方々にトライアスロン大会に足を運んでいただき、子どもたちの頑張りに感動していただけよう、いろいろな機会を利用して呼びかけているところです。

子どもが元気だとその家族も元気になります。子どもが感動すれば家族も感動できます。私たちは「子どもたちに感動を与えたい」と言いながら、実は「子どもたちに感動をもらっている」のかもしれない。

**さあでかけよう、家族で感動探し!**

(NPOこころ21会員)

(広島県トライアスロン協会初代会長)

(沖縄小林流空手道八段)

(広島市退職校長会安佐北-西区会理事)

(広島市青少年野外活動センター指導主事)



## 第6回「出雲大社」と「鉄の歴史村」 探索バスツアー

11月15日（金）、第6回会員親睦バスツアーを開催しました。早朝、県庁前を出発してからも小雨がぱらついて心配でした。しかし、吉田町「鉄の歴史村」に到着してからは天気も回復し、晩秋の日差しの中を出雲の国の伝統・文化を学ぶことができました。ご夫妻での参加も3組あり参加者は定員の25人でした。



集合写真



高木朋美さん



食事風景



出雲大社



大社入り口



鉄の歴史村

### 秋の出雲路を訪ねて

NPOこころ21会員 窪田 晴美

あいにくの冷たい雨の降る中、25人揃って県庁前を元気に出発しました。

今春開通したばかりの松江自動車道の両側はちょうど紅葉の見ごろ。「青い空に紅葉は奇麗だろうな」と少し残念。しかし、中国山地の山間に漂う雲海の中に、真っ赤や真っ黄色に染まった景色もまた絶景でした。

最初「鉄の歴史村」・奥出雲の「たたら製鉄」は知っていましたが、実際に足を運ぶのは初めて。森保先生や鉄の歴史村事務所主任研究員の高木朋美さんのおかげで先人の偉業や生活に触れ、とても興味深く歴史村散策ができました。

次に「平成の大遷宮」を終えたばかりの出雲大社へ。

出雲弁を交えながらのガイドさんに「参拝の心得」を教わりました。「普通は二拍手。出雲大社は二礼四拍手一礼。「シアワセ」と四拍手しましょう」この言葉に童心のようにうれしい気持ちになりました。また、当日(11月15日)は神在月(かみありづき・旧暦の10月)大祭の真っ最中。「八足門」をくぐり、普段は入れない御本殿のすぐ前で参拝ができたことも大満足でした。

帰路に着くころは、うす暗くひんやりとした風を感じながらも、ほっこり暖かい気持ちにさせてもらった旅でした。

# こども夢コンサート

## エリザベト音楽大学

- ◆ 10月 7日 (月) 9:45~10:15 広島市基町保育園  
11:00~11:30 広島市舟入保育園
- ◆ 10月21日 (月) 10:10~10:40 広島市真亀保育園



## 広島文化学園大学

- ◆ 11月11日 (月) 10:30~11:00  
社会福祉法人 みのり愛児園  
サクソフォンアンサンブル
- ◆ 11月18日 (月) 10:30~11:00  
広島市船越南部保育園  
金管アンサンブル
- ◆ 11月25日 (月) 10:30~11:00  
社会福祉法人 まごころ保育園  
木管アンサンブル



安佐南区・みのり愛児園



安芸区・広島市船越南部保育園



安佐南区・まごころ保育園

## 保育園にオペラがやってきた!

真亀保育園 園長 小田 通子

10月21日 (月) 真亀保育園の保育室は、夢の空間ミニシアターに早変わり…。エリザベト音楽大学の声楽家の先生と学生の皆さんによるオペラ風「子ども夢コンサート」が開催されました。

はじめに登場した人魚姫のアリエルの美しい姿と優しく澄んだソプラノの歌声は、子どもたちの瞳をいっぺんにハートマークに…!

聞き覚えのあるディズニーの曲と一緒に口ずさんだり、人間のエリックとの恋の行方を心配したり…。最後のハッピーエンドにホッ…! いろんな表情を見せた子どもたちでした。

次に登場したのは、オペラ「魔笛」に登場する “鳥刺しパパゲーノ”…。姿、形、表情、声、そのあまりの迫力に子どもたちは一瞬息をのみ、キョトン! パパゲーノは、客席に入り、子どもたちに語りかけるように歌ったり、小鳥の鳴き声に似た笛を軽やかに吹いたり

してくれました。表情豊かなパパゲーノの声と笛の音が響くたびに子どもたちはすっかりとりこ…。笑顔と笑い声でいっぱい、大盛況の会場となりました。

その日の夕方、テラスから子どもたちの声が聞こえてきました。「あっ、パパゲーノのくつじゃ!」「え～、パパゲーノ、もう帰ったけえ、ちがうよ!」「でも、このくつおおきいけえ、ぜったいパパゲーノのくつだとおもう!」「え～、ちがうよ!パパゲーノのくつ、ちやいるじゃったもん! おれ、みたんじゃけえ…!」

コンサートの余韻が、子どもたちの想像力となり、楽しく豊かに広がっていく様子に、本物ならではの価値や意義深さを感じるひとときでもありました。

# カレーづくり大会 in 舟入

平成25年12月15日(日)  
舟入小学校グラウンド

実践企画／地域・社会が育てるたくましい子どもたち!!

地域／子ども会育成協議会、学校、PTA

社会／NPOこころ21、JA広島、ハウス食品、徒然社、広島市立大学



大人に向けての企画説明



子どもに向けては6年生がカレーの作り方を!!



初めて使うノコ



マキ割りは上級生で



包丁も使って調理



火の付け方も上手になりました



ごはんよし カレーもおいしかった



親子三代でカレーを食べる!!



後片付けも楽しいもんだ

## ● 参加者内訳

児童 50人 未就学児 10人 保護者 35人 学生 13人 JAグループ広島 11人 本部役員と舟入学区外の大人20人など合計約140人。

大会への参加申し込みの案内は、学校の協力で子ども会に加入していない人も含め在学生の全員へ渡しました。参加者も子ども会加入者以外も親子で参加しました。

## ● お客様

JA広島の「食農プランナー」養成コース受講生職員11人。JAグループ広島では現在食のプランナー養成講座を開講しています。食育イベント開催の組み立てのノウハウの勉強をかねて参加されました。

子ども会育成協議会役員、大芝学区(8月に大芝学区でカレー大会予定も台風で中止となり、研修を兼ねて)、古田学区1人、宇品学区1人。

事前申し込みはありませんでしたが、見学に本川学区から2人。わがNPOの坪井宏監事は自家製のラッキョウと福神漬への差し入れを持って駆けつけ参加しました。

## ● 私たちのNPOは今年から企画協力として大会に関わりました

職務内訳は以下のとおりです。

協賛(食材のJA・カレーのハウス食品・費用支援の徒然社)への依頼。のこなた・斧や飯ごう、鍋、くど(火床)用鉄筋などの機材の手配。安いマキの手配。広島県の助成金の申請・決算報告の手伝い。その他、進行の支援。

## ● 今回、目についたこと

今回のカレー作りの教師は6年生でした。後輩も真剣なまなざしで聞いていました。大人の説明より、真剣かも!!

また、最後の食器洗いやグラウンドの原状復帰、木片の片付けなど後片付けも、テキパキと手伝っていました。

当日配布のプログラムを同封しています。

# 食育活動と子育て支援



## 広島信用金庫西風新都支店

- 11月21日(木)  
参加者/6組の親子、NPOから5人  
内 容/親子あそび(手あそび、絵本の読み聞かせ)  
ランチ/(芋料理アラカルト…芋汁・芋ご飯・芋ケーキ)  
(季節のフルーツのみぞれあえ)
- 12月13日(金) 午前10時  
内 容/親子あそび(手あそび、絵本の読み聞かせ、折り紙あそび)  
ランチ/クリスマスメニュー

## 八木小学校実習室

- 11月26日(火) 午前9時30分～午後1時  
参加者/八木幼稚園 保護者会  
メニュー/簡単ラザニア・和風スバゲティ・鶏肉オレンジソース煮、  
大根とツナのサラダ・ドームケーキ

## かつぎ幼稚園

- 12月10日(火) 育児講演と職員研修 午前10時～午後4時30分  
内 容/育児講演(切り干し大根の簡単調理法の実践を通して、食育の大切さ、楽しさを伝える)  
職員研修/簡単ラザニア・ほうれん草のおひたし、リンゴのコンポートを作りながら、若い先生方に料理の基本と楽しさを体験してもらう。

■次回予定/1月28日(火) 舟入保育園 10:00～  
育児講演会 「楽しく食べて、楽しく子育て」

## 会員紹介

足立 柳子

月1回ではあるが障害者支援施設(広島市上瀬野南・瀬野柏の実苑)の筆教室が始まって20年近くになる。当時の苑長が、福祉現場にも余暇活動をと、文化活動に(習字・器楽)を企画されたことで設けられた。

「障害者教育は愛に始まり、愛に終わる。自己犠牲のない愛は実らない」

苑長室に掲げられていた額を眺めながら、自分から求めることのできない利用者の方々に幅広い活動を提供するために最善をつくさなくてはと心に誓った。

利用者の日常に、書くという活動はほとんどないので、表現にはできるだけ抵抗のないものをと、筆・用紙・課題などに工夫を重ね、その都度、新鮮な喜びや達成感を目ざしている。手本のまねでなく、無心に書か

れた作品は、形は稚拙でも

実に素朴で邪気がなく、人の心を打つ。文字でなくてもその人の表現は独特な味わいがある。できたよ!と握手で終わるその時の利用者の笑顔は最高だ。

小さな喜びの共有で心に潤いや豊かさをと始められた筆遊び教室だが、いわずに取り組み姿勢と活動の中で味わう一体感に、周囲が手をさしのべるといより利用者から大きな感動と多くの学びを頂いている。

### 第17回 のびのびせがし展 (絵手紙と合同)

- ◆日時/平成26年1月28日(火)～2月2日(日)
- ◆場所/NHKギャラリー(広島市中区大手町二丁目)



## フォーラム予告

### 「ネットとの向き合い方を考える」

スマートフォン（多機能携帯電話）など、さまざまなインターネット接続端末の登場により、ネットやメールに過度に熱中する青少年が増えています。

その結果、睡眠や食事の時間を削ってネットにはまり、不登校や体調を崩したり、生活のリズムを乱すなどの問題が起きています。青少年が安全に、安心してインターネットを利用できるようにするために必要なことは何か。

電子メディアと上手に付き合い、情報を正しく活用できる青少年育成を目指すためのフォーラムを開催します。

#### 開催要項

- 日 時／平成26年3月9日（日）  
午後1時（開場12時30分）
- 場 所／サテライトキャンパスひろしま大講義室  
（広島県民文化センター5階  
広島市中区大手町1-5-3）
- 定 員／200人 ● 参加料／無料
- 講演内容／
  - ① 演題 ネット社会の光と闇  
広島修道大学人文学部教授 西野泰代
  - ② 演題 人格形成は家庭教育から  
NPO法人こころ21 理事長 岸房康行
  - ③ 演題 青少年の電子メディアの利用状況と課題  
広島市電子メディア協議会 電子メディアインストラクター
  - ④ まとめ  
NPO法人こころ21 理事 今中 亘

### 新入会員

個人会員／川西 勝文 広島市佐伯区坪井  
木時 誠 広島市西区鈴が峰町  
木時 寿子 //

#### お詫び

前号4ページ目の新入会員（個人会員）で、名前が「藤登 康」となっていたのですが、「藤登康志」さんの間違いでした。訂正してお詫びいたします。

#### 編集後記

◆今回、My Opinionは私、金子の同級生に依頼しました。昔からトライアスロンや空手にエネルギーをさいていたことは知っていたのですが、詳しくは知りませんでした。今回の記事でやっと詳しい状況が分かった次第です。彼から最初に預かった写真が右のもので、私は彼の年齢を知っているので、よく鍛えていることがわかりますが、年齢の予備知識のない人はいづくに思われるのでしょうか。実は、昭和24年9月20日生まれの64歳。（写真撮影時は63歳）頭の髪型はさすがに年齢相当かと思いますが、肉体は空手とトライアスロンで若さを維持。壮年の皆さん、やればできるのですね!!



## 高木一之さん 旭日小綬章受章

秋の叙勲が11月3日付で発令され、当NPO法人理事で広島信用金庫会長の高木一之さんが旭日小綬章を受章されました。

高木さんは昭和43年広島信用金庫に入り、平成13年から8年間理事長を務められました。この間、平成21年から今年4月まで4年間にわたり広島経済同友会代表幹事として、広島経済界の発展に尽力されました。

高木さんは「親しみやすさとフットワークの良さが信金のよいところです。これからも地域の活性化を考え、だから愛される金融機関を目指します」と話されました。



## サロントーク

参加者募集

### 会員交流のためのサロントーク開催

会員相互の交流を深めるため、サロントークを開催します。

- 開催日／平成26年2月3日（月）午後6時～7時30分
- 場 所／広島市まちづくり市民交流プラザ  
3階A会議室（広島市中区袋町6-36）  
電話：082-545-3911
- スピーカー／岸房康行 理事長  
（JA広島中央会元専務理事）
- 演 題／農業から学ぶ
- 会 費／1,000円（弁当・お茶代に充当します）
- 申込先／1月29日（水）までに事務局へお願いします。  
電話：082-292-4507  
FAX：082-292-4508  
E-mail：kokoro21@tsure20.co.jp



## 訃報

### 伊藤 俊文さん（79歳） 9月2日死去

心からご冥福をお祈りいたします。

◆今回の記事を集めてみて気付きました。前号にも書いたのですが、わがNPOの活動のわくが広がっていることが実感できます。カレーづくり大会においては研修かたがたで参加される人が多くなったこと。夢コンサートについては実施団体が増え、開催箇所も増えてきました。好評に悲鳴が上がるがごとく。費用もかかります。

◆年の瀬が詰まって会報をお届けすることになりました。15日のカレーづくり大会のこと、3月予定のフォーラムのこと、ギリギリです。フォーラムについては編集しながらの対外折衝に内部での意見調整、本当にギリギリです。今年もご支援ありがとうございました。

来年もよろしく願いいたします。よい新年をお迎えください。

（事務局長 金子 敏郎）

# こころ21だより

会報 第22号

2014年(平成26年)3月25日発行

事務局

〒730-0856

広島市中区河原町7-2 徒然社内

TEL 082-292-4507(金子)

FAX 082-292-4508

E-mail: kokoro21@tsure20.co.jp

NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

発行責任者/理事長 岸房康行

## My Opinion

### 「躰」は「しつく」から

黒田 佳代子

先日、ある光景を目にしました。ファミリーレストランでの出来事です。夫と向き合っただけでテーブルについていたところ、両隣にそれぞれ親子連れが来店しました。やがて右隣に注文した料理が運ばれてきましたが、幼稚園児と思われる坊やがコップのジュースをこぼしてしまったのです。坊やは楽しみに待っていたことでしょう。残念そうに床に染み込んでいくジュースを眺めていました。お店の方がすぐに来て丁寧に拭きとっています。その時、お母さんと思われる女性が坊やに「なにしようね!ばかが!」と言ったのです。お店の方へ詫言することはなく、実は私の足元にも散っていましたが、周りへの気遣いも見られませんでした。

そして、左隣のテーブルにも料理が届きました。こちらは小学校の低学年でしょうか、坊やはお店の方の顔を見て「ありがとうございます」と言ったのです。そして「いただきます」と続けて食事を始めました。お母さんはにっこりしてその様子を見ていました。

このふたつの例で考えてみました。

私たちは日常生活の中で多くの人と関わっています。思いがけず迷惑をかけてしまうこともあるでしょう。そんな時はすぐに「ごめんなさい」「すみません」「申し訳ございません」と謝ります。また、どんな小さなことにでも感謝の目を向けると「ありがとうございます」の機会はたくさんあります。つい親しい間柄、例えば家族間では「言わなくてもわかるだろう」、あるいは「てれくさい」と言う理由で、短いあいさつでさえもしないという人がいます。家族だからこそ思いを伝えたいものです。まずは、朝は元気に「おはよう」から。



なぜ、あいさつが大切なのでしょう。

「あいさつ」は「相手の心をひらく」「相手の心に迫る」と言う意味の熟語です。あいさつのひと言がきっかけとなり、お互いの信頼関係を築く第一歩になるのです。しかし、人間関係の潤滑油になる「あいさつ」は言うだけではだめです。

言葉は温度が大切です。心から発する言葉は、温かく優しい声と表情を伴って、相手に伝わります。受けた相手は、きっと笑顔になることでしょう。

どんな場合でも、第一に「相手の立場に立つ」ことを考えて行動することが身につけていけば、TPOに応じて振る舞えますし、自然に「ごめんなさい」「ありがとう」が口に出てくるのです。

多くのマナーのマニュアル本には「かたち」が示されています。確かに「かたち」も大切で、それは著者により多少の違いはあるにせよ、共通していることはそこに込められる「相手へのおもいやり」が根底にあることです。これがマナーの基本なのです。

人は「習慣の織物」といわれます。良いこともそうでないことも、何度も繰り返すことによって習慣となり、シーンを選ばずその習慣が表れます。「躰」は「身」を「美しく」と書きますね。「あの人はしぐさが美しい」「マナーを心得ている人だ」といった評価はおのずとあとからついてくるものです。

幼いころからの環境が、その人の人間性を紡いでいくのです。

(NPO法人こころ21会員)



NPO法人こころ21が平成18年8月に設立されて以来、21年5月まで理事長を務め、当法人の発展に寄与された鍋岡 聖剛さんが、1月23日逝去されました。80歳。公私ともにお付き合いの深かった、平岡 敬さんに追悼文を寄稿していただきました。

.....

## 早すぎるサヨナラ

NPO法人こころ21  
顧問 平岡 敬

「おいおい、ちょっと早いじゃないか」

葬儀の間、鍋岡さんの遺影に向かって、何度となくつぶやいた。

年明けに入院したことを秘していたが、漏れ聞いた私が市民病院に行ったのは、1月22日の昼前である。酸素マスクを着けていて、かなりつらそうであった。「がんばれよ」と励ましたら、目で返事をしたような気がした。その翌日の訃報である。私よりずっと若い彼が先立った。「早いじゃないか」と嘆いたゆえんである。

鍋岡さん—私は親しみを込めてナベさんと呼んでいた。知り合ったのは、私が広島市の教育委員をしていたころだ。温厚で、思慮深い男である。私が市長になってから、助役として文字通り助ける役目を果たしてもらった。短慮な私にとって、頼りがいのある女房役であった。1994年秋のアジア競技大会では、公民館の一館—国応援事業の旗を振り、大会を大いに盛り上げた。

振り返ってみると、私はナベさんの病気の後追いをしている。2010年の初めだったか、ナベさんは突然視野が白くなる—過性脳虚血に襲われた。その話を聞いて何カ月かして、私にも同じ症状が出た。その後、ナベさんが肺がんの手術をすると、半年遅れて私にも肺がんが見つかり、手術を受けた。こんな調子だから、私は「私の健康はナベさん次第だ。頼みますよ」と冗談を言っていた。

それゆえ、ナベさんが抗がん剤を使用するようになったころから「もう真似しんさんなよ」と真顔で返事してくれたものだ。

今年の賀状には「皆さんに励まされてしぶとく生きておりますが、冥土からの使者が職務を怠っているのかもしれない」とあった。私は彼らしい諧謔と受け止めていた。それだけに、12月末に一杯やったのが最期になるとは一。やっぱり「早いじゃないか」という思いが込み上げてくる。しかし、今となっては飲み仲間の一人を失った寂しさに耐えつつ、ともに市政を担った日々を懐かしく思い返すだけである。



## サロントーク

2014年2月3日午後6時から、第2回のサロントークを広島市中区袋町の市民交流プラザで開催しました。

外部からのゲスト一人を含め8人が岸房康行理事長の、「農業から学ぶ」と題した話を聞きました。話の骨子は「日本のものづくりの原点は農業・農村」「農業の教育力」「地産地消運動への取り組み」などでした。

ゲストは安芸高田市の方でNPO法人百華倶楽部の理事長を務めておられる住吉海平さん。私と学生時代

の同級生で、私もそのNPOの活動へ案づくりや具体的活動の支援をしています。

現在はとくに里山の整備を中心に活動され、荒れた山の木を切ったり、竹を切ったりしながら地域の活性化を狙っているとのこと。

会員以外の方の参加でちょっと刺激のあるサロントークとなりました。

(金子 敏郎)



## フォーラム

# 「ネットとの向き合い方を考える」

3月9日(日) 午後1時～4時30分

サテライトキャンパスひろしま(広島市中区大手町 広島県民文化センター5階)

携帯電話、インターネット、テレビゲームなど電子メディアが子どもに及ぼす影響は大変大きなものとなっています。

子どもたちをインターネットの有害な情報から守るとともに電子メディアと上手に付き合い、情報を正しく活用できる子どもたちの育成を目指すフォーラムを開催しました。

ネットの功罪、正しい使い方などについて3人が講演、保護者や教育関係者など80人が参加しました。

広島修道大学の西野泰代教授(教育心理学)は「青少年の18.5%がネットで何らかのトラブルに巻き込まれている」と紹介。ネットの利用時間や個人情報などの扱い方などについて「家庭内でルール化する必要がある」と訴えました。また「ケータイやネットの普及により、従来の対面コミュニケーション(Face to Face)が非対面コミュニケーション(Face to Tool)に変化し、単純化・短縮化・合理化されてきた」と指摘。コミュニケーションスキルを高めるために「話す」機会を積極的に作り出す必要があると提言しました。

岸房康行理事長は「人格形成は家庭教育が大切。特に家族と食卓を囲む機会を増やそう。食事の機会を通じて、子どもたちに基本的な生活習慣や礼儀を身に付けさせることができる」と話しました。

広島市電子メディア協議会会長の尾崎公幸さんは「ケータイ出前講座」について説明。「ケータイ・電子メディアの正しい使い方を親子で話し合ってください。ケータイは親が子どもに買い与えるものです。子どものものではありません(親名義の契約)。ルールづくりは保護者の責任です」と強調しました。

私たちは今回のフォーラムを受けて、ネットについての取り組みをさらに深めたいと思います。(野坂忠守)

託児風景



広島修道大学  
人文学部教授  
西野 泰代さん



NPO法人理事長  
岸房 康行



広島市電子メディア  
協議会会長  
尾崎 公幸さん

## 「目からうろこ」 NPO法人こころ21 会員 大石 一朗

「こんなことも知らなかったのか」。フォーラム「ネットとの向き合い方を考える」に参加して、自分の不勉強さが浮き彫りにされたような気がした。とくに広島修道大の西野泰代先生の話は、演題通り「ネット社会の光と闇」の骨格部分を、分かりやすく解説してくださり、非常に示唆を受けた。

当方、縁あって2年前から週に3回教壇に立ち、若い人たちに話をする立場になった。驚いたことの一つが、スマホのまん延ぶり。授業中でもチェックを怠らない学生が少なくない。目にあまるときは注意するが、まったくのイタチごっこ。学生たちの生活にここまで食い込んでいるのか、というのが実感だ。

私自身は、せいぜいメールをするくらいで、詳しい知識があ

るわけではないし、関心もなかった。しかし、このたび3人の講師の先生の話聞きながら「自分はしないから、ネット社会の知識がなくても関係ないでは、すまされないな」と、あらためて思った。

ネットが次世代の生活の一部になっている以上、最低限のきっちりした知識、考え方を持っていないと、旧世代の私はますます置いてけぼりになってしまうに違いない。

ネット社会はブラックホールか、それとも出口の見えるトンネルかという今回の小テーマ。「パンドラの箱は開けられたのだから、現状認識はともかく、明るい出口を目指して進まざるを得ないのでは」というのが、私なりのささやかな感想だった。

# こども夢コンサート

2月20日(日) 午前10時から 山本幼稚園・山本保育園交流事業  
 主催/NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21  
 企画・協力/エリザベド音楽大学 音楽コミュニケーションデザイン専修



## ■当日の参加者

山本幼稚園 180人(園児4~6歳児、職員)  
 山本保育園 40人(園児4~6歳児、職員)  
 NPO 8人  
 エリザベド音楽大学 学生14人、教員2人

## ■当日のプログラム

和太鼓と金管楽器の演奏  
 三味線演奏  
 ミュージカル風創作劇  
 山本幼稚園・山本保育園 園歌合唱



**神田 彩花**  
 (声楽専攻 4年)

子どもたちに、本物の音楽に触れてほしいという  
 思いから、創作し披露した「こども夢コンサート」。  
 子どもたちが笑顔で、舞台上に釘付けになって楽し  
 んでくれているのが一目で分かり、本当にうれし  
 かったです。これからも子どもたちだけでなく、い  
 ろんな人に夢や元気を与えられる演奏家になりた  
 いと、このコンサートで改めて  
 感じました。

**声楽**



山本幼稚園・東 和子園長から、園児が  
 作った礼状が届きました。



**宮奥 絃**  
 (音楽文化専修 音楽創作領域 4年)

山本保育園卒園生として  
 臨んだ演奏会で、園児と対  
 峙(たいじ)したとき、昔と  
 同じく素直で自由に育っ  
 ている様子にとてもうれし  
 かったです。

**作曲**



**石井 美咲**  
 (音楽コミュニケーションデザイン専修 1年)

演奏会の本番まで大変なこともありま  
 した。先生方や演奏者、同じ音コミュ生の支  
 えのおかげで、一つの大きな成功と感動を  
 つくりあげることができました。舞台裏で、  
 園児の楽しそうな笑い声が聞こえたとき  
 は、とてもうれしかったです。

**制作**

## 感想は言葉にならず…園児

山本幼稚園PTA会長 松尾 亜津美

帰ってくるなり「今日のコンサート、ととてもすご  
 かったよ。楽しかったよ。」と興奮する息子。「ど  
 んなところがすごかったの? 何が楽しかったの?」  
 という問いに「あのね、あのね……」なかなか説  
 明ができない。

そう、『こども夢コンサート』の良さは、園児の  
 言葉では説明できないのです。なぜなら目で、  
 耳で、そして体で感じた「すごい!!」だった  
 からです。

言葉にせずとも、息子のキラキラした目と嬉し  
 そうな笑顔。

どれだけ心に残ったのか、どれだけ素晴らし  
 かったのかがわかりました。

『音を楽しむ』というこの貴重な経験を大き  
 くなってもしも忘れないでほしいです。

## 第8回総会のご案内

日時／5月20日(火)

- ・総会：午後6時
- ・懇親会：午後6時30分

場所／メルパルク広島  
広島市中区基町6-36

※山本幼稚園で開催された子ども夢コンサートが、ふれあいチャンネルでニュースとして放映されました。会場でそのビデオを流します。

## 育児講演会

### 「楽しく食べて、楽しく子育て」

1月28日(火) 午前10時～11時  
舟入保育園(広島市中区舟入南)

今年度最後の子育て支援事業を舟入保育園で開催しました。講師は当NPO法人理事の住田和子さん。未就園児(3歳未満)の親子10数組が参加。講演の後、育児相談や簡単にできる料理の実演・試食など充実した時間を過ごしました。

### 高木 一之 さん

#### 「ひろしまアグリサポーターズ」理事長に就任

広島経済同友会は、2月4日広島県内の農業を応援する会員企業の組織「ひろしまアグリサポーターズ」を設立しました。企業がそれぞれのルートで地元の農産物の販売を後押しします。理事長には当法人の理事、高木一之さんが就任されました。

「食」について積極的に取り組んでいる私たちに、いろいろと情報を提供していただけると期待しています。

### 赤羽 克秀 さん

#### 呉市立美術館で「根付の魅力」を語る

3月1日から30日まで呉市立美術館で「根付と宮中装束」展が開催されました。

関連イベントで、昨年5月開催の総会特別企画として講演いただき、好評だった当法人監事の赤羽克秀さんが、講師として登壇。「古美術における根付の魅力」と題して、古美術愛好家80人を前に1時間半にわたり熱弁を振るわれました。

## 会員紹介

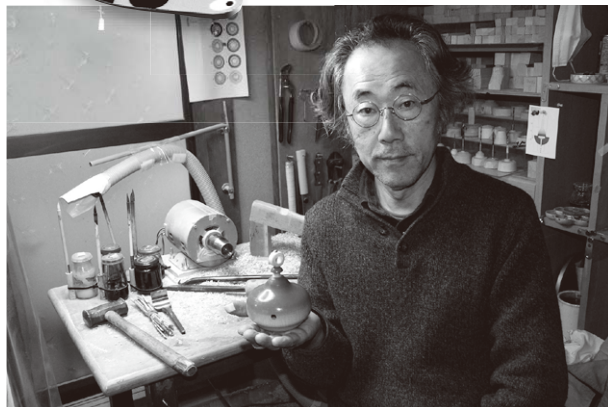
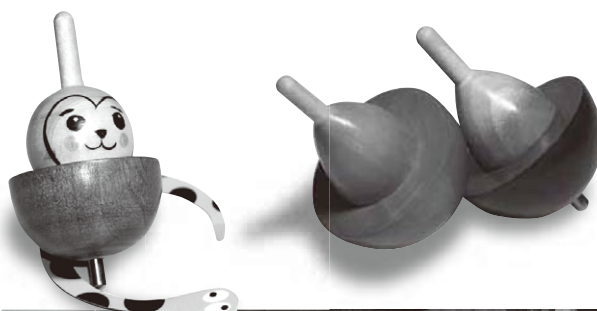
こま  
独楽作りを楽しんでいます。

藤登 康志  
1951年10月生まれ

日本の手仕事や職人さんが大好きです。仕事は60歳までと決めていたので、40年続けたデザイン仕事をピタッとやめて、今は安浦町にある生家の倉庫を改装した工作部屋で独楽作りを楽しんでいます。(実は年金の関係で今も働いています)

江戸独楽職人の広井政昭氏と出会い、広井さんの作品を集める楽しさから、製作の楽しさに変わりました。

木は木材店でミヅキを丸太で買い、2年ほど乾燥させます。特殊な刃物は鍛冶屋で作ってもらっていましたが、今年鍛冶屋さんに会ったとき、「そろそろ、自分で作りなさい」と言われ、やってみようかなと思っています。



## 法人会員紹介

私たちのNPO法人の活動を支援して  
いただいている法人会員です。

### いでした 内科・神経内科クリニック

☎739-1734 広島市安佐北区口田3-31-11  
フリーダイヤル 0120-65-0211

### 永井幸治司法書士事務所

☎730-0013 広島市中区八丁堀1-23 ヴェル八丁堀711号  
☎ 082-223-6660

### 社会保険労務士法人 サトー

☎730-0051 広島市中区大手町1-6-2 MDX広島ビル5階  
☎ 082-546-2080

### 中広印刷株式会社

☎733-0012 広島市西区中広町1-17-23  
☎ 082-503-1525

### 有限会社 しんや

☎730-0035 広島市中区本通1-9  
☎ 082-248-3700

### 医療法人社団まりも会 ヒロシマ平松病院

☎732-0816 広島市南区比治山本町11-27  
☎ 082-256-3650

### 株式会社 玉屋

☎732-0814 広島市南区段原南1-20-11  
フリーダイヤル 0120-454949

### 広島信用金庫

### 株式会社 徒然社

☎730-0856 広島市中区河原町7-2  
☎ 082-292-4507

### 社会福祉法人 三篠会

法人事務局  
☎739-1412 広島市安佐北区白木町小越230番地  
☎ 082-828-7722

## 新入会員

個人会員／◆片平 靖 廿日市市阿品 ◆片岡 功 広島市中区 ◆藤原 光広 広島市東区  
◆藤川 洋 広島市佐伯区 ◆柳川 悦郎 広島市南区 ◆藤原 和子 広島市東区

## 編集後記

■会報17号からMy Opinionのコーナーがスタートしました。初回は元事務局長の平岡顕さん、18号 川瀬啓子さん、19号 田淵真知子さん、20号 森保洋之さん、21号 川本正行さん、今回が黒田佳代子さん。私たちの会員仲間は、いろいろところで活躍しておられることがよくわかります。今後もこのコーナーの意見を刺激として元気づけられたり、発信者は仲間呼びかけて意見を拡大したりできる場になればいいのではないかと思います。われこそは、わが意見を聞いてほしい、という方がいらっしやいましたらお気軽に事務局に連絡ください。

■3月のフォーラムの件は本文に紹介されていますが、3月18日付の中国新聞の記事によりますと、「愛知県の刈谷市では市の21校の小中学校が保護者と連携し、児童生徒に午後9時以降、スマートフォンや携帯電話を使わせない試みを4月から始める」とありました。私たちの法人はフォーラムで現状の問題点の発見とそれに対する対応方法を語っていたわけですが、地域によっては具体的解決方法を行動で実行する段階になっているようです。私たちもフォーラムを勉強材料とし、成果を形にしていかなくはならないのではないかと思います。

(事務局長 金子 敏郎)

# こころ21だより

会報 第23号

2014年(平成26年)7月1日発行

事務局

〒730-0856

広島市中区河原町7-2 徒然社内

TEL 082-292-4507(金子)

FAX 082-292-4508

E-mail: kokoro21@tsure20.co.jp

NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

発行責任者/理事長 岸房康行

## 第8回通常総会開催

総会は平成25年5月20日メルパルク広島で79人(うち51人が委任状による出席)の会員の出席で、議案書にそって25年度の事業報告・収支決算を事務局より説明し承認されました。

26年度の事業として、フォーラムの開催、食育活動と子育て支援として料理教室の開催・育児相談の実施、子どもたちがたくましく育つために貢献するカレーづくり大会、子どものための音楽プロジェクト開催など前年からの継続事業とともに、ホームページの作成の計画が提案され、承認されました。

今年の特別企画として、総会会場で文化学園大学が



子どものための音楽プロジェクトで行っている演奏を志波千華さん(卒業生)のフルート、末永雅子さん(教授)のピアノで一部再現し、出席者を喜ばせました。

## 活動の輪を広げる年に

理事長 岸房 康行

当NPO法人は平成18年の設立以来8年が経過し、活動は徐々にではありますが広がってきています。広島信用金庫西風新都支店のご協力をいただき実施している「食育活動と子育て支援」の活動は4年目を迎え、5月に開催した今年度第1回には、過去最高の親子11組の参加をいただきました。

舟入学区子ども会と連携して実施している「カレーづくり大会」はすっかり定着、昨年からは大芝学区にも広がり、今年度はもう1学区増える見込みです。エリザベト音楽大学と広島文化学園大学のご協力をいただいている「子どものための音楽プロジェクト」は、今年度も9保育園・幼稚園を対象にして実施する予定です。

こうした当NPO法人の活動の認知度を高め、活動の輪を広げていくため、秋をめどにホームページ開設の準備を進めています。また、例年どおり親睦ツアーやサロントークも計画していますので、会員の皆さまにぜひご参加いただきたいと思います。

心豊かな家庭環境づくりに向けて、事務局員一同精いっぱい取り組んでまいりますので、引き続きご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成26年度

総括責任者/理事長 岸房康行・事務局長 金子敏郎

### 主要事業の役割分担表

主要事業の名称	担当理事 (○印は総括者)	備 考
①総会・理事会・役員懇談会	○金子、岸房	
②フォーラム	○野坂、岸房、窪田、木時	平成26年10月下旬、テーマは未定
③食育活動と子育て支援 (料理教室・育児相談)	○濱口、住田	5月27日、7月3日、10月17日、12月2日 「広島信用金庫西風新都支店」にて
④カレーづくり大会	○金子、野坂、木時	舟入学区、大芝学区他
⑤会報の発行	○野坂、金子	年4回発行予定
⑥会員交流サロントーク	○濱口	年1回程度
⑦子どものための音楽プロジェクト	○高東、藤本、野坂、木時	年8回
⑧会員親睦ツアー	○金子	11月ごろ
⑨ホームページ立ち上げ	○金子、岸房	9月から運用
⑩主要な通常業務 イ) 会計管理 ロ) 会員名簿管理 ハ) 事務局議事進行・議事録作成 ニ) 官庁諸手続	窪田 金子 金子、木時 高東	事務局会議(月2回開催予定) 総会後の事業報告等

事務局

金子 敏郎

岸房 康行

木時 寿子

窪田 晴美

高東 博視

野坂 忠守

濱口 豊彦

藤本 黎時

※50音順

# ネット社会への警鐘

今中 亘



私たちが、NPO法人発足を記念して「シンポジウム～今、家庭は～」を開催してから8年たちました。あの時に基調講演をお願いしたのが元広島県警本部長の竹花豊さんです。

警察庁の生活安全局長や東京都副知事を歴任され、「おやじ日本」の会長として青少年問題にも明るかった竹花さんはインターネット社会に警鐘を鳴らしました。「子どもたちは新たな危険にさらされている。大人は問題解決に取り組まなければならない」と強調されたのです。その後のインターネットを取り巻く青少年の環境の激変ぶりを見ると、竹花さんの「先見の明」に感服するばかりです。

昨今、新聞・テレビはもとより雑誌・週刊誌などにネットがらみの記事やニュースが途絶えることはありません。遺憾なことですが、その多くは犯罪やスキャンダル、青少年の非行に関連する事柄です。

新聞社の編集部門に長く勤めたので切り抜きの習性が身に付き、今も購読4紙を丹念に切り抜いています。竹花さんの「警鐘」が頭の片隅にこびりついていたからかも知れません。ネット関連の、とりわけ犯罪・非行がらみの切り抜きは増える一方です。時系列に張り付けたスクラップ帳をめくると、その後の推移が読み取れます。そして、見出しの文言もどぎつくなっています。

## ◇LINE舞台に凶行招く 少女殺人・死体遺棄事件◇

LINEを無視され暴行～4少年、強盗致傷

## ◇対話アプリで子供同士「口撃」～いじめ・トラブル誘発◇

スマホ被害の子ども467人～性犯罪など交流サイトで知り合う。

非行や犯罪にいたらぬまでも、引き金になる恐れの

ある事象を指摘する記事には、

## ◇ネット依存の中・高生52万人～病的な使用◇

ネット危機深刻化～子どもの人格形成を阻害。

## ◇ネット依存が蝕む睡眠～うつ病リスク上昇◇

不登校の末に昼夜逆転～食事と風呂以外は没頭～などの見出しが付いています。

その一方で、スクラップ帳には、

## ◇新型スマホ発売に長蛇の列～店先で10日間野宿◇

家電量販店やスーパー～格安スマホに参入続々。

## ◇スマホ通話も定額制～

顧客獲得に躍起～といった見出しの記事も少なくありません。

新型スマートフォンが売り出された時の社会面記事やテレビニュースを覚えておいででしょうか。最初の1台を入手するために10日前から銀座の道端で野宿した男性が、まるでヒーローのように扱われていました。以後スマホは急速に普及し、今や大人ばかりか中・高校生の“必携品”と化した感すらあります。

バスや電車に乗れば一目瞭然。スマホに取りつかれたかのように、満員電車で吊革を持ちながら操作に没頭する姿は異様です。親は子の鏡、子は親の鏡と言いますね。家庭で親子そろって携帯・スマホに熱中する姿を想像するとゾッとします。そして「歩きスマホ」「自転車スマホ」「ながらスマホ」は常態化し、事故や事件の引き金にもなっていると伝えられています。スマホは「文明の利器」なのですが、「凶器」にもなっている現実を直視しなければなりません。

3月に「ネットとの向き合い方を考える」というテーマでフォーラムを開きました。時宜にかなったフォーラムは好評でした。新聞へも掲載され、青少年育成広島県民会議から今年度の総合講座（10月11日開催）へのお呼びがかかったのです。竹花さんの「警鐘」を鳴らし続けるのも私たちの役割だと思っています。私も「ネットとマスメディア」のテーマで1コマを担当させていただくことになりました。忌憚（きたん）なく、メディアの在り方にも迫りたいと考えているところです。

(NPO法人こころ21理事)

## カレーづくり大会

～ たくましい子どもを育てることへ企画協力 ～

今年度の予定

- ◆ 7月 6日(日) / 山本学区子ども会主催の「山本学区子ども会ジュニアリーダー育成会」実施へのアドバイス。
- ◆ 8月23日(土) / 大芝学区子ども会育成協議会  
 昨年は雨天中止となりましたが今年には実行できますように。
- ◆ 12月14日(日) 予定 / 舟入学区子ども会育成協議会  
 今年で8回目となります。参加者の卒も子ども会会員にとどまらず、全校児童に呼びかけて実施する予定です。

## 「子どものための音楽プロジェクト」日程

### ●こども夢コンサート (エリザベト音学大学)

幼稚園・保育園	日程(午前)
南区 皆実保育園	10月27日(月)
南区 大河保育園	
佐伯区 坪井保育園	10月28日(火)
佐伯区 千同保育園	
安佐南区 中筋幼稚園・中筋保育園	2月23日(月)

- ① 本物の舞台公演と感動を体験する
- ② 学生のほか教員等の特別出演もあり、専門家による参加型舞台企画
- ③ ソロ、アンサンブル、ミニオーケストラ、創作ミュージカル、オペラなど多彩な演目構成
- ④ 平成27年2月23日は中筋幼稚園、中筋保育園の交流事業

### ●こども音楽体験教室 (広島文化学園大学)

幼稚園・保育園	日程(午前)
安佐北区 落合保育園	10月24日(金)
東区 あげぼの保育園	11月10日(月)
安佐南区 川内幼稚園	11月18日(火)

- ① 子どもたちとの双方向のコミュニケーションを重視したワークショップ形式の音楽会
- ② 本格的なクラシック作品を間近で「聴く」「見る」「触れる」ことで音楽の楽しさを知る
- ③ 学生による管楽器アンサンブルを中心とした楽器編成

## 食育活動と子育て支援

広島信用金庫西風新都支店(安佐南区)を会場に、平成22年の秋から始まった活動。今年度の第1回が5月27日(火)に開かれました。回を重ねて内容も充実してきました。



### 参加者

- ・親子11組(これまでで最多)
- ・こころ21から5人(岸房理事長、藤本、浜口、住田各理事、住田理事の声掛けでボランティアとして初参加の須山恵子さん)

### 内容

- ・食育の話(岸房理事長)
- ・手遊び(須山さん)
- ・簡単な料理：ナスとトマトのグラタン、かつお節のふりかけ(浜口、住田各理事)
- ・参加者にミニトマトの苗をプレゼントし、お子さんと一緒に育てることを提案、次回参加する人は栽培の状況を報告することにしました。

次回開催は7月3日(木)。広島女学院大学の学生、3人が参加する予定です。

募集  
各事業の開催希望幼稚園・保育園・子ども会などを募集しています。





# こころ21だより

会報 第24号

2014年(平成26年)9月20日発行

事務局

〒730-0856

広島市中区河原町7-2 徒然社内

TEL 082-292-4507(金子)

FAX 082-292-4508

E-mail: kokoro21@tsure20.co.jp

NPO法人 心豊かな家庭環境をつくる広島21

発行責任者/理事長 岸房康行

## My Opinion

### 初心にかえる

濱口 豊彦



近年、核家族が増え、円満な家庭が築けないのが、大きな問題の一つです。そこで、心豊かな家庭環境を築くには、何が必要かを考えました。その結果、①安定した収入、②家族同士の思いやり、③

夢と希望を持てる環境づくり、の三つの条件が揃わなければ円満な家庭を築くことは難しいということに気付いたのです。

まず、私の住んでいる安佐南区から変えていきたいと思い、「元気で平和なわが町」をスローガンに掲げ、共通の認識を持つ人たちと、安佐南区にある大学の学生の協力のもと、アンケート調査を行うことを考えました。しかし、なかなか行動に移せず、最初の一步が踏み出せませんでした。

平成13年当時、非行に走った子どもたちが暴走族になり、夜の街をバイクの爆音とともに走り回っていました。連日連夜、八丁堀から紙屋町、平和大通りへかけての暴走行為の数々。

当時、ホテルに勤務していた私は、お客さまからチェックアウト時に「広島の街はどうなっているのか」「暴走族の爆音で眠れない」「くつろげない」「せっかくの旅行をどうしてくれるのだ」などのクレーム対応に追われる日々が続きました。そこで広島県警本部長の竹花豊さん(当時)を中心に、ホテル協会、広島観光コンベンションビューローと協力し、深夜、アリスガーデンに集まる暴走族や非行少年たちへの説得を続けました。その結果、やっとの思いで鎮静化することができたのです。

この異常な世の中を変えなくてはならない。日本はこのままでいいのか? いや、いいはずがないと自問自答しました。

私は、青少年の非行は学校に問題があり、問題行動に対する善悪の判断を身につけさせる教育が必要だと考えました。そこで広島市教育委員会に、教育の在りかたについて働きかけをしましたが実を結びませんでした。

その後、いろいろな事例を学ぶうちに、学校教育だけでは解決しない、原因は家庭にあるという考えにたどり着きました。

昔は、家族のみならず地域で協力して子どもの見守りを行い、家庭円満が当然でした。また、円満な家庭に育った子どもたちは心が豊かであると同時に、他人に対しても思いやりがあり、助け合うという良い循環が生まれます。

それぞれの家庭が抱えている問題点を解決すれば、円満な家庭が生まれる。その円満な家庭を、1軒から10軒、10軒から100軒と増やしていきたい。そんな地域社会をつくれなものだろうか。

自分たちの力で「心豊かな家庭環境づくりを目指したい」。その趣旨に賛同していただいた皆様のご支援・ご協力によってNPO法人「心豊かな家庭環境をつくる広島21」が平成18年8月に誕生しました。

初代理事長に就任された鍋岡聖剛さん(今年1月23日逝去)は、設立趣旨書のなかで「いろいろな課題を解決するために、行政の取り組みが必要なほど大きな社会問題化しているものも多くあります。しかしながら、地域の力で解決が可能なものもあります。弱化しつつある日本の『家族力』を、地域の力で、再び、元気なものにしよう。『家庭力』のある社会を取り戻そう。そして、21世紀を夢と希望に満ちた世紀にしよう」と述べておられます。

この原稿を書いているさなか、私の住んでいる広島市安佐南区と、安佐北区で大規模な土砂災害が発生しました。こうした非常時にこそ、家族の絆、家庭力が試されているのではないのでしょうか。

もう一度初心に帰って、私たちの理念について考えてみたいと思います。

(NPO法人こころ21理事)

参加者募集

# 能島の潮流体験と 村上水軍

今年は「瀬戸内しまのわ2014」博覧会開催にあわせて、村上水軍から歴史を振り返ってみようというツアーとしました。会員以外の方も誘い合わせてぜひ参加ください。ただし、先着27人です。



※料理の写真はイメージです。

ツアー開催要領

- 日 時：11月9日(日)
- 集 合：午前7時30分  
広島県庁・北側道路(市民病院と県庁の間の通り)
- 交 通：貸し切り中型バス(広交観光)
- 募集人員：27人(先着順)
- 参加費用：8,000円(昼食代・旅行保険・入拝観料含む)  
※参加費は当日徴収します。  
※当日キャンセルの場合は参加費を申し受けます。

申込方法

- FAX・ハガキで事務局にお申し込みください。(氏名、住所、電話番号)
- 締め切り：10月24日(金)
- 申 込 先：NPO法人心豊かな家庭環境をつくる広島21  
広島市中区河原町 7番2号 徒然社内  
TEL082-292-4507 FAX082-292-4508

ツアー行程

- 7:40 広島県庁北側出発
- 10:30 宮窪瀬戸の潮流体験  
最大10ノットの潮流(約40分のクルーズへ)
- 11:50 大島にて昼食
- 13:00 村上水軍資料館  
入場観光(全国初の水軍に関する博物館)
- 14:15 カレイ山展望公園
- 17:40 広島県庁北側 着

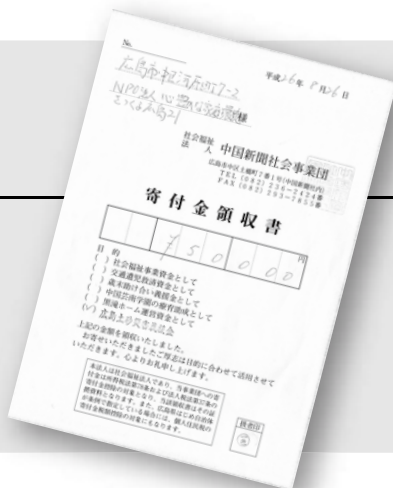
※行程は、当日の状況で変更することがあります。

(金子 敏郎)

## 広島土砂災害へ義援金

8月20日に発生した土砂災害への義援金5万円を、中国新聞社会事業団へ寄託しました。私たちの会員の山下京子さん、野坂忠さんも避難生活を経験されました。

被災地の1日も早い復旧をお祈りします。



# 平成26年度 子どものための音楽プロジェクト

## こども夢コンサート (エリザベト音学大学)

### ミニコンサート

①南区 皆実保育園	10月27日 (月)	9:40~10:10
②南区 大河保育園	10月27日 (月)	11:00~11:30
③佐伯区 坪井保育園	10月28日 (火)	9:40~10:10
④佐伯区 千同保育園	10月28日 (火)	11:00~11:30

### フルコンサート

⑤安佐南区 中筋幼稚園・中筋保育園との交流事業	平成27年2月23日 (月)	10:00~11:00
-------------------------	----------------	-------------

## こども音楽体験教室 (広島文化学園大学)

①安佐北区 落合保育園	10月24日 (金)	10:00~10:30
②東区 あげぼの保育園	11月10日 (月)	10:30~11:00
③安佐南区 川内幼稚園	11月18日 (火)	10:30~11:00

### ご見学ください

会員の皆さまは近くの保育園・幼稚園で開催される「子どものための音楽プロジェクト」をぜひご見学ください。  
見学希望の方は事前にNPO事務局へTEL・FAXで、連絡をお願いします。

### 助成金交付決まる

平成26年度「子どものための音楽プロジェクト」に対して、エネルギー文化・スポーツ財団より助成金が交付されることになりました。

(高東 博視)

# カレーづくり大会 大芝学区で実施

8月23日(土) 午前9時30分～ 大芝小学校グラウンド

今年の夏の天候は週末になると雨模様の予報が続きましたが、当日は久々に太陽が顔を出し、実施することができました。しかし20日未明には安佐南・安佐北区で大雨による大規模な土砂災害が発生しており、会の冒頭で犠牲者の方に黙とうをささげました。

当日は約150人で、初めてのカレー作りに取り組みました。子どもたちは丸太を切ったり、割ったり、まきに火を付けたり、包丁を持ったりと自主的に動いていたのが印象的でした。食事が終わり、飯ごうや鍋の後片付けでは、洗い残しがないか厳しいチェックを受け、何度かの洗い直しも指摘されながら、大きな事故もなく大会を終えることができました。

今回の主催は大芝学区子ども会育成協議会、私たちNPOは企画・協力で指導に当たりました。

ハウス食品株式会社からカレーのルー・玉ネギのペースト、JAグループ広島からは食材の協賛をいただきました。会を見学いただいたハウス食品の担当者の方はこの企画を高く評価され、今後も協賛していくつもりとのお話をいただきました。

(金子 敏郎)



当日配布プログラムの表紙



## 青少年育成カレッジのご案内

3月に開催したフォーラム「ネットとの向き合い方を考える」に反響がありました。青少年育成広島県民会議から、青少年にかかわる活動や仕事をしている人、青少年育成活動に関心のある方を対象にして、毎年開催している「青少年育成カレッジ」でもネットの問題と一緒に取り組みたいとの提案がありました。県民会議の主催事業ですが、私たちも全面的に協力することにしました。会員の皆さんにもぜひ参加していただきたいと思います。

### 青少年育成カレッジ開催要項

- とき／10月11日(土) 午前10時～午後3時30分
- ところ／県立広島大学広島キャンパス  
「教育研究棟1」 2階講義室(1239)  
広島市南区宇品東1-1-71
- 主催／青少年育成広島県民会議
- テーマ／ネット社会が与える影響
- 内容 ①ネット社会の光と闇  
広島修道大学人文学部教授 西野 泰代  
②親が把握しなきゃいけない子どもが使うケータイの実態とその対策  
広島市電子メディア協議会会長 尾崎 公幸  
③人格形成は家庭教育から  
NPO法人こころ21理事長 岸房 康行  
④ネットとマスメディア  
中国新聞社特別顧問 今中 亘 (敬称略)
- 申し込み／10月1日(水)までにNPO事務局まで電話、ファクス、eメールでお申し込みください。  
(野坂 忠守)

## 会員紹介

### 藤川 洋さん



縁あって入会させていただきました。本当に縁というのは不思議なものです。よわい65歳、一つ所で生活を続けると実に多くの知り合いができて、つながってくるものです。事務局を担当されている金子さんは高校の後輩で、その彼が、私が所属して30年近くになるボランティアクラブに、赤羽克秀さん(こころ21監事)の紹介で入会してくれたのです。彼が「心豊かな…」で活躍していることを知りました。

そして彼の広島の若者たちに対する熱い気持ちに強く共感を覚えました。私が所属しているクラブのサポート先は、全人教育を図る広島でもよく知られた団体です。さすがに私も長く在籍していると、組織の若返りや、もっと違った自分を探したくなり、つい身の置き所について、強く関心を持つようになってきていました。やはり縁あって、営業の現役時代にお世話になっていた取引先の方から誘われたのでした。

私は現在、NPO法人広島県就労支援事業者機構に週5日のフル勤務をしています。体調はすこぶる良く、まさに現役復帰した気分です。誕生したばかりの組織ですが、罪を犯した人や、罪を犯しそうな人を就労させ、再犯を抑え、社会復帰、社会貢献に導こうという組織です。おおむね30歳までの対象者に日々会って、職場体験や正規就労につけるような相談にのっています。事業費を確保するために企業回りも積極的にしています。就労を引き受けていただく協力雇用主の開拓を、足を使って募っています。人生のロスタイムで私の経験とは違った若者たちを知り、これも縁として多くのことを学んでいる毎日です。

## 食育活動と子育て支援

7月3日(木) 広島信用金庫西風新都支店

- 参加者／親子5組  
広島女学院大学から初めての参加  
渡部佳美准教授と管理栄養学科の学生3人  
こころ21から4人(岸房理事長、藤本顧問、濱口、住田各理事)  
※前回の参加者(5月27日)にミニトマトの苗をプレゼントしましたが、その後の生育状況について報告がありました。
- 内容／
  - ・料理レシピの紹介  
高野豆腐の豚肉巻き、とりそぼろ煮、とりそぼろのマーボー風
  - ・高野豆腐の栄養について  
女学院大学の学生が発表。
  - ・教育相談  
兄弟げんか、絵本の選び方などについて相談がありました。

当会のホームページを開設。10月1日より順次アップしていきます。

### 編集後記

わがNPO法人の設立登記は平成18年8月21日。設立までには発起された方を中心に苦労があったことと拝察します。今回は組織を立ち上げる発端となった濱口さんの思いを「初心にかえる」の中で読ませていただきました。設立当時の事務局は広島駅の北口にありましたが、翌年の4月から現在地に移りました。平成19年4月現在

で、個人会員112人、法人会員5団体。

事務局は平岡顕、野坂忠守、濱口豊彦、窪田晴美、金子敏郎でした。ちなみに、私、金子は平成18年8月に野坂さんから、事務局の一員として活動しないかと声をかけていただいて参加し、今日に至っています。  
(金子 敏郎)